
大府市ヤングケアラーに関するアンケート調査 結果報告書

令和7年3月

大府市

目次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査対象.....	1
3. 調査期間.....	1
4. 調査方法.....	1
5. 回収結果.....	2
6. 調査結果の表示方法.....	2
II 子どもの調査結果.....	3
1. 回答者の属性.....	8
2. 普段の生活について	12
3. 悩みや困りごと	18
4. ヤングケアラーについて	22
5. 家族の中にお世話をする必要がある人がいる子どもの置かれた状況	29
6. 自由回答.....	54
III 調査結果の考察.....	60
(参考資料) 家族の中にお世話する必要がある人がいる子どもの置かれた状況(詳細) ..	63

I 調査の概要

1. 調査の目的

本市では令和4年度から愛知県のヤングケアラー支援モデル事業を受託し、ヤングケアラー本人および家族への支援事業を実施しています。

本市のヤングケアラーに係る現状及び課題を顕在化させるとともに、支援施策の策定についての基礎資料とすること、さらには、アンケートの回答者が、アンケートへの回答を通じてヤングケアラーの現状及び課題についての認識を深められるとともに、支援の必要性について思索する契機とすることを目的に、子どもを対象に調査を実施しました。

2. 調査対象

調査対象は、大府市内の公立の小学校、中学校及び高等学校に在籍する児童生徒(小学5年生、中学2年生、高等学校2年生)全員です。

3. 調査期間

令和6年11月～令和7年1月

4. 調査方法

調査の回答URL(二次元コード)を記載したものを直接配布し、WEB上で回収を行いました。

5. 回収結果

調査対象者	配布数 (件)	有効回答数 (件)	有効回答率 (%)
小学5年生	954	835	87.5%
中学2年生	926	803	86.7%
高校2年生	614	289	47.1%

6. 調査結果の表示方法

- 回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

Ⅱ. 子どもの調査結果

Ⅱ. 子どもの調査結果

【調査結果 概要】

1. 普段の生活について

- 欠席および遅刻・早退については、すべての学年で「たまにする」が1～2割程度、「ときどきする」が3～5%程度、「よくする」が1～2%程度あります。
- 放課後や休日の習い事をしているかは、小学5年生では、「はい」が81.4%、「いいえ」が18.6%となっています。
- 習い事・部活動・学校外のクラブ活動は、中学2年生では、「はい」が89.0%、「いいえ」が11.0%となっています。高校2年生では、「はい」が67.5%、「いいえ」が32.5%となっています。
- 最近の睡眠時間が足りていないかについては、「はい」と回答した割合は、小学5年生では、26.2%、中学2年生では42.1%、高校2年生では64.7%となっており、学年が上がるにつれて高くなっています。
- 毎朝朝食をとっているかについては、小学5年生と中学2年生では9割以上、高校2年生では8割以上が「はい」と回答しています。他方で、「いいえ」も、小学5年生では5.9%、中学2年生では9.3%、高校2年生では16.3%と1～2割程度あります。
- ふだんの学校生活であてはまることは、すべての学年で「あてはまるものはない」が最も高く5～6割程度。その他、小学5年生と中学2年生では、「持ち物の忘れ物が多い」「提出物を出すのが遅れることが多い」「宿題や課題ができないことが多い」などが多くなっています。高校2年生では、「授業中に居眠りすることが多い」「提出物を出すのが遅れることが多い」「持ち物の忘れ物が多い」などが多くなっています。

2. 悩みや困りごと

- 悩みや困りごとについては、小学5年生では、「特にない」が最も高く60.4%となっていますが、「学校の成績のこと」が21.1%、「友達のこと」が19.5%、「家族のこと」が8.3%なども高くなっています。中学2年生および高校2年生も、「特にない」の割合が高くなっていますが、高校2年生では「進路のこと」が5割程度で最も高くなっています。また、「学業成績のこと」「進路のこと」もどちらの学年も4割程度と高くなっています。
- 悩みや困りごとの相談先は、小学5年生・中学2年生では、「家族」が8割程度と高くなっています。次いで「友達」が、小学5年生では6割、中学2年生では7割と続き、「学校の先生」が、小学5年生・中学2年生ともに3～4割となっています。高校2年生では、「友達」「家族」の割合が高く7割となっています。
- 悩みや困りごとを相談しやすい方法については、すべての学年で「相手の顔をみながら直接相談できる方法」が最も高く6割程度となっています。次いで、小学5年生と中学2年生では、「自分の情報は知られずに、相談できる方法」が3割と高くなっています。さらに、小学5年生では、「電話で相談できる方法」が2割、中学2年生では「インターネットやSNSを使って文字で相談す

る方法」が3割となっています。高校2年生では、「自分のことは知られずに、相談できる方法」に次いで、「インターネットやSNSを使って文字で相談する方法」が3割となっています。

3. ヤングケアラーについて

- ヤングケアラーの言葉を「聞いたことがある」と回答した割合は、小学5年生では 33.7%、中学2年生では 57.3%、高校2年生では 93.4%となっており、学年が上がるにつれて高くなっています。前回調査との比較では、「聞いたことがある」は、小学5年生では 8.3 ポイント、中学2年生では 7.7 ポイント減少していますが、高校2年生では 22.6 ポイントと大きく増加しています。
- ヤングケアラーという言葉を知った媒体は、小学5年生と中学2年生では、「テレビ、新聞」が最も高く4~5割程度となっています。次いで、「学校」が、小学5年生では 31.7%、中学2年生では 48.5%となっています。さらに、小学5年生では「雑誌や本」が 29.5%、中学2年生では、「研修会・人権講話」が26.7%となっています。高校2年生では、「学校」が68.1%と最も高く、次いで、「テレビ、新聞」が 47.8%、「SNSやインターネット」が 27.0%となっています。
- 身近にヤングケアラーにあてはまるようなクラスメイトや友だちがいるかについては、すべての学年で、「いないと思う」が高く9割前後となっています。他方で、「いると思う」と回答した割合は、小学5年生では 10.2%、中学2年生では 7.5%、高校2年生では 10.0%となっています。
- ヤングケアラーの状態になると、毎日の生活にどんな影響があるかについては、小学5年生と中学2年生では、「その他」と「わからない」を除くすべての項目で7割程度かそれ以上と高くなっています。
- 市が主催する人権講話の感想は、すべての学年で、「講話を聞いて、はじめてヤングケアラーを知った」が最も高く、小学5年生では 72.7%、中学2年生では 61.9%、高校2年生では 37.3% となっています。

4. 家族の中にお世話をする必要のある人がいる子どもの置かれた状況

- 家族の中にお世話が必要な人がいるかについては、「いる」と回答した割合は、小学5年生では 10.5%です。中学2年生では 4.0%、高校2年生では 3.5%となっています。
- 「家族の中にお世話が必要な人がいる」と回答した人のうち、自身がお世話をしているかについて「はい」と回答した割合は、小学5年生では 45.5%(40 件)、中学2年生では 31.3%(10 件)、高校2年生では 40.0%(4件)となっています。前回調査との比較では、中学2年生で「はい」が 13.1 ポイント減少しています。
- お世話をしている対象は、小学5年生では、「弟・妹」が 70.0%(28 件)、「母親」が 20.0%(8 件)、「父親」、「兄・姉」が 15.0%(6件)となっています。中学2年生では、「弟・妹」が 60.0%(6 件)、「祖母」が 20.0%(2件)、「父親」、「母親」が 10.0%(1件)となっています。高校2年生では、「祖母」が 50.0%(2件)、「祖父」、「弟・妹」が 25.0%(1件)となっています。
- お世話をしている人の状況は、小学5年生では「幼い」が 55.0%(22 件)、「仕事でいそがしい」が 15.0%(6件)などとなっています。中学2年生では「幼い」が 50.0%(5件)、「高齢(65 歳以上)」が 20.0%(2件)となっています。高校2年生では、「高齢(65 歳以上)」、「認知症」が 75.0%(3件)となっています。

- お世話の種別は、小学5年生では、「見守り」が 60.0%(24 件)、「身体的な介護(入浴やトイレのお世話など)が 40.0%(16 件)、「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」が 30.0%(12 件)となっています。中学2年生では、「見守り」が 60.0%(6件)、「外出の付き添い(買い物、散歩など)」が 50.0%(5件)、「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」が 40.0%(4件)となっています。高校2年生では、「見守り」が 75.0%(3件)、「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」が 50.0%(2件)、「外出の付き添い(買い物、散歩など)」、「通院の付き添い」が 25.0%(1件)となっています。
- お世話の頻度について、週の日数では、小学5年生では、「6日以上」が 37.5%(15 件)、「2～3日」が 30.0%(12 件)となっています。中学2年生では、「6日以上」が 50.0%(5件)、「2～3日」が 30.0%(3件)となっています。高校2年生では、「2日未満」、「6日以上」が 50.0%(2 件)となっています。
- お世話をしている時間では、小学5年生では、「6時間未満」が 75.0%(30 件)、「6時間以上 12 時間未満」が 7.5%(3件)となっています。中学2年生では、「6時間未満」が 80.0%(8 件)、「6時間以上 12 時間未満」、「12 時間以上」が 10.0%(1件)となっています。高校2年生では、「6時間未満」が 50.0%(2件)、「6時間以上 12 時間未満」、「12 時間以上」が 25.0%(1件)となっています。
- お世話を始めてからの期間は、小学5年生では、「小学校4年生のころ」が 30.0%(12 件)、「最近(小学校5年生になってから)」が 22.5%(9件)、「小学校2年生のころ」が 12.5%(5件)となっています。中学2年生では、「最近(中学2年生になってから)」が 30.0%(3件)、「中学1年生になってから」、「小学校5年生のころから」、「小学校3年生より前から」が 20.0%(2件)、「小学校4年生のころから」が 10.0%(1件)となっています。高校2年生では、「高校1年生になってから」が 75.0%(3件)、「小学校のころから」が 25.0%(1件)となっています。
- お世話を一緒にしてくれる人の有無について「いない」は、小学5年生では 7.5%(3件)となっています。中学2年生と高校2年生では全員が「いる」となっています。
- お世話を一緒にしてくれる人は、すべての学年で「父親、母親、兄姉、弟妹」が最も高く、9～10割となっています。
- お世話をすることについて大変さやつらさを感じているかは、体力の面では、小学5年生では、「全くつらくない」が 67.5%(27 件)、「あまりつらくない」が 25.0%(10 件)、「かなりつらい」が 5.0%(2件)となっています。中学2年生では、「全くつらくない」が 60.0%(6件)、「あまりつらくない」、「とてもつらい」が 20.0%(2件)となっています。高校2年生では、「あまりつらくない」が 50.0%(2件)、「全くつらくない」、「少しつらい」が 25.0%(1件)となっています。「かなりつらい」、「とてもつらい」の回答は、すべての学年で合計4件あります。
- 気持ちの面では、小学5年生では、「全くつらくない」が 62.5%(25 件)、「あまりつらくない」が 25.0%(10 件)、「少しつらい」が 7.5%(3件)となっています。中学2年生では、「全くつらくない」が 50.0%(5件)、「あまりつらくない」、「とてもつらい」が 20.0%(2件)、「少しつらい」が 10.0%(1件)となっています。高校2年生では、「全くつらくない」が 50.0%(2件)、「少しつらい」、「かなりつらい」が 25.0%(1件)となっています。「かなりつらい」、「とてもつらい」の回答は、すべての学年で合計5件あります。
- お世話の悩みについて誰かに相談したことの有無については、すべての学年で過半数が「な

い」と回答しています。

- お世話の悩みについて相談した相手は、「家族」、「友達」、「学校の先生」、「習い事の先生」などとなっています。
- 家族以外で家族のことについて相談できる場所については、中学2年生では、「大府市役所(福祉総合相談室など)」、「大府市のLINE相談窓口」、「学習支援まなポート」、「レインボーハウス」が 30.0%(3件)が知っている場所として高くなっています。高校2年生では、「大府市役所(福祉総合相談室など)」、「大府市のLINE相談窓口」、「こども家庭センター(保健センター内2階)」、「児童(老人福祉)センター」が 25.0%(1件)となっています。
- 家族や周りの大人にしてもらいたいことについては、小学5年生では、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」が 17.5%(7件)、「自由に使える時間がほしい」が 15.0%(6件)、「進路や就職など将来の相談に乗ってほしい」、「家庭への経済的(金銭面)な支援」が 10.0%(4件)となっています。中学2年生では、「自分の今の状況について話を聞いてほしい」、「進路や就職など将来の相談に乗ってほしい」、「家庭への経済的(金銭面)な支援」が 10.0%(1件)となっています。高校2年生では、「特にない」が 100.0%(4件)となっています。

1. 回答者の属性

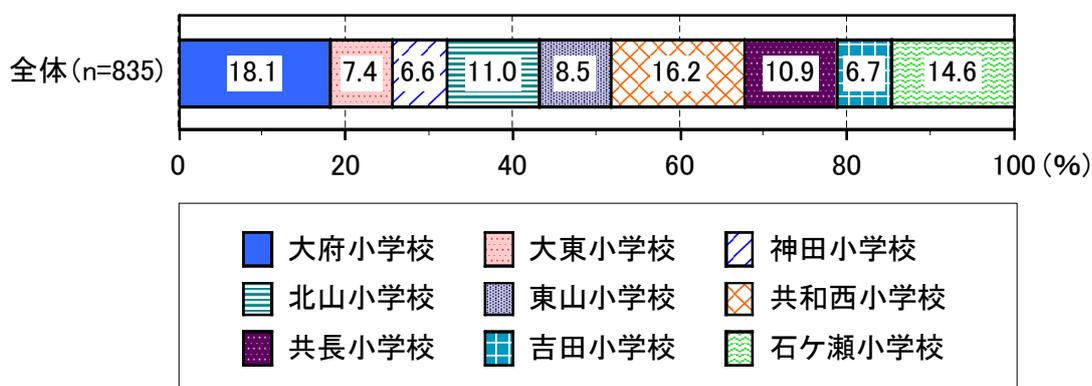
①通っている学校

あなたの通っている学校を選んでください。(単数回答)

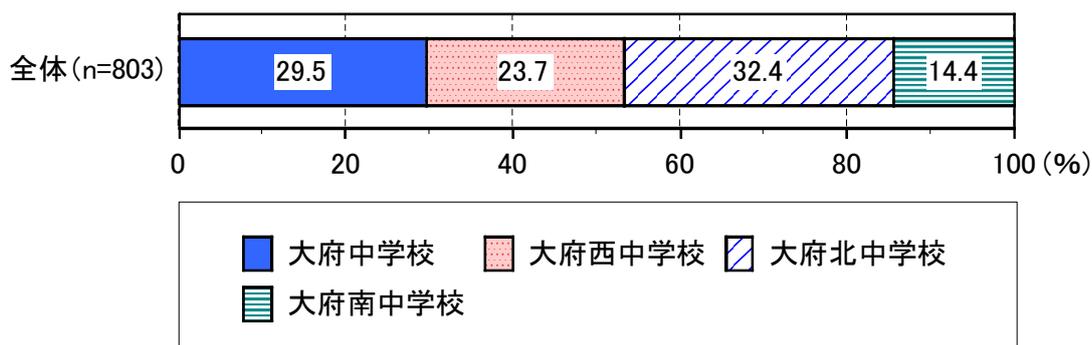
[小学5年生・中学2年生・高校2年生:問1]

- 小学5年生は、高い順に「大府小学校」が 18.1%、「共和西小学校」が 16.2%、「石ヶ瀬小学校」が 14.6%となっています。
- 中学2年生では、「大府北中学校」が 32.4%、「大府中学校」が 29.5%、「大府西中学校」が 23.7%、「大府南中学校」が 14.4%となっています。
- 高校2年生では、高い順に「大府東高校」が 60.2%、「桃陵高校」が 22.1%、「大府高校」が 17.6%となっています。

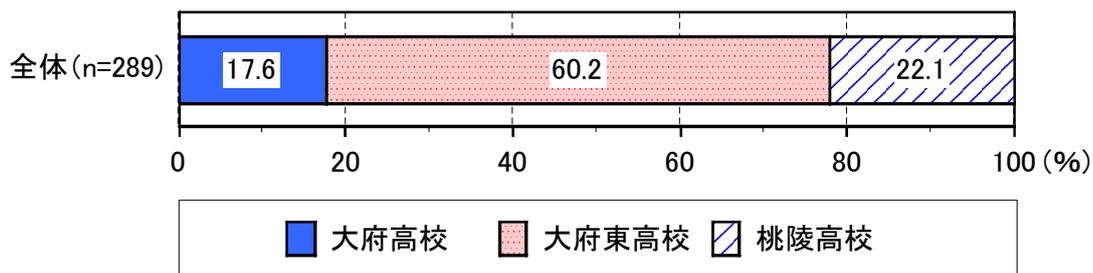
【小学5年生】



【中学2年生】



【高校2年生】

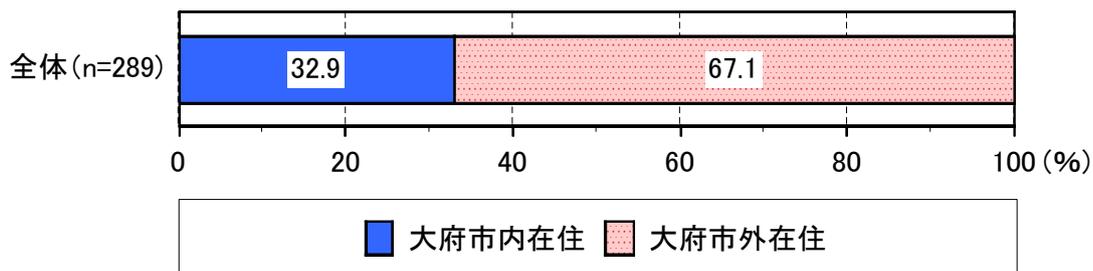


※居住地(高校2年生)

あなたの住んでいるところを選んでください。(単数回答)

[高校2年生:問2]

- 大府市内在住者は 32.9%、大府市外在住者が 67.1%となっており、市外在住者の方が多くなっています。

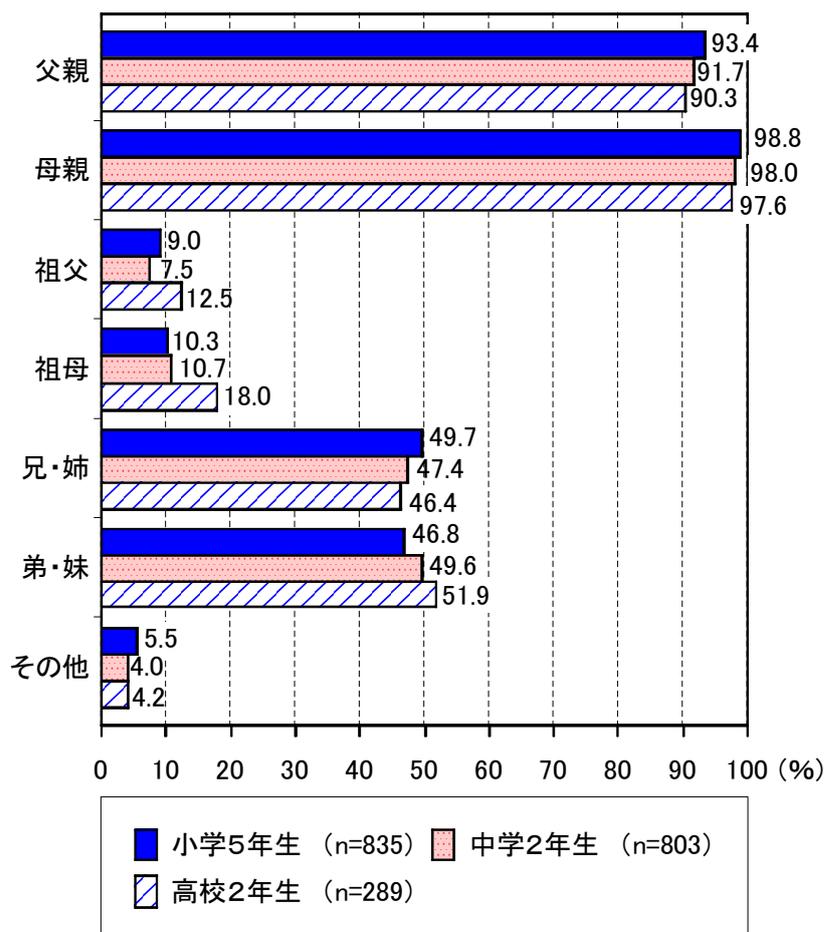


②一緒に住んでいる人

あなたが一緒に住んでいるのは誰ですか。(複数回答)

[小学5年生・中学2年生:問2、高校2年生:問3]

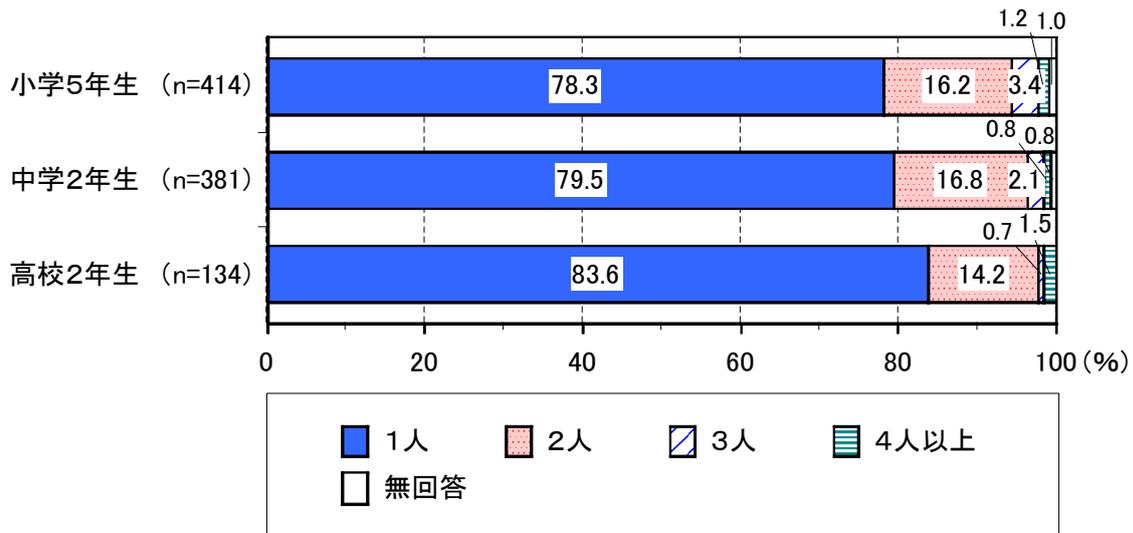
- 小学5年生では、「母親」が98.8%、「父親」が93.4%、「兄・姉」が49.7%となっています。
- 中学2年生では、「母親」が98.0%、「父親」が91.7%、「弟・妹」が49.6%となっています。
- 高校2年生では、「母親」が97.6%、「父親」が90.3%、「弟・妹」が51.9%となっています。



③「兄・姉」の人数

「兄・姉」を選んだ人 お兄さん・お姉さんの人数を教えてください。(数量回答)

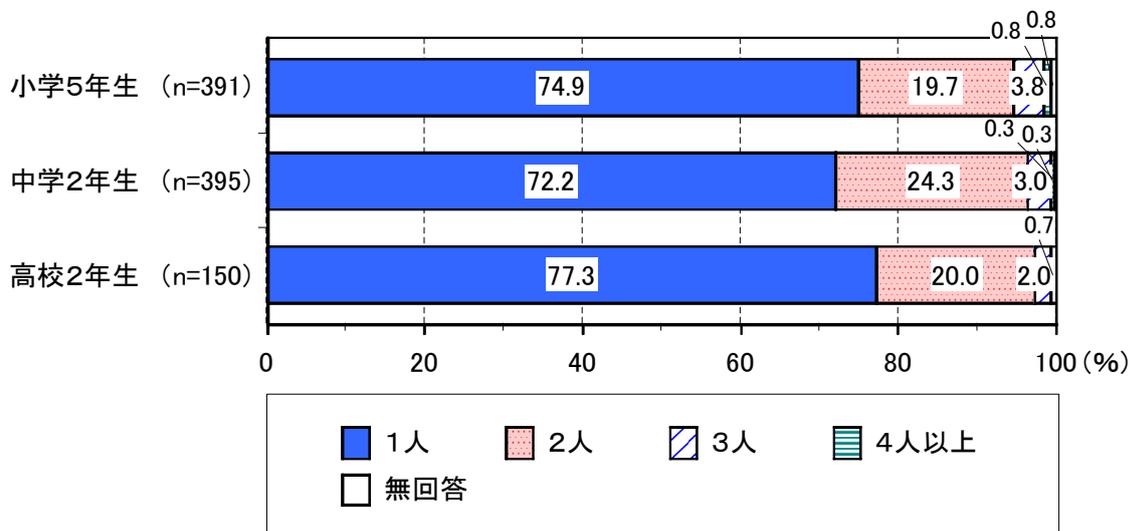
- 「兄・姉」の人数は、小学5年生では「1人」が78.3%、「2人」が16.2%、「3人」が3.4%です。
- 中学2年生では、「1人」が79.5%、「2人」が16.8%、「3人」が2.1%です。
- 高校2年生では「1人」が83.6%、「2人」が14.2%、「3人」が0.7%、「4人以上」が1.5%です。



④「弟・妹」の人数

「弟・妹」を選んだ人 弟さん・妹さんの人数を教えてください。(数量回答)

- 「弟・妹」の人数は、小学5年生では「1人」が74.9%、「2人」が19.7%、「3人」が3.8%です。
- 中学2年生では、「1人」が72.2%、「2人」が24.3%、「3人」が3.0%です。
- 高校2年生では、「1人」が77.3%、「2人」が20.0%、「3人」が2.0%です。



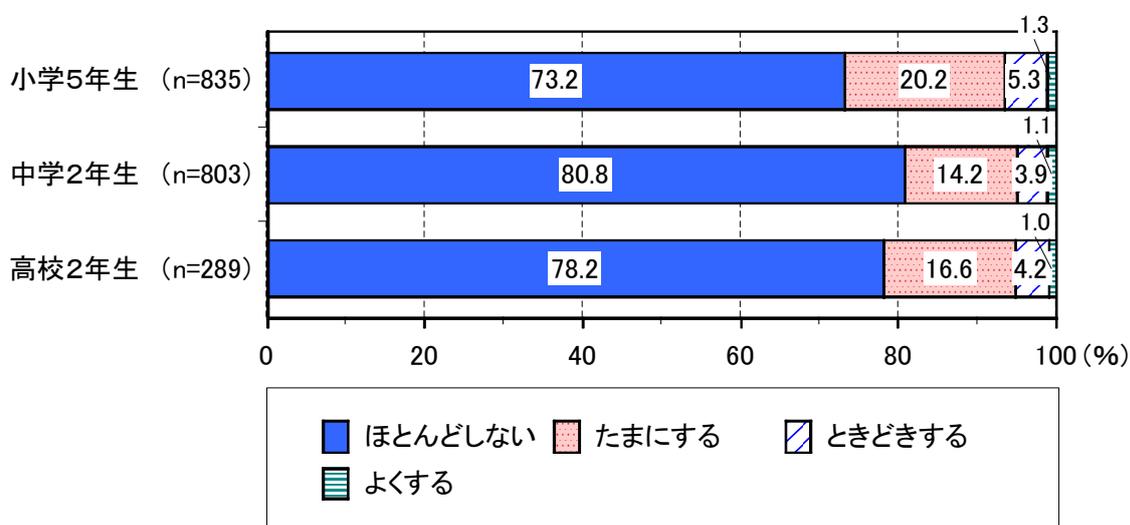
2. 普段の生活について

あなたは学校を欠席したり、遅刻や早退をすることがありますか。(単数回答)

[小学5年生・中学2年生:問3、高校2年生:問4]

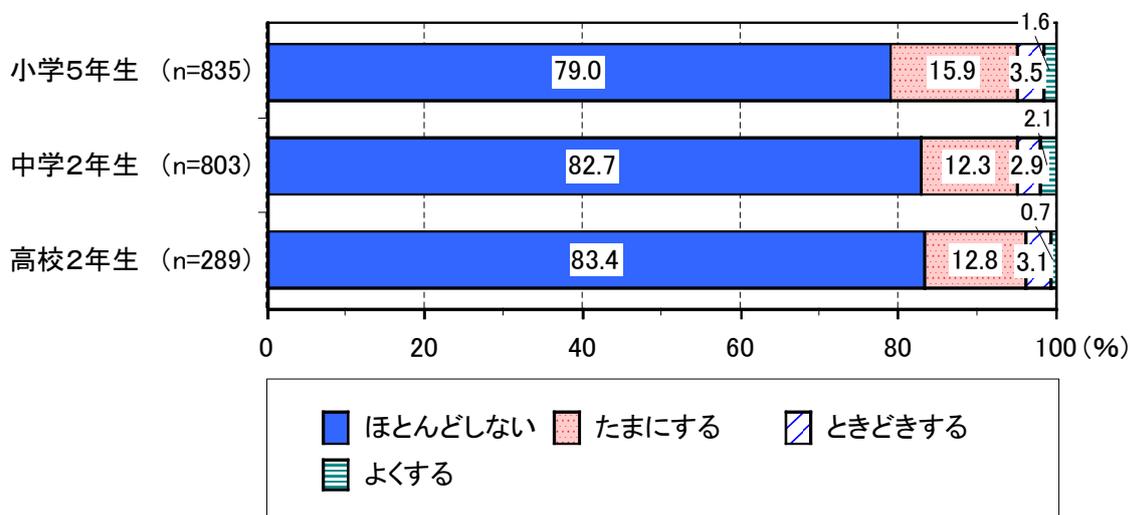
①欠席について

- 欠席について「ほとんどしない」が、小学5年生では 73.2%、中学2年生では 80.8%、高校2年生では 78.2%となっています。
- ただし、「ほとんどしない」を除いた、1～2割が欠席を“する”(「たまにする」+「ときどきする」+「よくする」と回答しています。特に小学5年生では「たまにする」が 20.2%と他の学年よりもやや高くなっています。



②遅刻・早退について

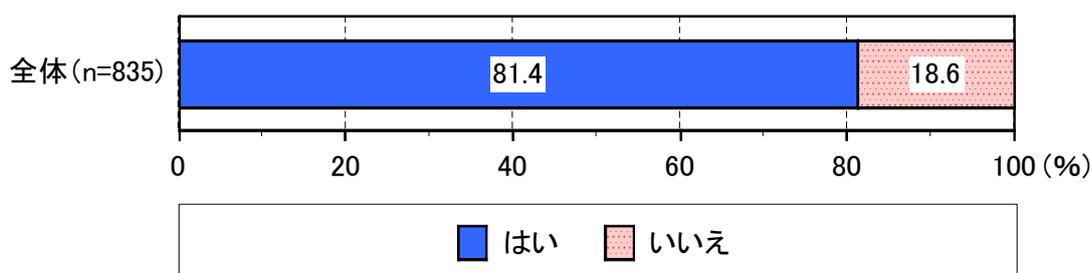
- 遅刻・早退について「ほとんどしない」は、小学5年生では 79.0%、中学2年生では 82.7%、高校2年生では 83.4%となっています。



③放課後や休日の習い事(小学5年生)

あなたは放課後や休日に習い事をしていますか。(単数回答)[小学5年生:問4]

- 放課後や休日の習い事の有無について、「はい」が 81.4%、「いいえ」が 18.6%となっています。

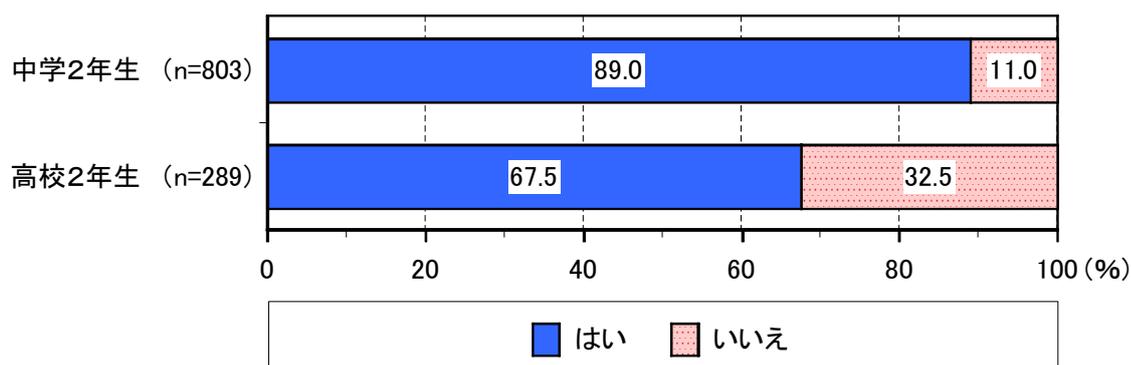


④習い事・部活動・学校外のクラブ活動(中学2年生、高校2年生)

あなたは部活動や学校外のクラブ活動に参加していますか。(単数回答)

[中学2年生:問4、高校2年生:問5]

- 習い事・部活動・学校外のクラブ活動への参加の有無は、中学2年生では「はい」が 89.0%、高校2年生では「はい」が 67.5%と、どちらも「はい」の方が高くなっていますが、学年が上がると参加している人の割合は少なくなっています。

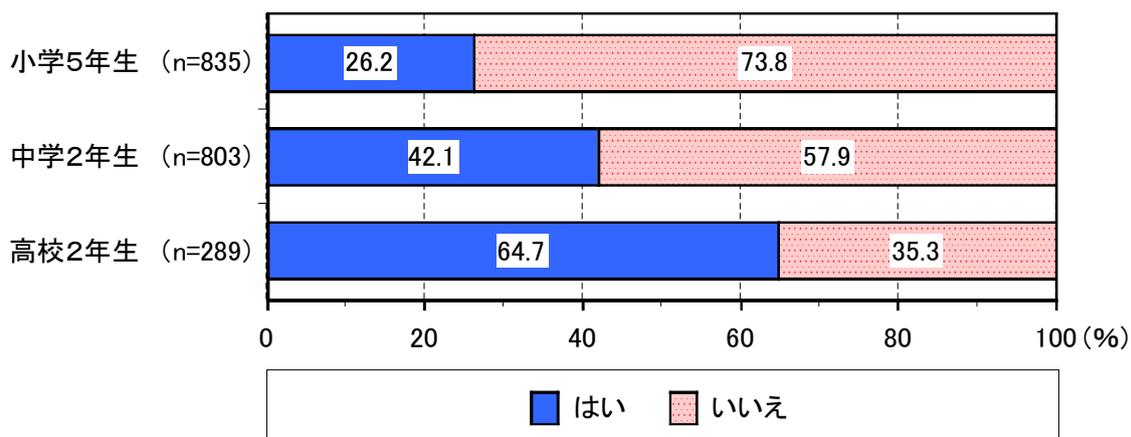


⑤睡眠時間が足りないか

最近睡眠時間が足りないと感じていますか。(単数回答)

[小学5年生・中学2年生:問5・高校2年生:問6]

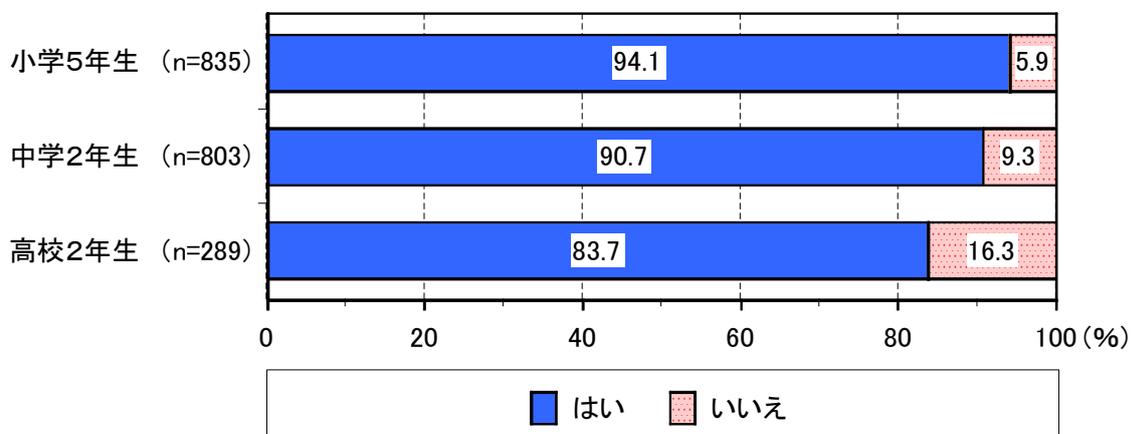
- 最近の睡眠時間が足りないと感じるかについては、「はい」と回答した割合は、小学5年生では 26.2%、中学2年生では 42.1%、高校2年生では 64.7%となっており、学年が上がるにつれて高くなっています。



⑥朝食をとっているか

毎朝朝食をとっていますか。(単数回答)[小学5年生・中学2年生:問6、高校2年生:問7]

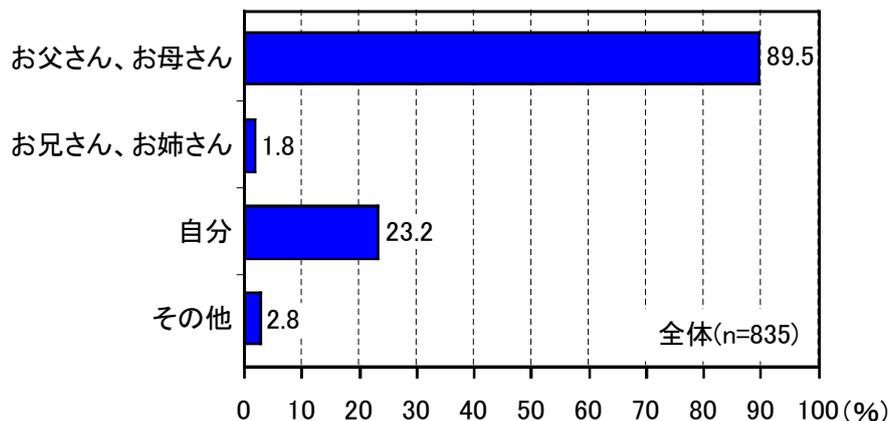
- 毎朝朝食をとっているかについて「はい」の回答は、小学5年生では 94.1%、中学2年生では 90.7%、高校2年生では 83.7%となっており、学年が上がるにつれて毎朝朝食をとる人の割合がやや低くなっています。



⑦朝食の準備をする人(小学5年生)

朝食は誰が準備していますか。(複数回答)[小学5年生:問7]

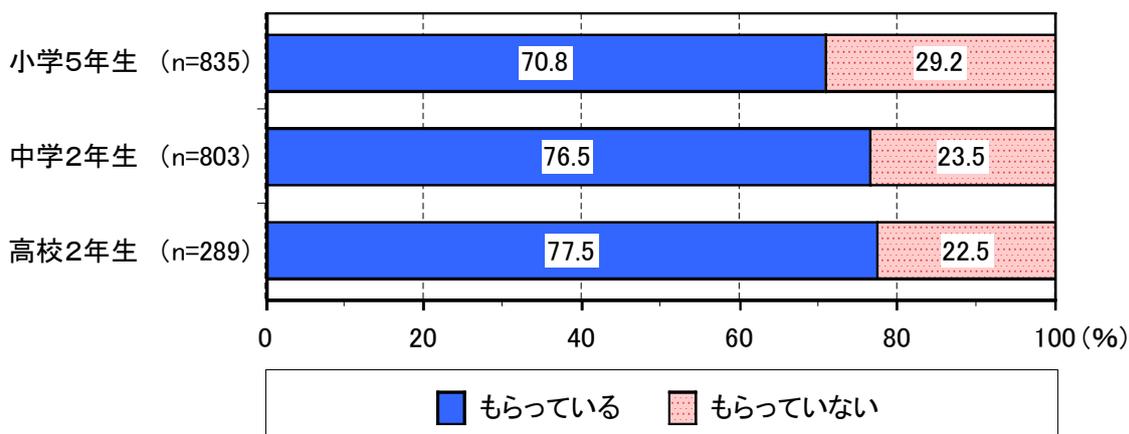
- 朝食の準備をする人は、「お父さん、お母さん」が89.5%と最も多くなっていますが、「自分」も23.2%あります。



⑧お小遣いをもらっているか

あなたは保護者の方からお小遣いをもらっていますか。(単数回答)
[小学5年生:問8、中学2年生:問7、高校2年生:問8]

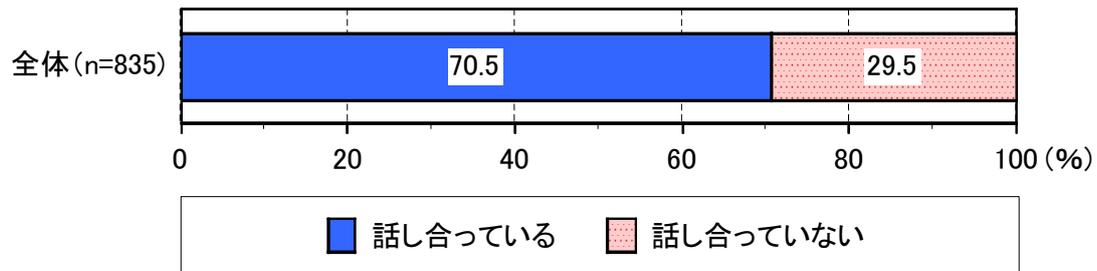
- 保護者からお小遣いをもらっているかは、小学校5年生では70.8%、中学2年生では76.5%、高校2年生では77.5%と、すべての学年で7割以上が「もらっている」と回答しています。



⑨家でのルールや決まりごとについて保護者と話し合っているか(小学5年生)

あなたは家でのルールや決まりごとについて保護者の人と話し合っていますか。(単数回答)
[小学5年生:問9]

- 家でのルールや決まりごとについて保護者と話し合っているかについては、「話し合っている」が70.5%と、「話し合っていない」の方が高くなっています。

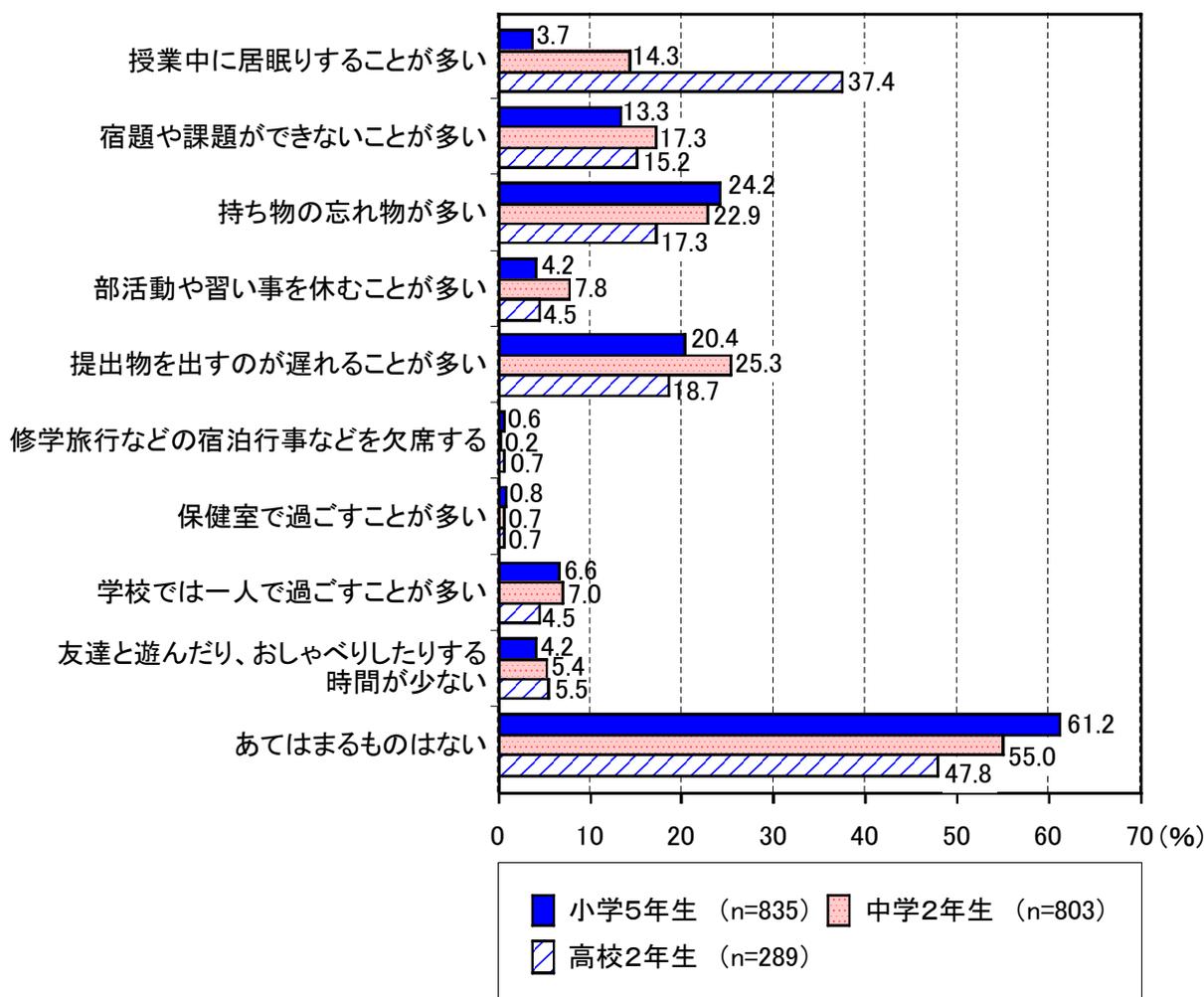


⑩ふだんの学校生活であてはまること

ふだんの学校生活で以下にあてはまるものはありますか。(複数回答)

[小学5年生:問10、中学2年生:問8、高校2年生:問9]

- ふだんの学校生活であてはまることは、すべての学年で「あてはまるものはない」が最も高く、小学5年生で61.2%、中学2年生で55.0%、高校2年生で47.8%となっています。
- 「あてはまるものはない」を除くと、小学5年生と中学2年生は、多い順では異なりますが、「宿題や課題ができないことが多い」(小学5年生:13.3%、中学2年生:17.3%)、「持ち物の忘れ物が多い」(小学5年生:24.2%、中学2年生:22.9%)、「提出物を出すのが遅れることが多い」(小学5年生:20.4%、中学2年生:25.3%)が上位となっています。
- 高校2年生では、「授業中に居眠りすることが多い」が37.4%と最も多く、次いで「提出物を出すのが遅れることが多い」が18.7%、「持ち物の忘れ物が多い」が17.3%となっています。



3. 悩みや困りごと

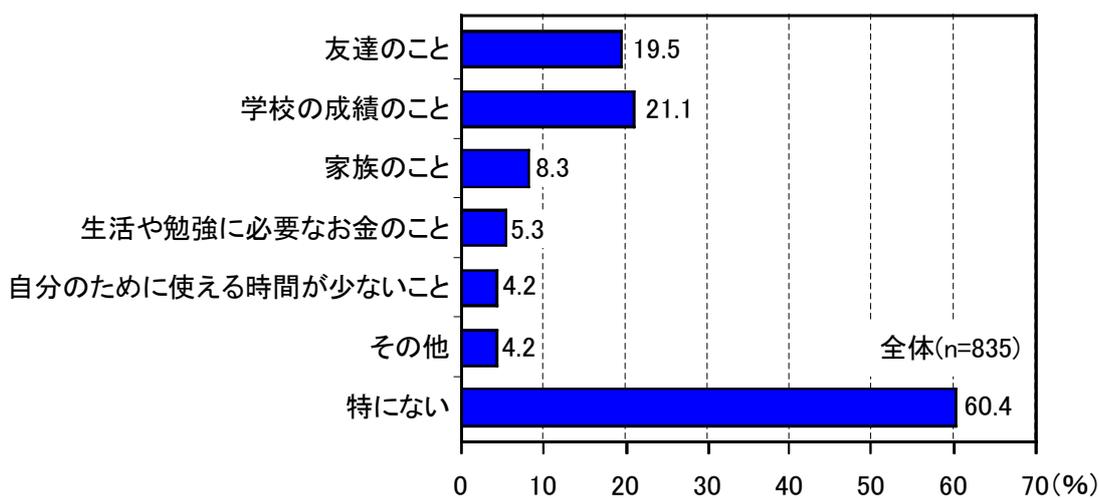
①悩みや困りごと

あなたが悩んでいることや困りごとはありますか。(複数回答)

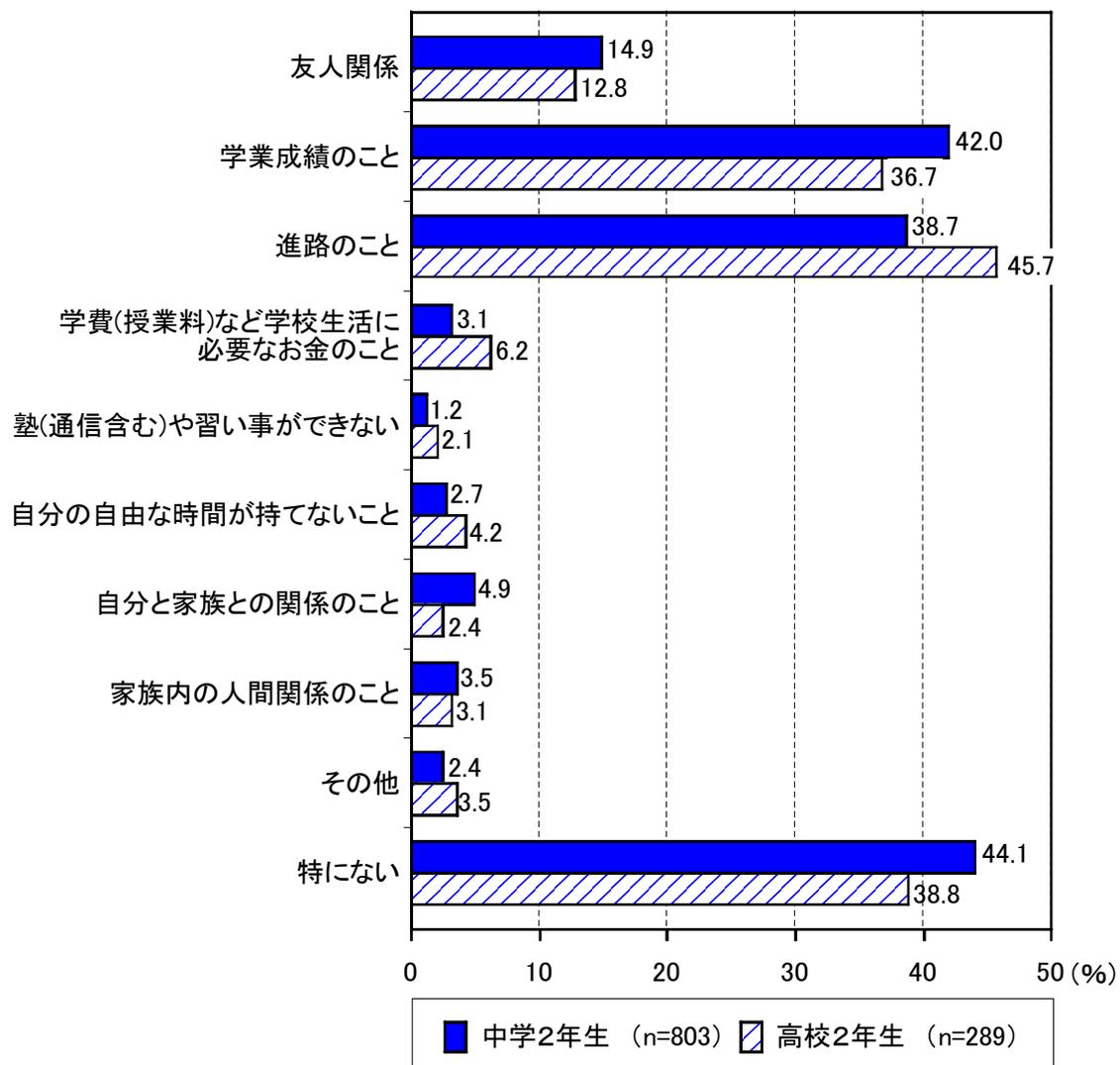
[小学5年生:問 11、中学2年生:問9、高校2年生:問 10]

- 悩みや困りごとについて「特にない」を除くと、小学5年生では、「学校の成績のこと」が21.1%、「友達のこと」が19.5%、「家族のこと」が8.3%などとなっています。
- 中学2年生と高校2年生では「学業成績のこと」(中学2年生:42.0%、高校2年生:36.7%)、「進路のこと」(中学2年生:38.7%、高校2年生:45.7%)が高くなっています。
- また、「特にない」は小学5年生では60.4%、中学2年生では44.1%、高校2年生では38.8%となっており、学年が上がるにつれて低くなっています。

【小学5年生】 7項目



【中学2年生・高校2年生】 10項目

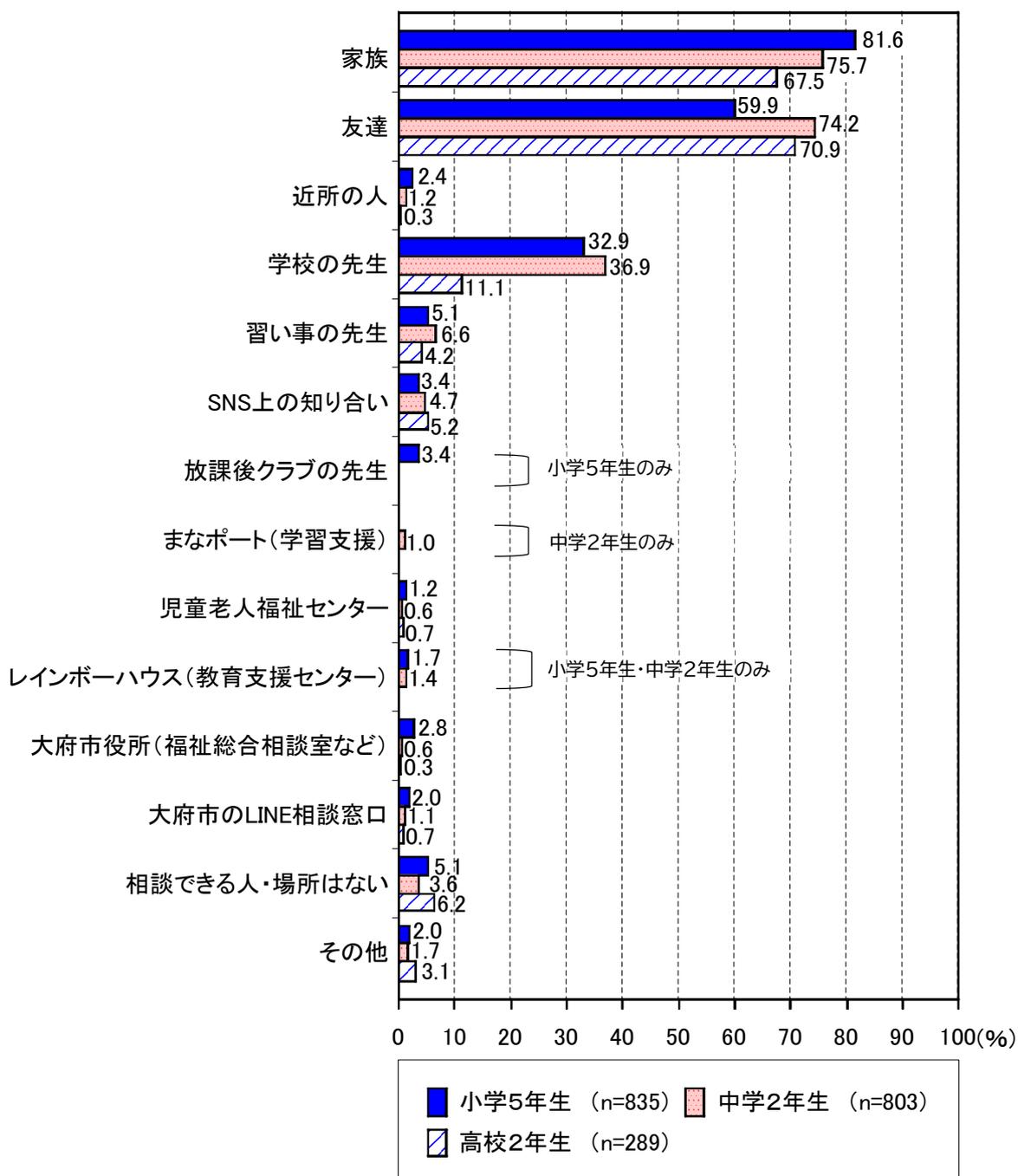


②悩みや困りごとの相談先

あなたは、悩んでいることや困りごとがあったとき、「誰(どこ)」に相談しますか。

(複数回答)[小学5年生:問 12、中学2年生:問 10、高校2年生:問 11]

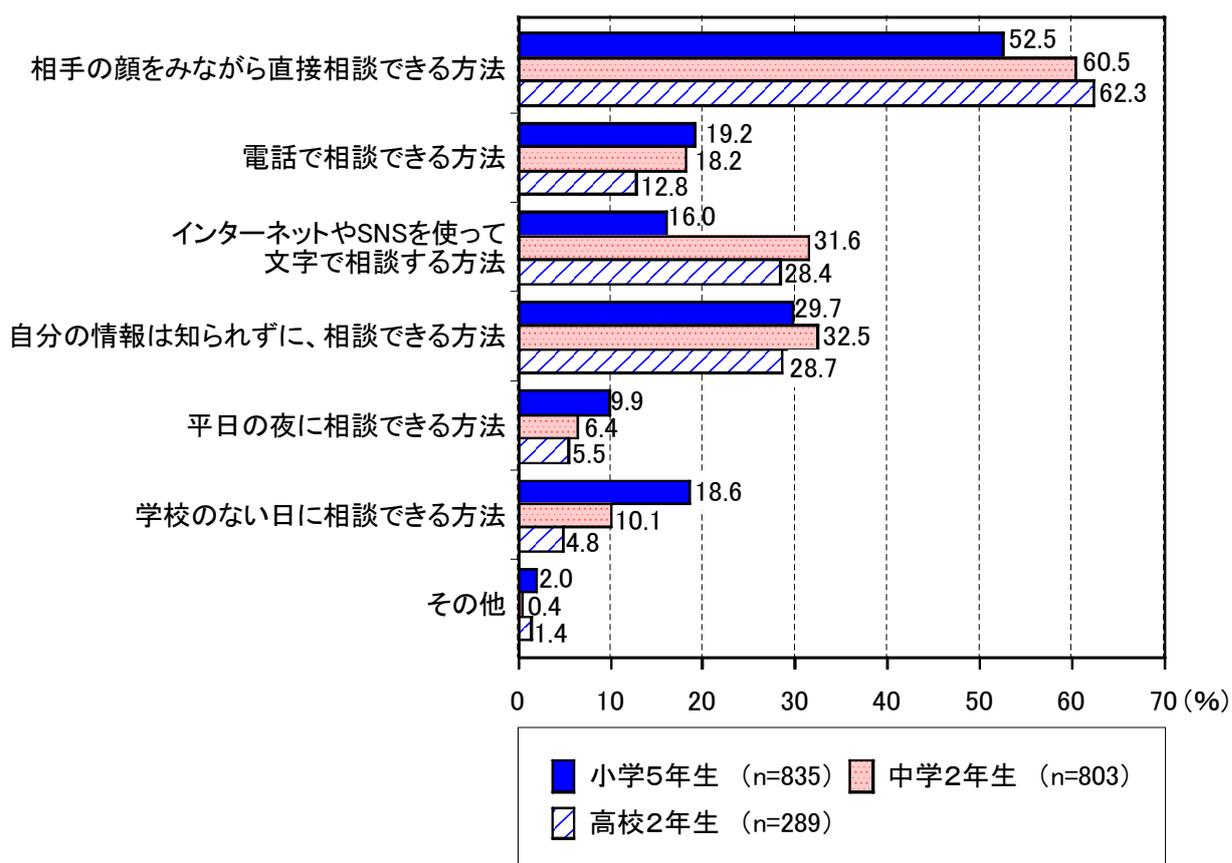
- 悩みや困りごとの相談先は、小学5年生と中学2年生では「家族」が最も高くなっています(小学5年生:81.6%、中学2年生:75.7%)。次いで「友達」(小学5年生:59.9%、中学2年生:74.2%)、「学校の先生」(小学5年生:32.9%、中学2年生:36.9%)が続いています。
- 高校2年生では「友達」が70.9%と最も高く、次いで「家族」が67.5%となっています。また、「学校の先生」が11.1%と、ほかの学年よりも20ポイント以上低くなっています。



③悩みや困りごとを相談しやすい方法

悩んでいることや困りごとがあったとき、相談しやすいのはどのような「方法」ですか。
 (複数回答)[小学5年生:問 13、中学2年生:問 11、高校2年生:問 12]

- 悩みや困りごとを相談しやすい方法については、すべての学年で「相手の顔をみながら直接相談できる方法」が最も高く、小学5年生では52.5%、中学2年生では60.5%、高校2年生では62.3%となっており、学年が上がるにつれて高くなっています。
- 次に、「自分の情報は知られずに、相談できる方法」が小学5年生では29.7%、中学2年生では32.5%、高校2年生では28.7%と高くなっています。
- また、中学2年生と高校2年生では「インターネットやSNSを使って文字で相談する方法」がそれぞれ31.6%、28.4%と小学5年生よりもかなり高くなっています。
- 「電話で相談できる方法」について、小学5年生が19.2%、中学生が18.2%となっており、高校2年生よりも6ポイント程度高くなっています。
- 小学5年生では、「学校のない日に相談できる方法」が18.6%と、他の学年よりも高くなっています。



4. ヤングケアラーについて

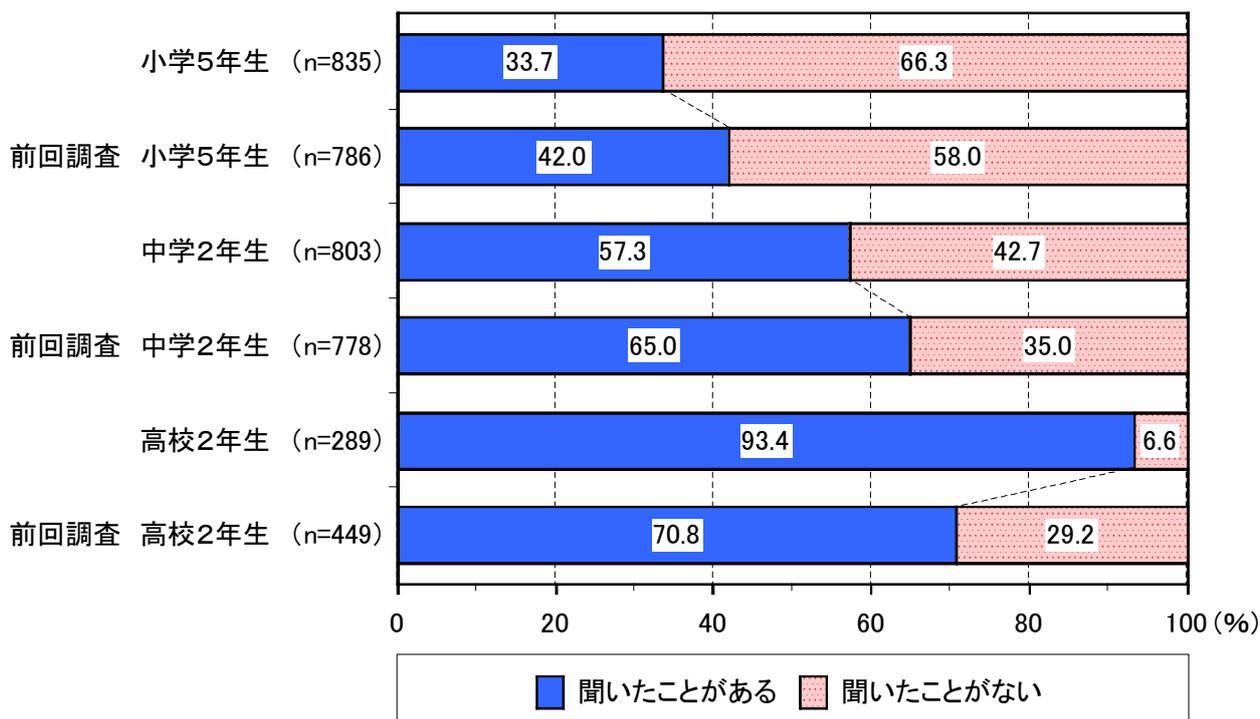
①ヤングケアラーの認知度

あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。(単数回答)

[小学5年生:問 24、中学2年生:問 23、高校2年生:問 24]

- ヤングケアラーの言葉を「聞いたことがある」と回答した割合は、小学5年生では 33.7%、中学2年生では、57.3%、高校2年生では 93.4%となっており、学年が上がるにつれて高くなっています。
- 前回調査と比較をすると、「聞いたことがある」は、小学5年生では 8.3 ポイント、中学2年生では 7.7 ポイント減少していますが、高校2年生では 22.6 ポイントと大きく増加しています。
- 学年が上がるにつれて認知度は高まっています。高校2年生では、ヤングケアラーについての理解もできる年齢となり、啓発や周知が広まるほど認知度も高くなることがうかがえます。一方で、小学5年生や中学2年生では、ヤングケアラーについて深く理解することが難しく、認知につながりづらいといえます。年齢が若い段階から、年齢に合った方法で継続的に啓発・周知を行っていく必要があります。

【経年比較】



②ヤングケアラーを知った媒体

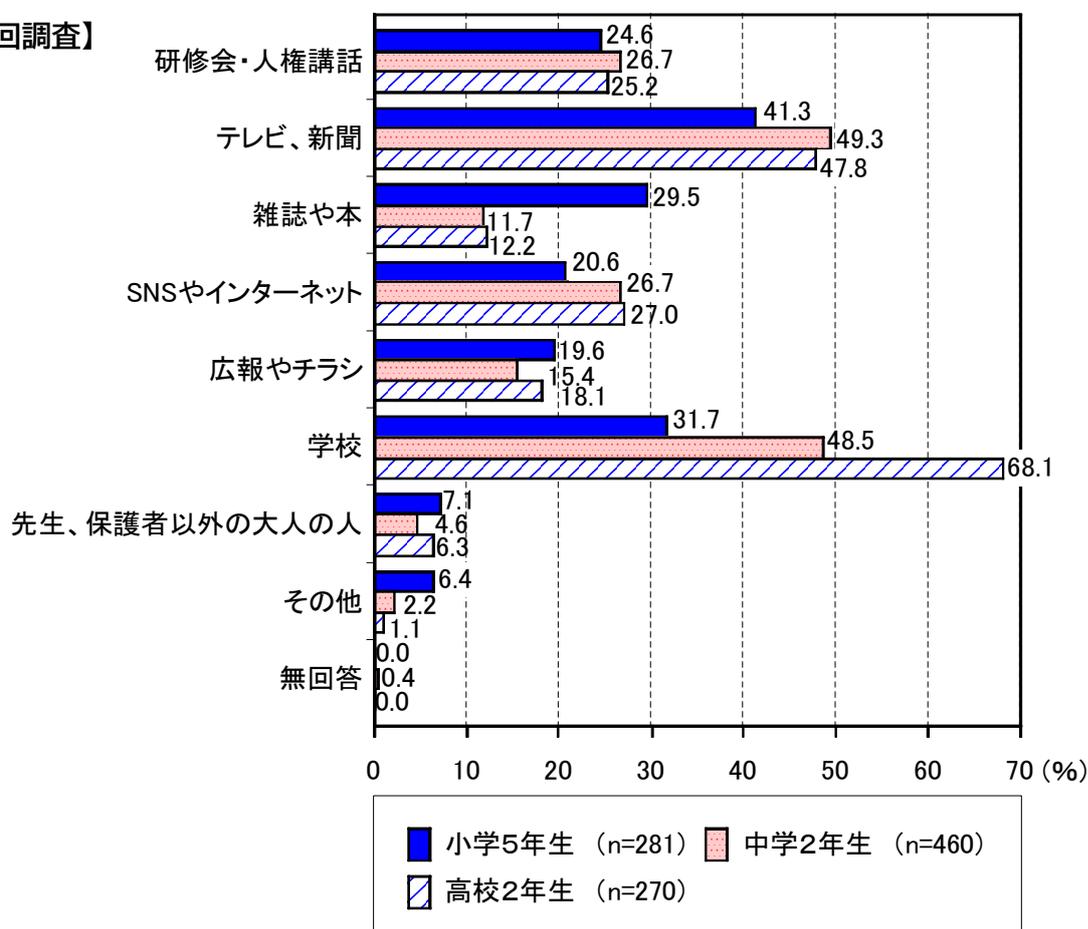
「聞いたことがある」を選んだ人にお聞きします。

「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(複数回答)

[小学5年生:問 25、中学2年生:問 24、高校2年生:問 25]

- ヤングケアラーという言葉を知った媒体は、小学5年生と中学2年生では、「テレビ、新聞」が最も高く(小学5年生:41.3%、中学2年生:49.3%)、次いで「学校」(小学5年生:31.7%、中学2年生:48.5%)となっています。
- また、小学5年生では「雑誌や本」が 29.5%、「研修会・人権講話」が 24.6%と高くなっています。中学2年生では、「研修会・人権講話」と「SNS やインターネット」が 26.7%と高くなっています。
- 高校2年生では、「学校」が 68.1%と最も高く、次いで、「テレビ、新聞」が 47.8%、「SNS やインターネット」が 27.0%となっています。
- 前回調査と比べると、小学5年生では「雑誌や本」や「SNS やインターネット」が5ポイント程増加しており、日常生活でヤングケアラーという言葉にふれる機会が増えたことがわかります。
- 中学2年生では「学校」が5.0ポイント、高校2年生では「学校」が9.3ポイント、「研修会・人権講話」のポイントが16.1ポイント増加しています。
- また、「その他」の回答では、親や友だちからの話や、児童センターでの掲示物、市の福祉健康フェアなどがありました。言葉を知ったきっかけは覚えていないが、言葉自体に聞き覚えがある人もおり、ヤングケアラーという言葉の認知度が高まってきていることがうかがえます。

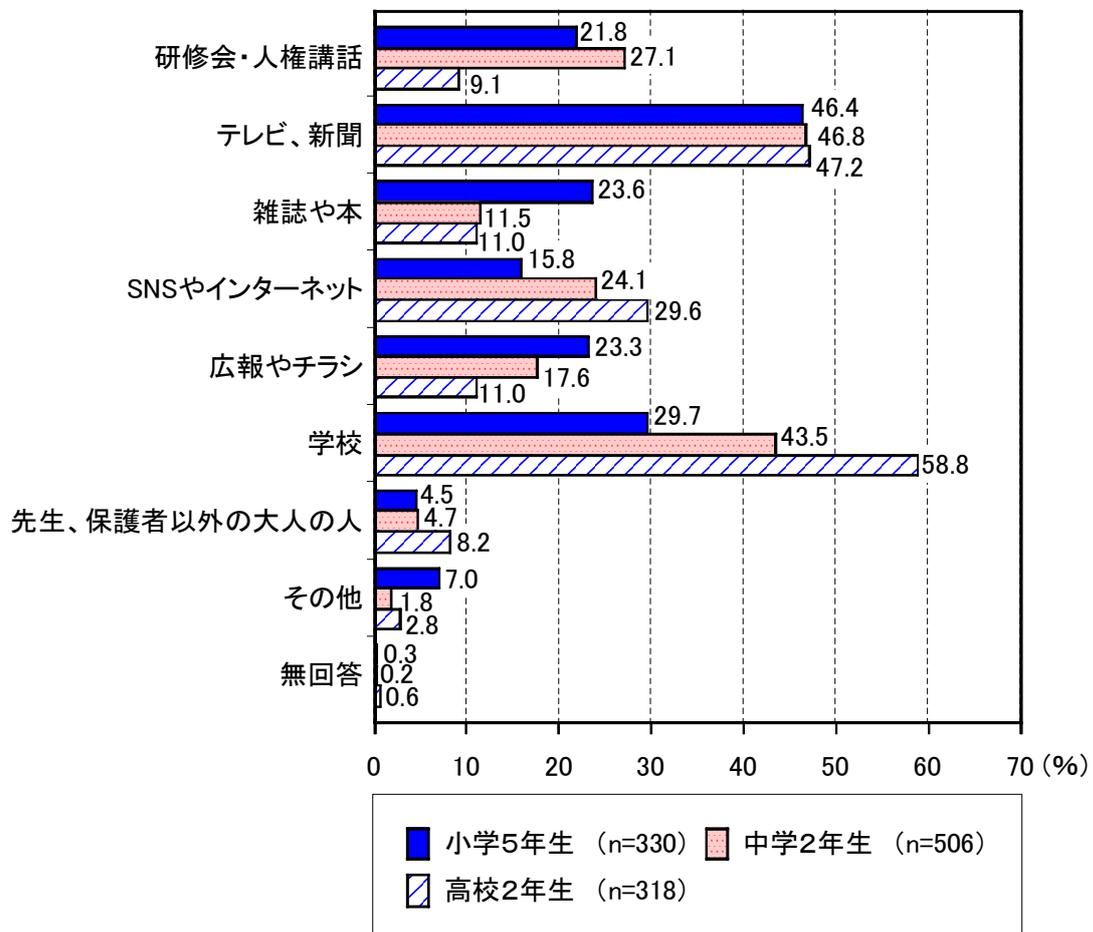
【今回調査】



<その他> ※一部抜粋

- ・親
- ・家の話題に出てくる
- ・友達から教えてもらった
- ・児童センターにはってあったポスター
- ・市の福祉健康フェア
- ・わからないが聞き覚えはある
- ・サークル(クイズ研究会)での活動

【前回調査】



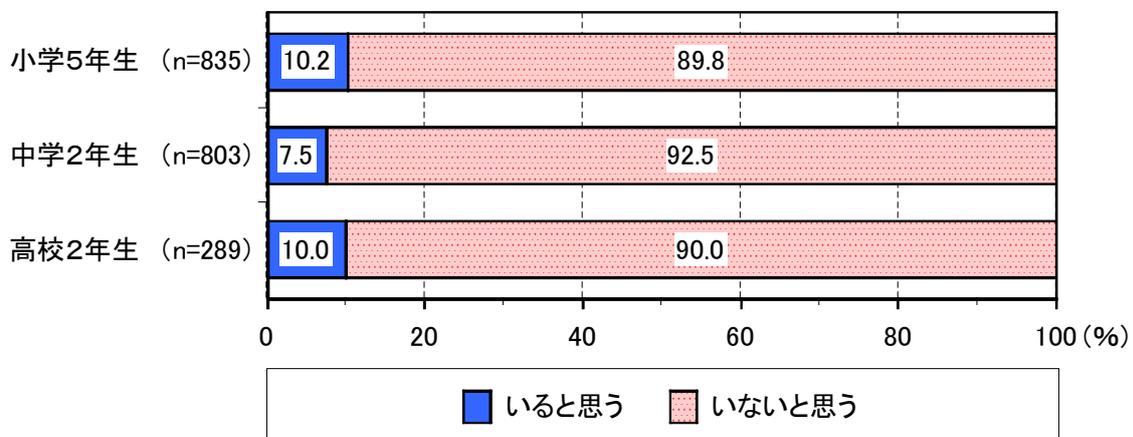
③身近にヤングケアラーがいるか

あなたの身近にヤングケアラーにあてはまるような子どもはいますか。(単数回答)

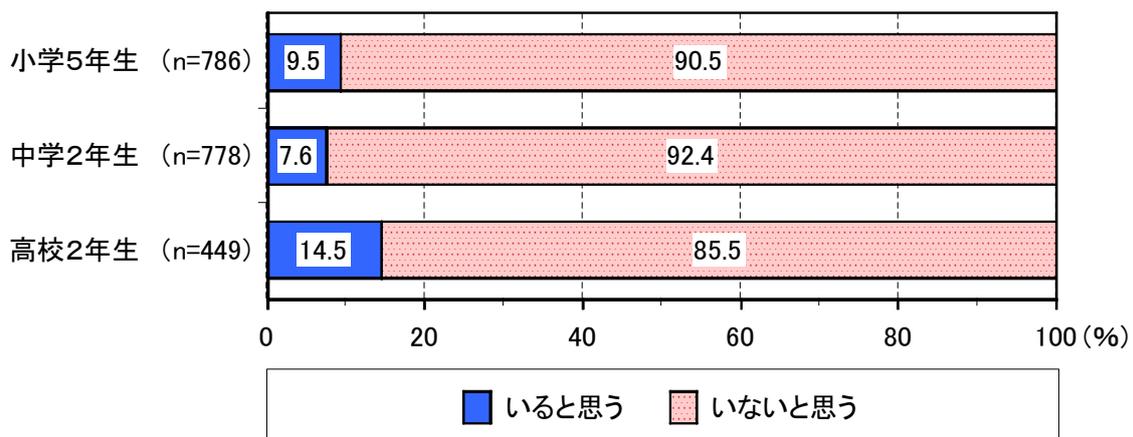
[小学5年生:問 26、中学2年生:問 25、高校2年生:問 26]

- 身近にヤングケアラーにあてはまるようなクラスメイトや友達がいるかについて、「いると思う」と回答した割合は、小学5年生では 10.2%、中学2年生では 7.5%、高校2年生では 10.0%となっています。
- 前回調査と比較すると、「いると思う」について、小学5年生と中学2年生では特に大きい変化はみられませんでした。高校2年生では 4.5 ポイント少なくなっています。

【今回調査】



【前回調査】



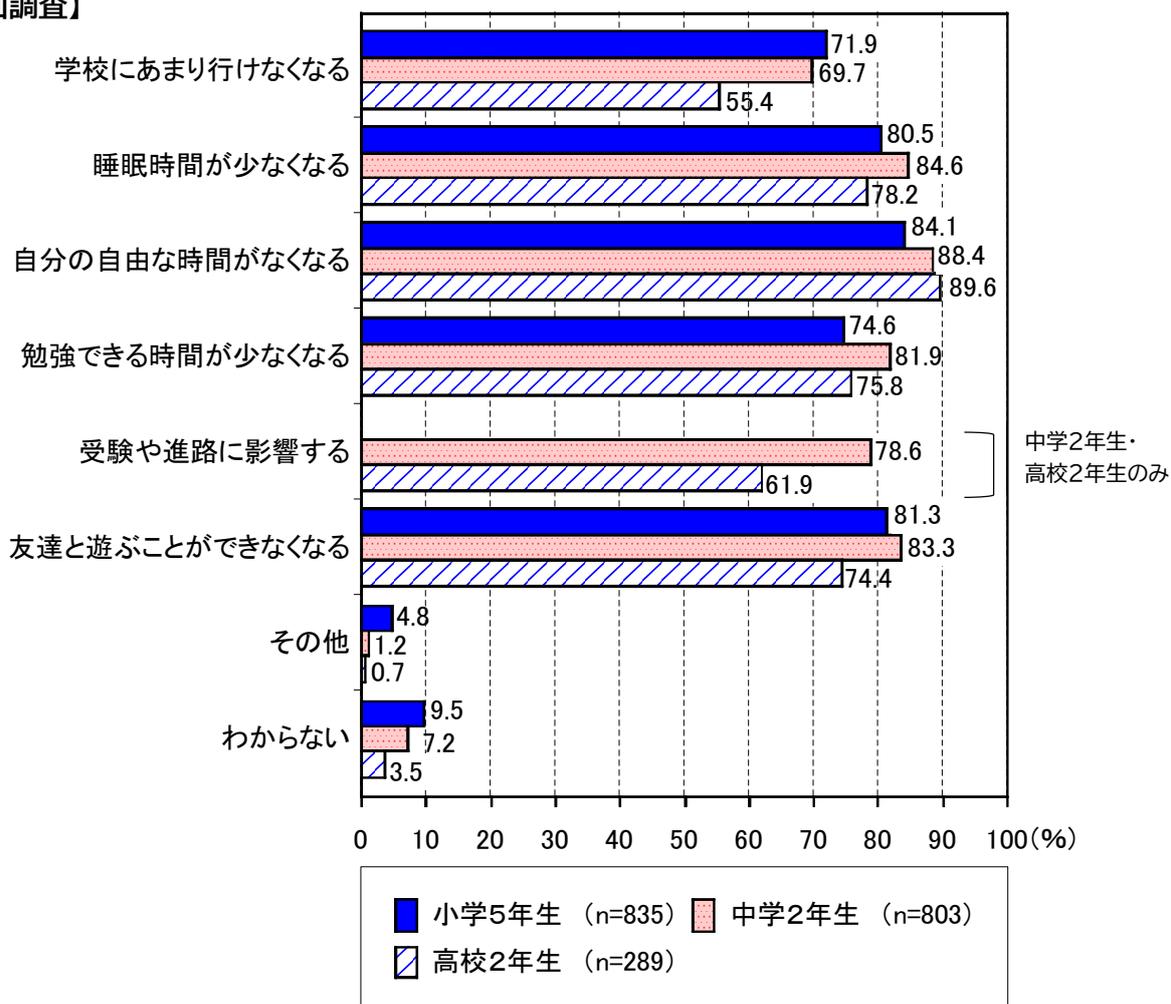
④ヤングケアラーの生活への影響

ヤングケアラーの状態になると、毎日の生活にどんな影響が出るとお思いますか。(複数回答)

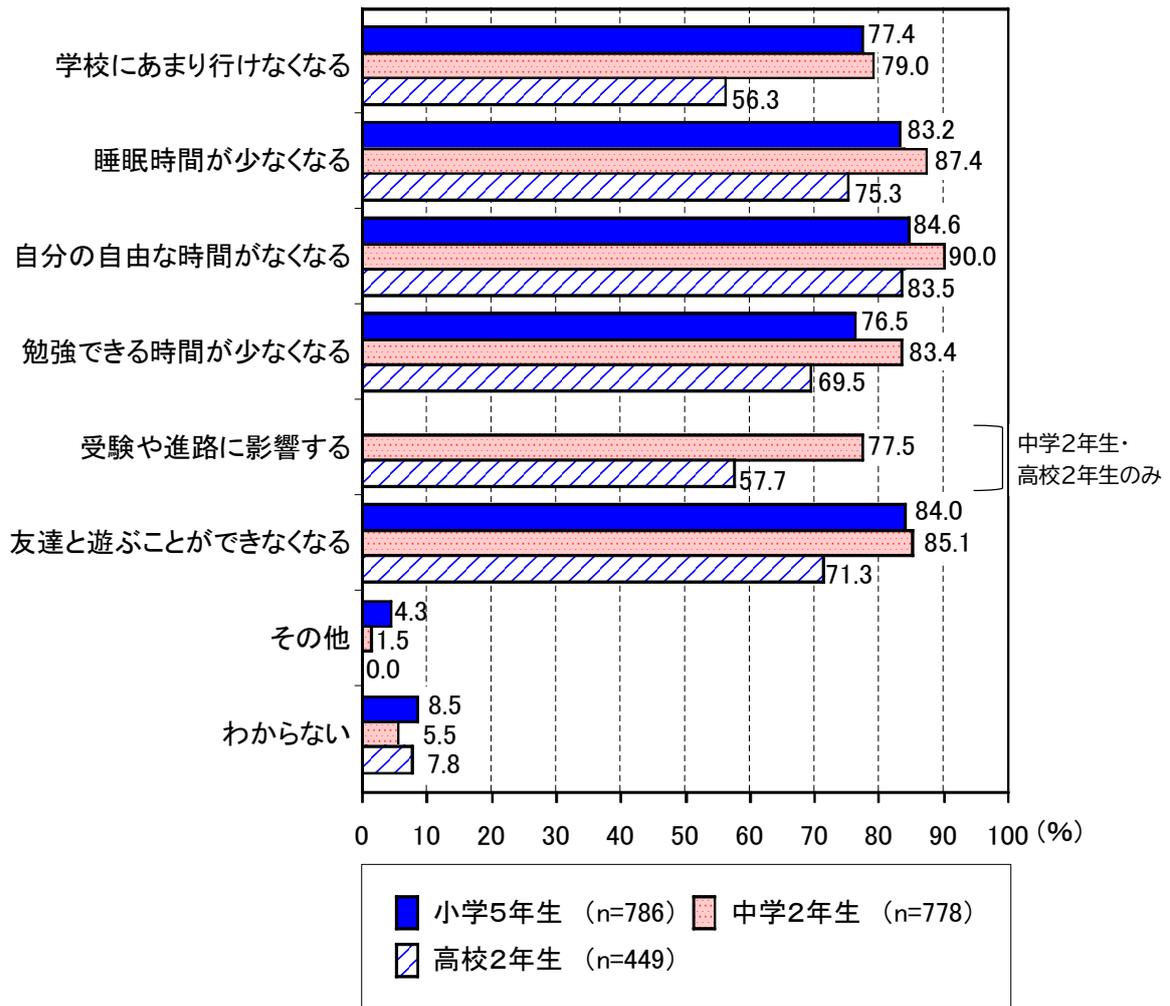
[小学5年生:問 27、中学2年生:問 26、高校2年生:問 27]

- ヤングケアラーの状態における毎日の生活への影響について、小学5年生と中学2年生では、「その他」と「わからない」を除くすべての項目で7割以上と高くなっています。本アンケートは人権講話後に実施(桃陵高校と大府東高校を除く)したものであるため、講演の内容をよく理解している子どもが多いことがわかります。
- 回答を詳しくみると、どの学年においても、「自分の自由な時間がなくなる」が最も高く、小学5年生では84.1%、中学2年生では88.4%、高校2年生では89.6%となっています。
- そのほかにも、どの学年でも、「睡眠時間が少なくなる」が高くなっており、小学5年生と中学2年生では「友達と遊ぶことができなくなる」、高校2年生では「勉強できる時間が少なくなる」も高くなっています。
- 前回調査と比較すると、「学校にあまり行けなくなる」が、小学5年生では5.5 ポイント、中学校2年生では 9.3 ポイント少なくなっています。高校2年生では「自分の自由な時間がなくなる」が 6.1 ポイント、「勉強できる時間が少なくなる」が 6.3 ポイント多くなっています。

【今回調査】



【前回調査】

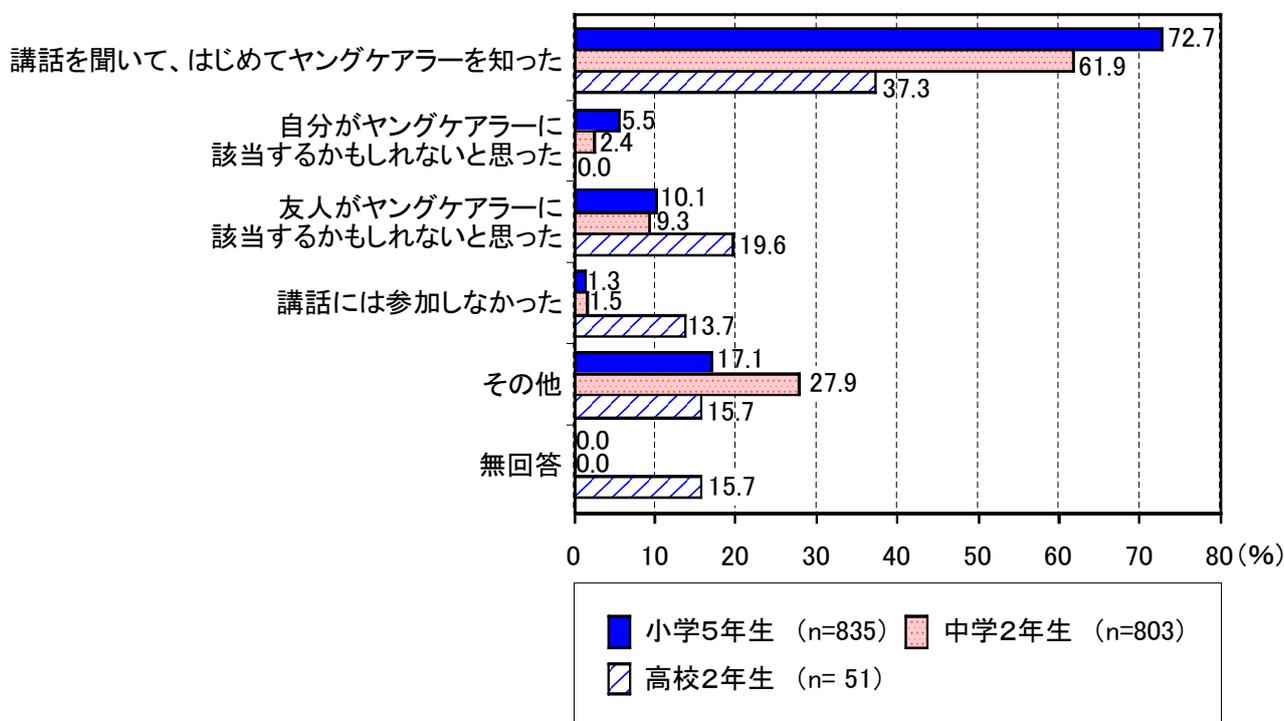


⑤人権講話の感想

大府市の人権講話の感想を教えてください。(複数回答)

[小学5年生:問 28、中学2年生:問 27、高校2年生:問 28]

- 市が主催する人権講話の感想は、すべての学年で、「講話を聞いて、はじめてヤングケアラーを知った」が最も高く、小学5年生では 72.7%、中学2年生では 61.9%、高校2年生では 37.3%となっています。
- また、「友人がヤングケアラーに該当するかもしれないと思った」が、小学5年生では 10.1%、中学2年生では 9.3%、高校2年生では 19.6%となっています。「自分がヤングケアラーに該当するかもしれないと思った」は、小学5年生では 5.5%、中学2年生では 2.4%となっており、すべての学年で友人や自分がヤングケアラーに該当するという回答がありました。



※桃陵高校と大府東高校では人権講話を実施していないため、両高校の生徒にはお尋ねしていません。

5. 家族の中にお世話をする必要がある人がいる子どもの置かれた状況

①家族の中にお世話が必要な人がいるか

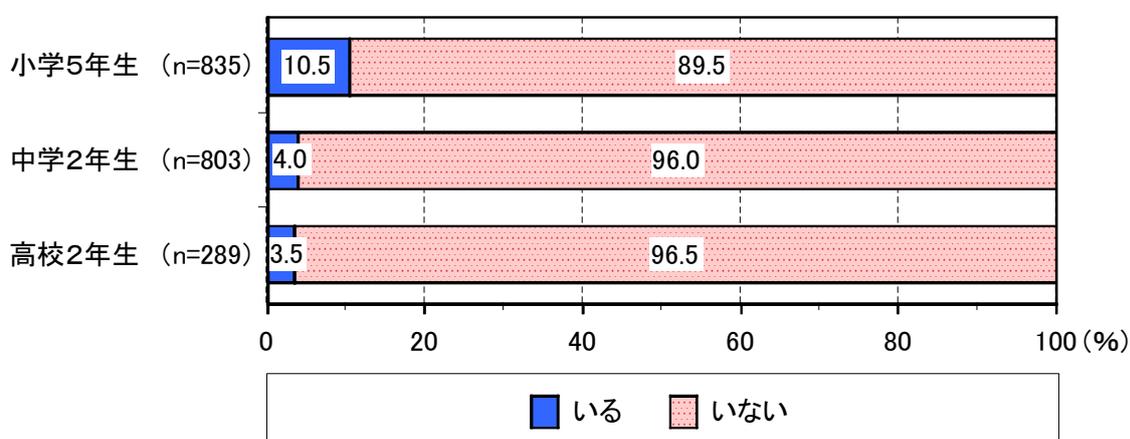
家族の中にお世話が必要な人はいますか。

(ここでお世話とは、ふつう大人が行うような家事や家族のお世話をいいます。)

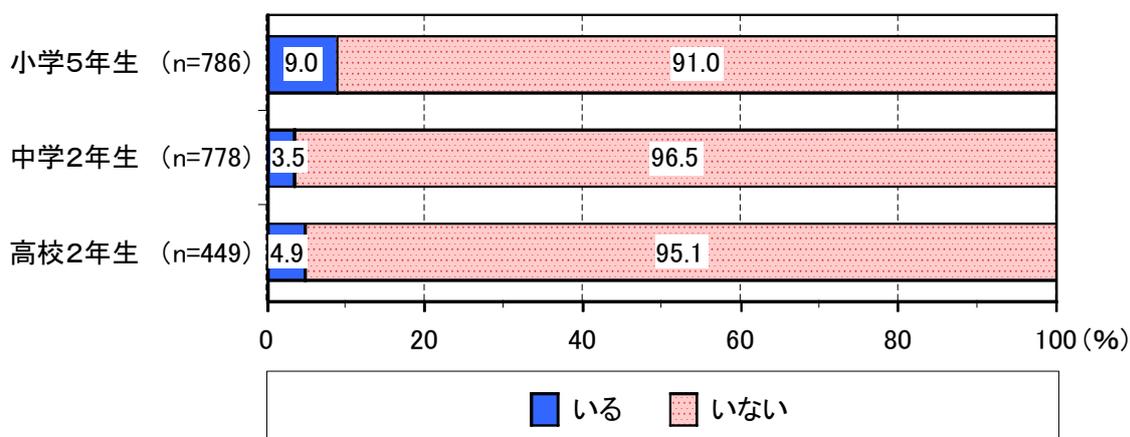
(単数回答)[小学5年生:問 14、中学2年生:問 12、高校2年生:問 13]

- 家族の中にお世話が必要な人がいるかについて、「いる」が小学5年生では 10.5%、中学2年生では 4.0%、高校2年生では 3.5%と、1割またはそれ以下とわずかではありますが、家族の中にお世話を必要とする人がいると回答しています。

【今回調査】



【前回調査】



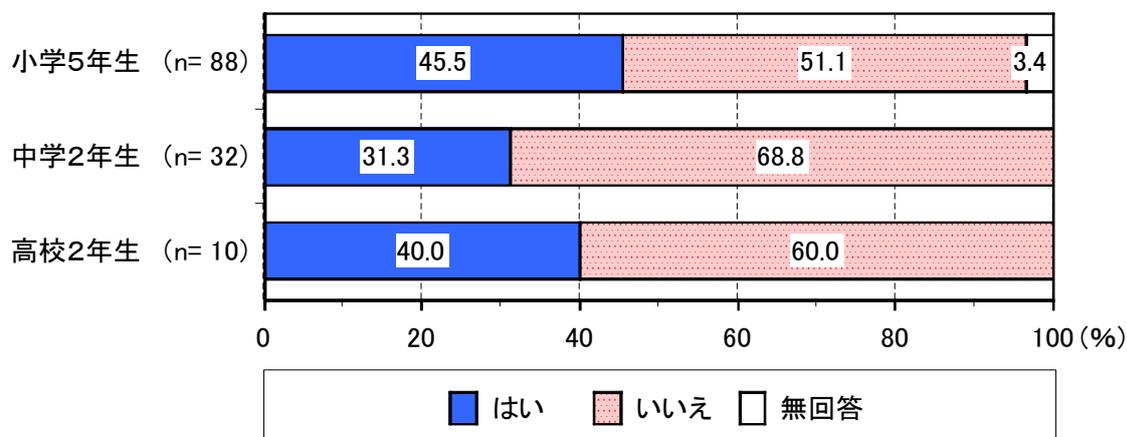
②自身がお世話をしているか

「いる」を選んだ人にお聞きします。あなたはその人のお世話をしていますか。(単数回答)

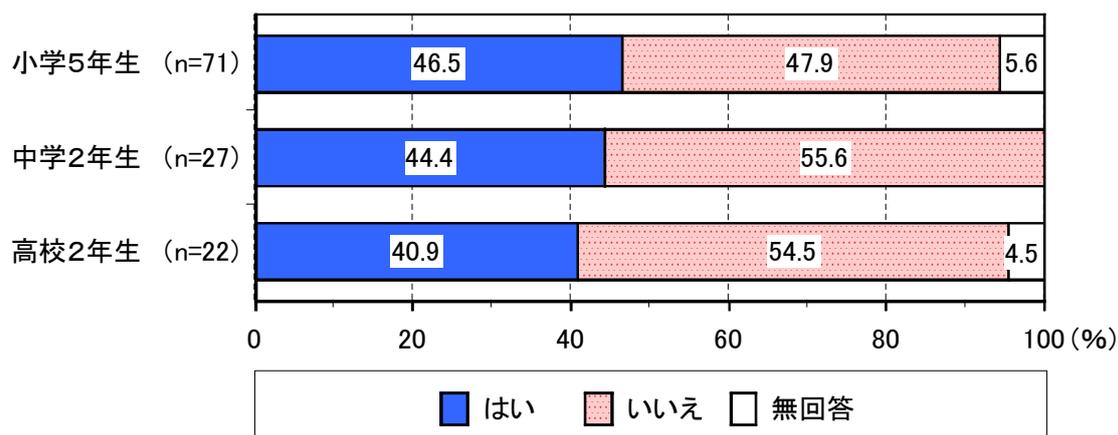
[小学5年生:問 15、中学2年生:問 13、高校2年生:問 14]

- 「家族の中にお世話が必要な人がいる」と回答した人のうち、自身がお世話をしているかについて、「はい」と回答した割合は、小学5年生では 45.5%(40 件)、中学2年生では 31.3%(10 件)、高校2年生では 40.0%(4件)となっています。
- 前回調査と比較をすると、「はい」が、中学2年生では 13.1 ポイント少なくなっています。

【今回調査】



【前回調査】



<注>

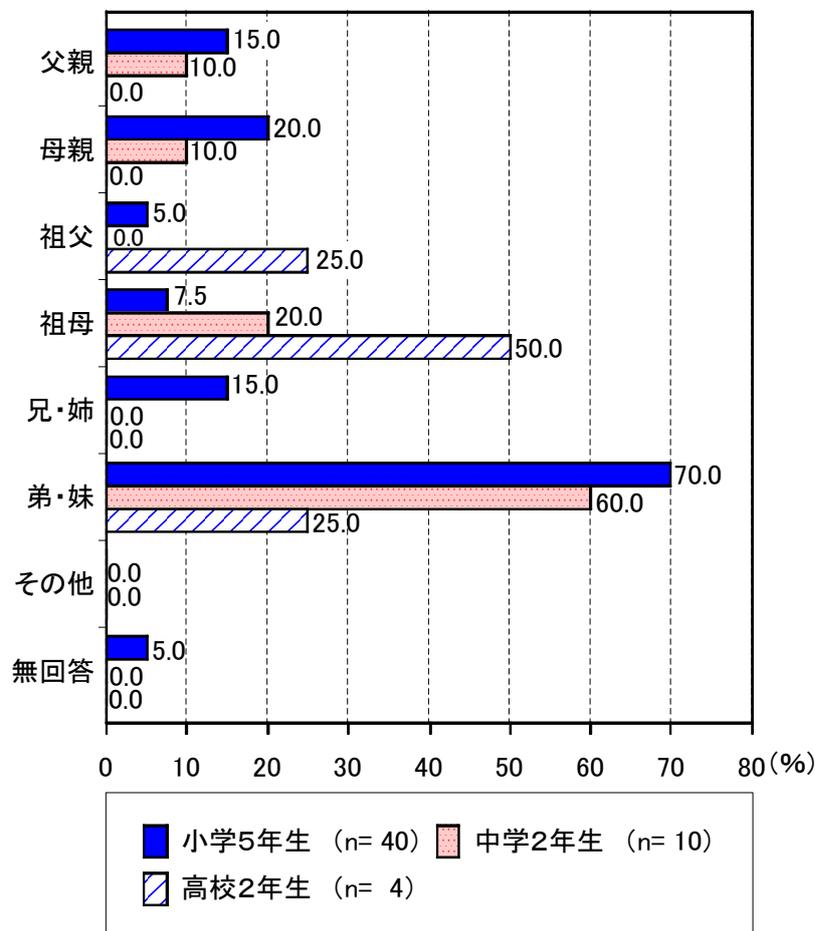
P31③～P51⑭については、特定の対象者(家族の中にお世話が必要な人がいるかについて「いる」と回答した人のうち、「自分がお世話をしているか」について「はい」と回答した人)に限定した設問となっているため、回答者数(n)が少なくなっています。また、前回調査と比べても回答者数(n)が少なくなっています。そのため、参考程度の資料となります。

③お世話をしている対象

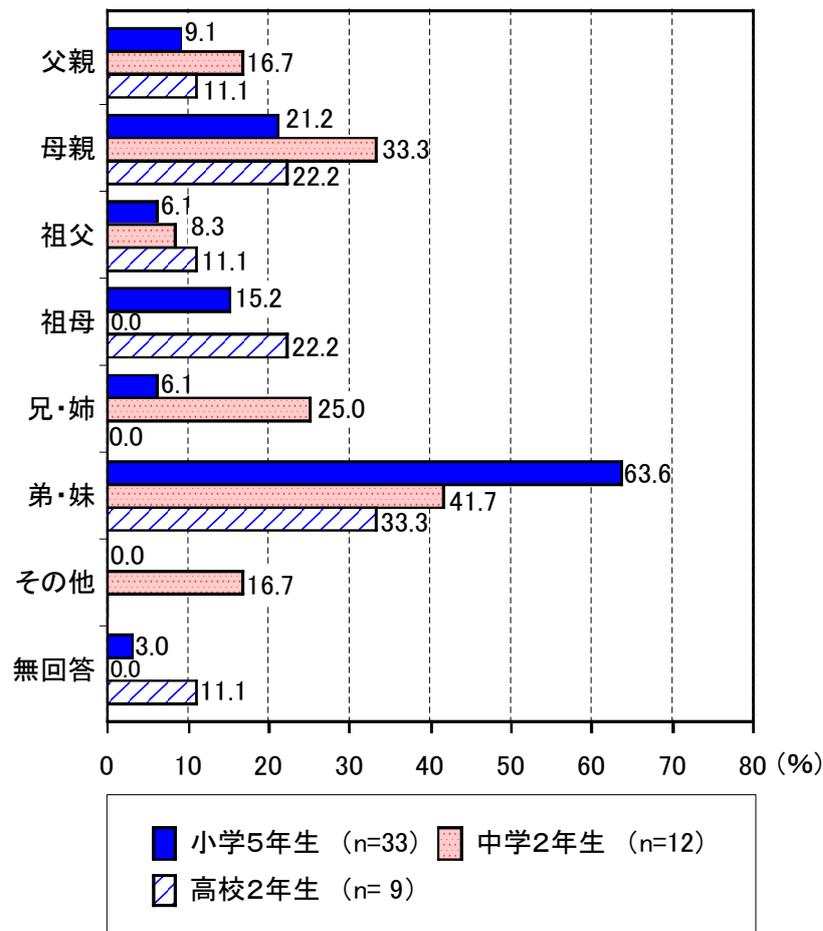
②で「はい」を選んだ人にお聞きします。あなたは誰にどのようなお世話をしていますか。(複数回答) [小学5年生:問 16①、中学2年生:問 14①、高校2年生:問 15①]

- お世話をしている対象は、小学5年生では、「弟・妹」が 70.0%(28 件)と下のきょうだいのお世話をしている子どもが最も多いです。次いで、「母親」が 20.0%(8件)、「父親」、「兄・姉」が 15.0%(6件)となっており、自分よりも年上の家族をお世話している子どももいます。
- 中学2年生においても「弟・妹」が6件と、下のきょうだいをお世話している子どもが最も多いです。次いで、「祖母」が2件、「父親」、「母親」が1件となっています。
- 高校2年生では、「祖母」が2件、「祖父」、「弟・妹」が1件ずつとなっています。

【今回調査】



【前回調査】



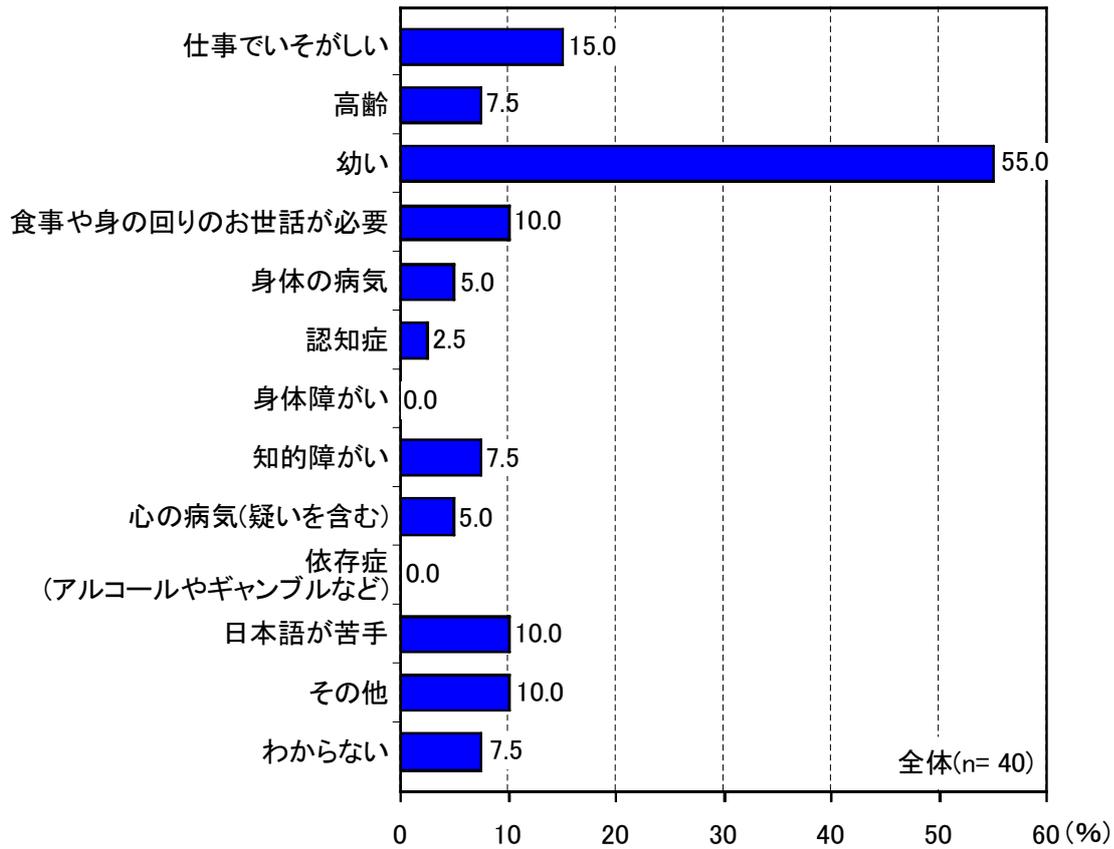
④お世話をしている人の状況

お世話をしている人の状況について教えてください。(複数回答)

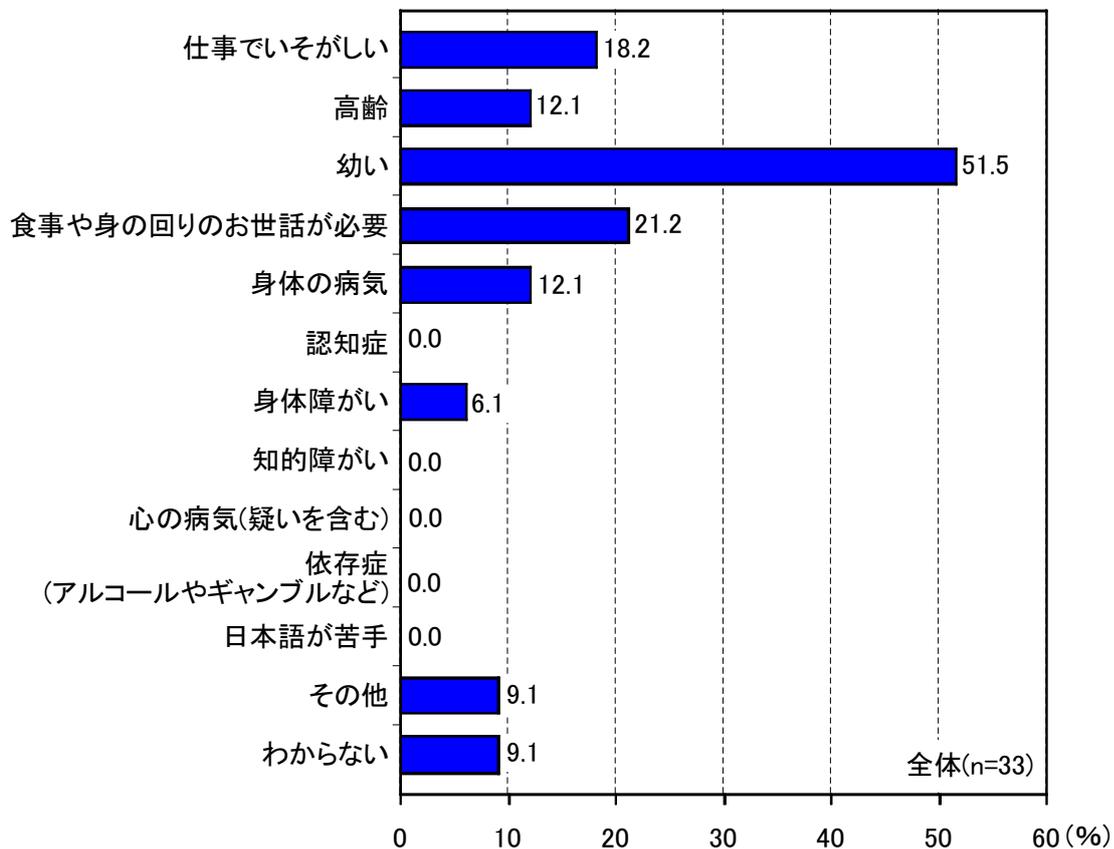
[小学5年生:問 16②、中学2年生:問 14②、高校2年生:問 15②]

- お世話をしている人の状況は、小学5年生では、「若い」が 55.0%(22 件)、「仕事でいそがしい」が 15.0%(6件)、「食事や身の回りのお世話が必要」、「日本語が苦手」が 10.0%(4 件)となっています。
- 中学2年生では、「若い」が5件、「高齢(65 歳以上)」が2件となっています。また、「知的障がい」、「精神疾患(疑い含む)」、「依存症」、「日本語が苦手」が 1 件ずつあります。
- 高校2年生では、「高齢(65 歳以上)」、「認知症」が3件ずつ、「若い」、「日本語が苦手」が 1 件ずつとなっています。

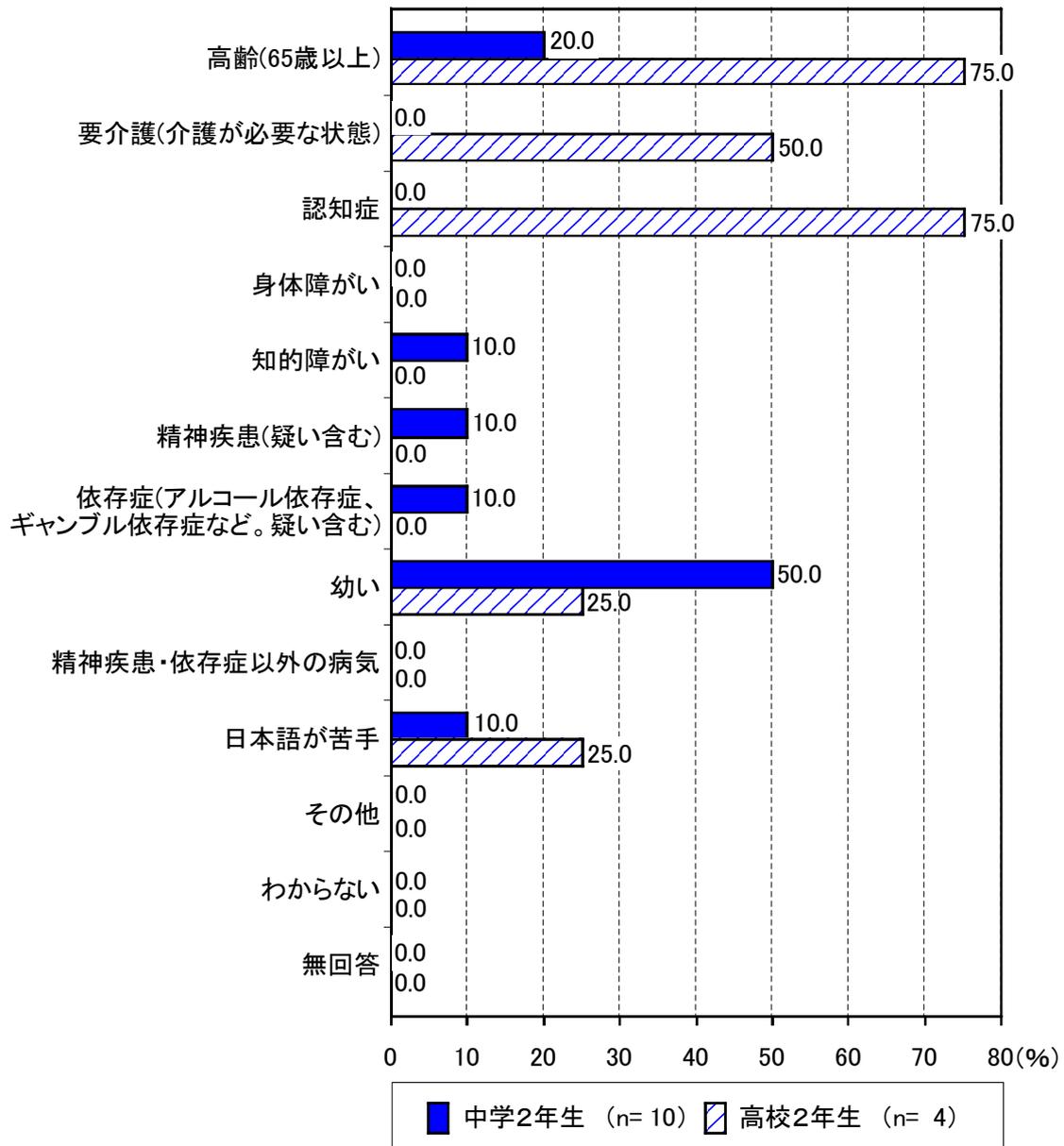
【小学5年生 今回調査】



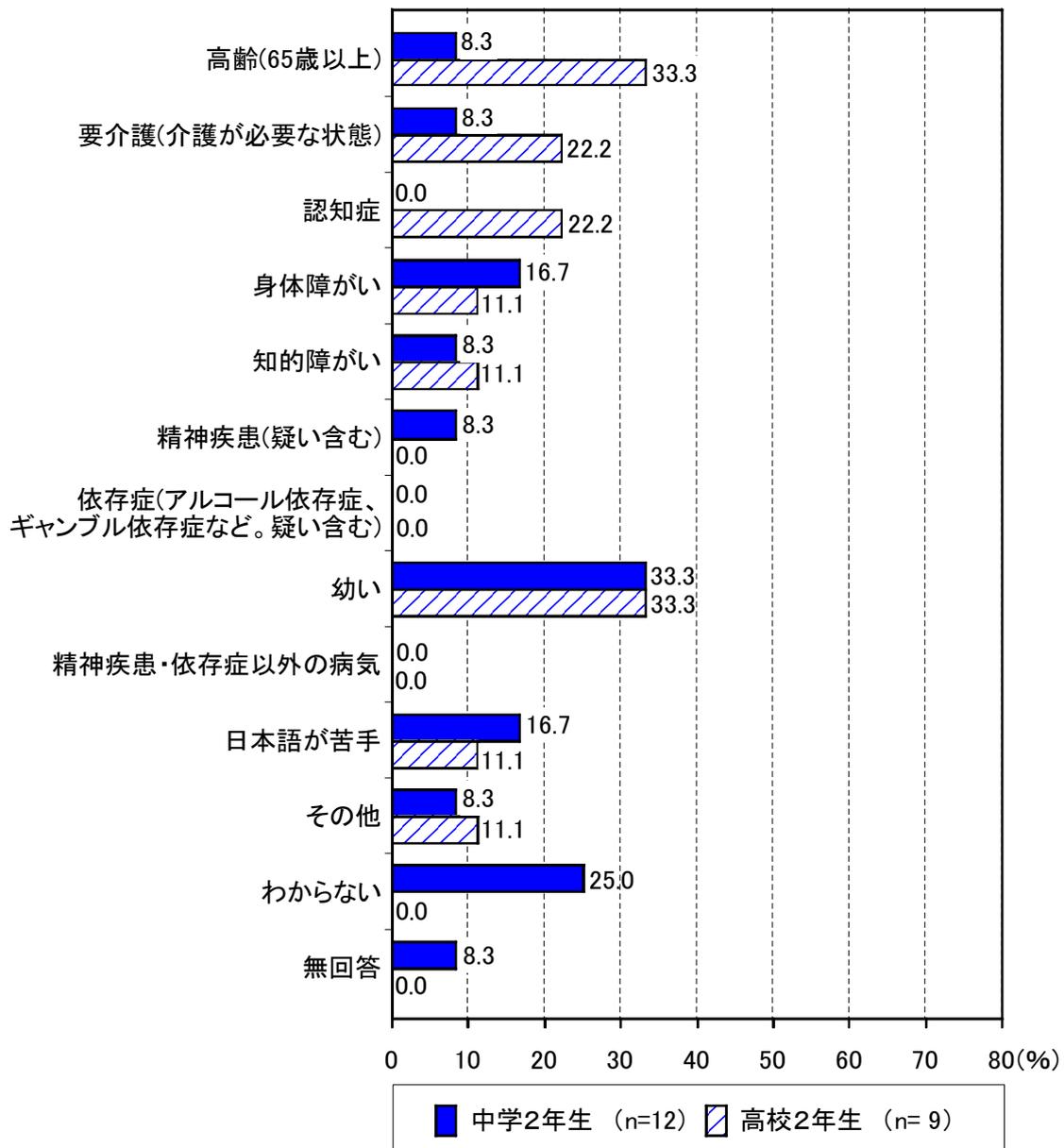
【小学5年生 前回調査】



【中学2年生・高校2年生 今回調査】



【中学2年生・高校2年生 前回調査】



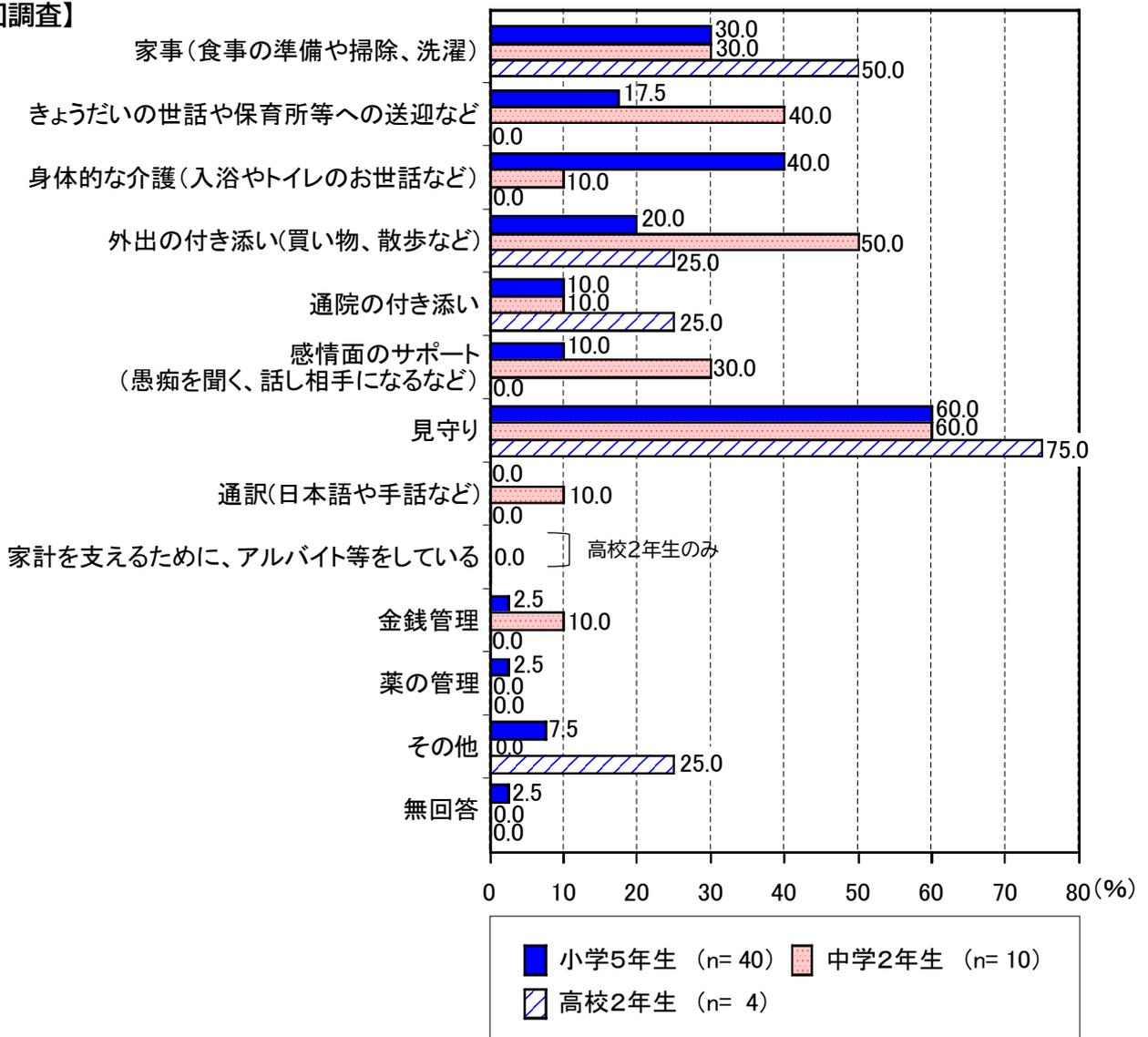
⑤お世話の種別

あなたはどのようなお世話をしていますか。(複数回答)

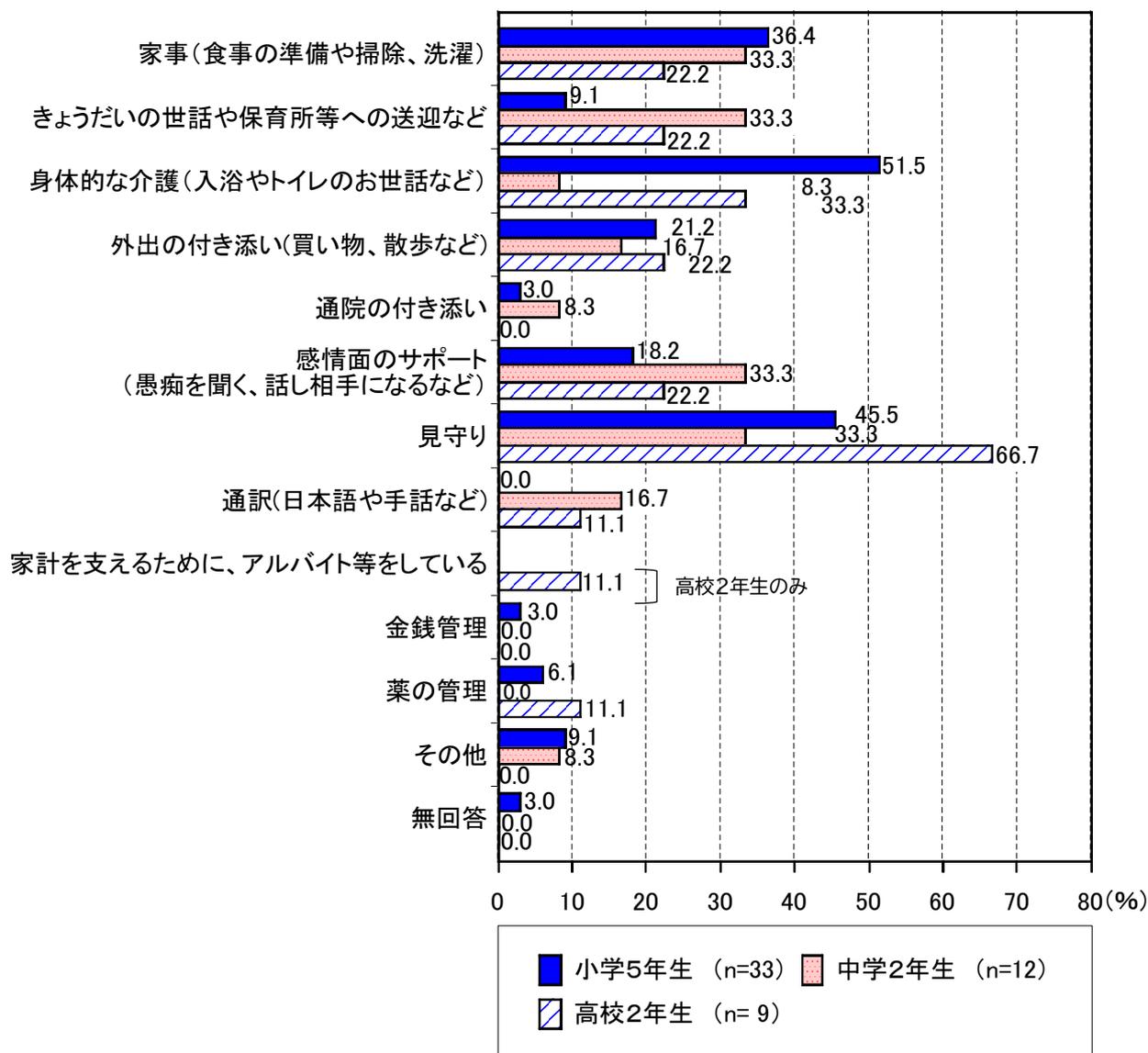
[小学5年生:問 16③、中学2年生:問 14③、高校2年生:問 15③]

- お世話の種別は、小学5年生では、お世話をしている人が下のきょうだいが多かったことから、「見守り」が60.0%(24件)と最も高くなっています。そのほかにも、「身体的な介護(入浴やトイレのお世話など)」が40.0%(16件)、「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」が30.0%(12件)と続いています。
- 中学2年生では、「見守り」が6件と最も高く、次いで、「外出の付き添い(買い物、散歩など)」が5件、「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」が4件となっています。小学5年生と比べても屋外でのお世話が多くなっています。
- 高校2年生では、「見守り」が3件、「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」が2件、「外出の付き添い(買い物、散歩など)」、「通院の付き添い」がそれぞれ1件となっています。
- 前回調査と比較すると、どの学年も「見守り」が10ポイント以上増えており、特に中学2年生では26.7ポイント増えています(33.3%→60.0%)。また、中学2年生では「外出の付き添い(買い物、散歩など)」も33.3ポイント増えており(16.7%→60.0%)、サンプル数は少ないですが、今回調査ではお世話をしている人の安全の確保に関する項目の割合が大きくなっています。

【今回調査】



【前回調査】



⑥お世話の頻度

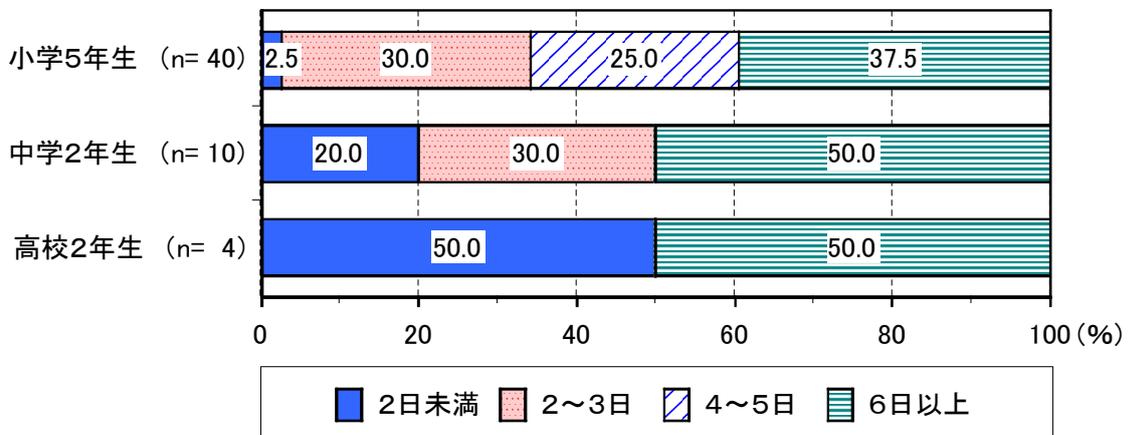
あなたは、どれくらいお世話をしていますか。(数量回答)

[小学5年生:問 16④、中学2年生:問 14④、高校2年生:問 15④]

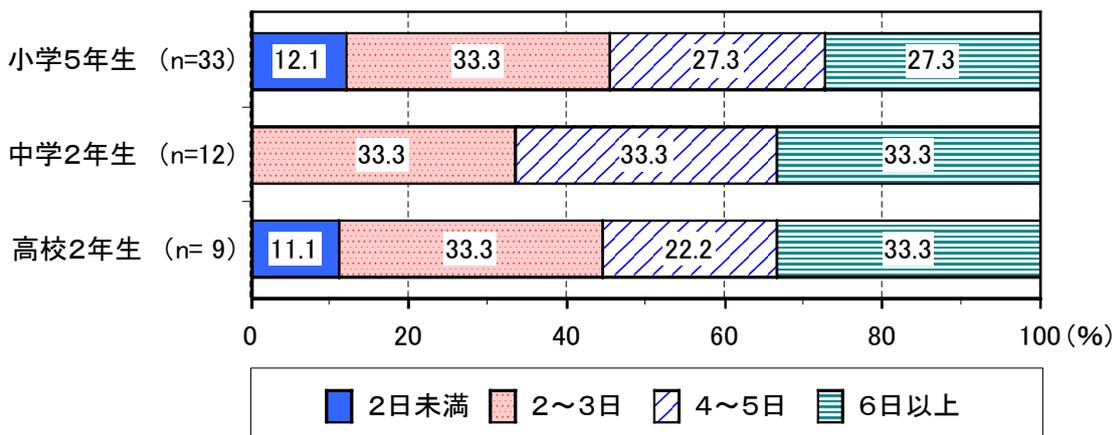
(1)週の日数

- 週の日数では、小学5年生では、「4日以上」が62.5%(25件)となっており、うち15件が「6日以上」と平日および土日もお世話をしています。
- 中学2年生では、「6日以上」、「3日以下」がそれぞれ5件となっています。
- 高校2年生では、「2日未満」、「6日以上」がそれぞれ2件となっています。

【今回調査】



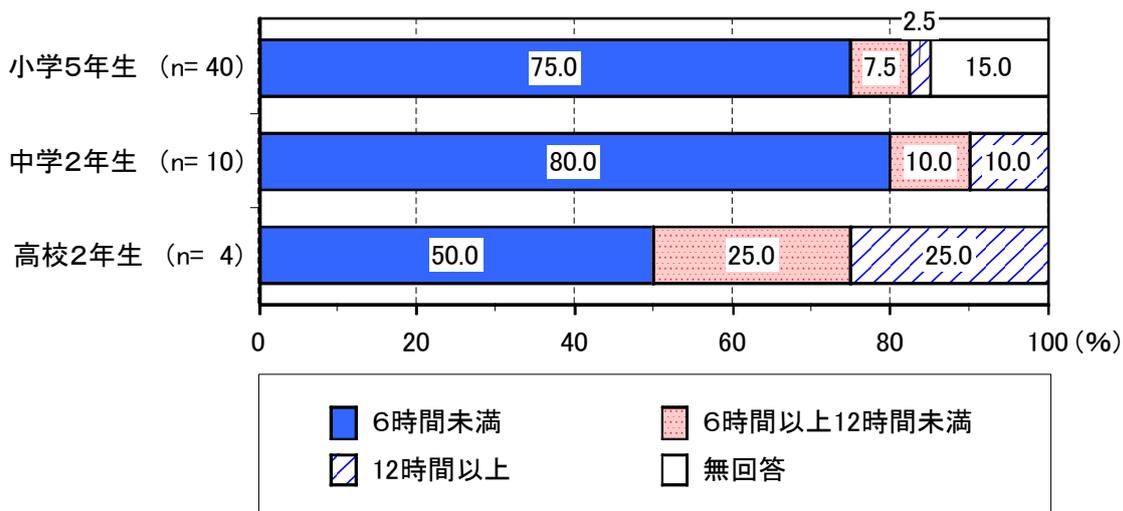
【前回調査】



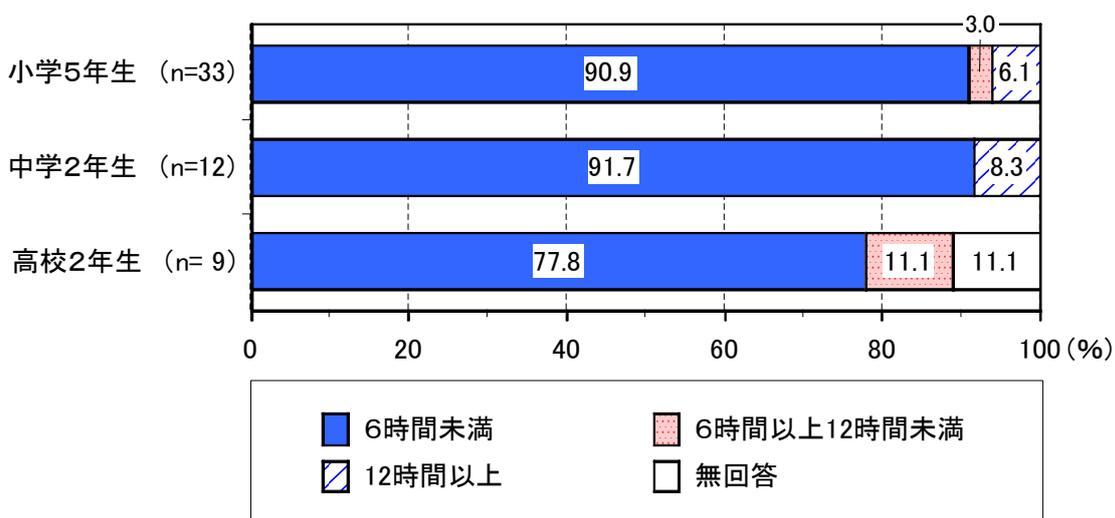
(2)お世話をしている時間(一日あたり)

- お世話をしている時間では、小学5年生では、「6時間未満」が 75.0%(30 件)と最も高く、「6時間以上」が 10.0%(4件)となっています。
- 中学2年生では、「6時間未満」が8件、「6時間以上」が2件となっています。
- 高校2年生では、「6時間未満」が2件、「6時間以上」が2件となっています。

【今回調査】



【前回調査】



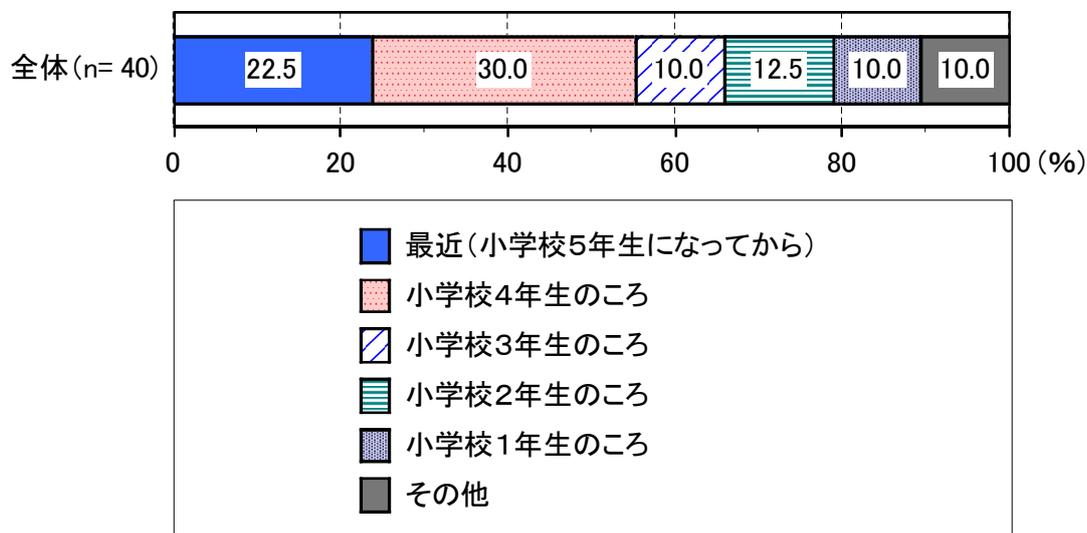
⑦お世話をしている期間

あなたはお世話をするようになってどれくらいの期間が経っていますか。(単数回答)

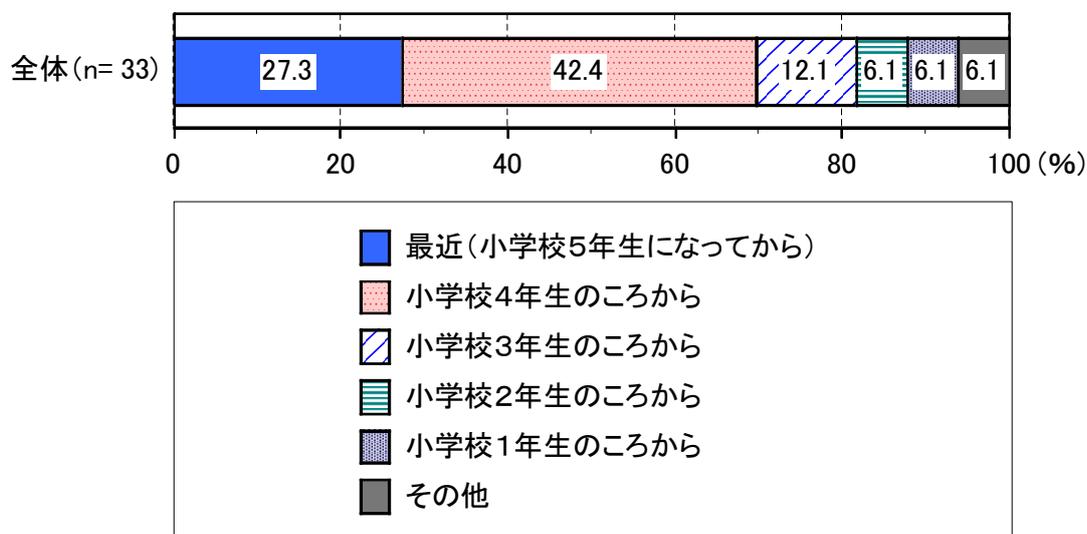
[小学5年生:問 16⑤、中学2年生:問 14⑤、高校2年生:問 15⑤]

- お世話をしている期間は、小学5年生では、“2年くらい”(「小学校4年生のころから」または「最近(小学校5年生になってから)」が55.5%(21件)とおよそ半数です。前回調査と比べると、“2年くらい”が14.2ポイント少なくなっています。
- 中学2年生では、“2年くらい”が5件と半数となっています。
- 高校2年生では、「高校1年生になってから」が3件、「小学生のころから」が1件となっており、お世話をしている期間に差があります。

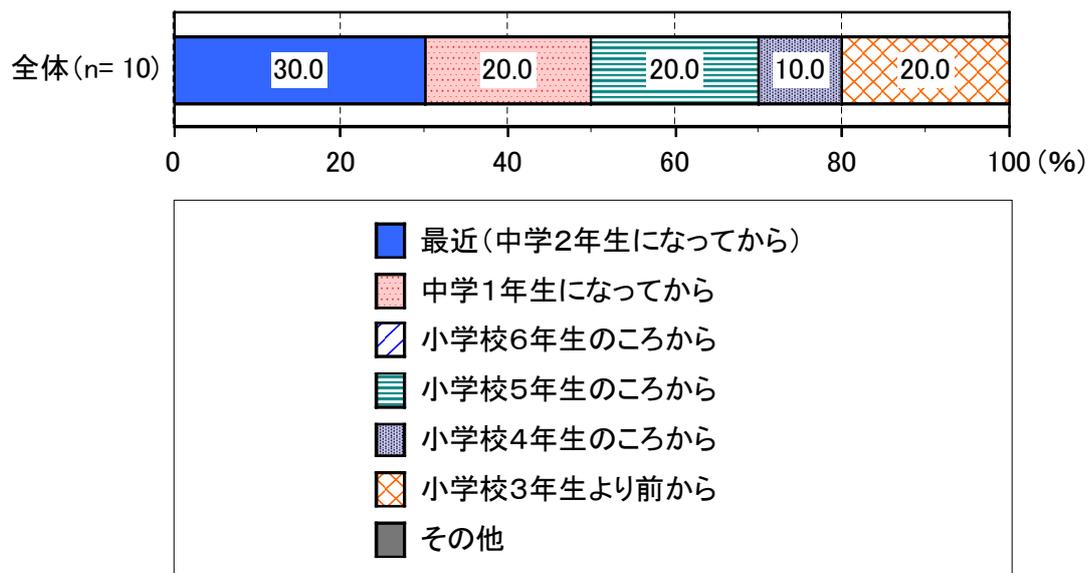
【小学5年生 今回調査】



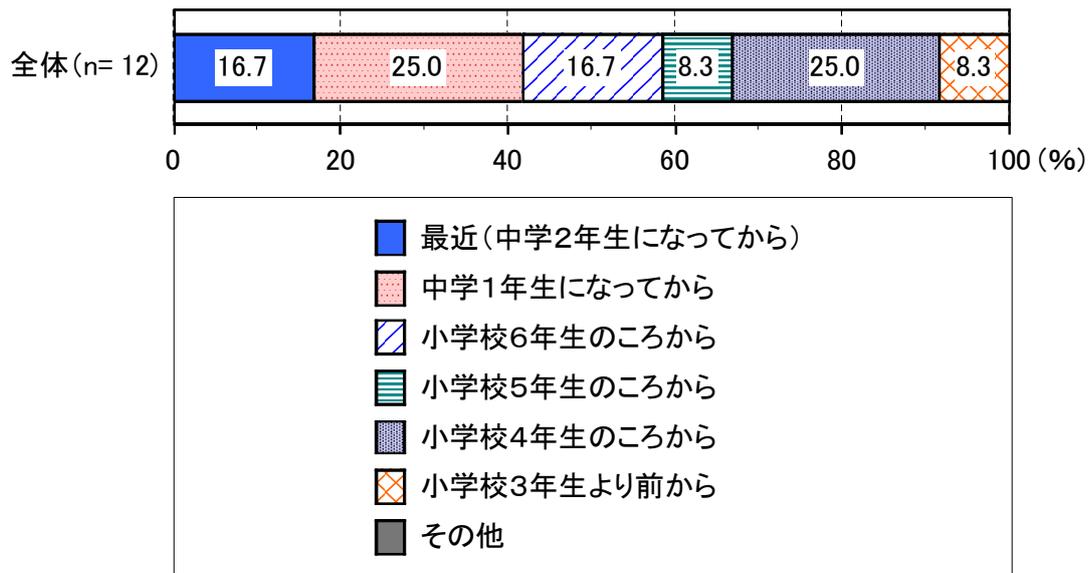
【小学5年生 前回調査】



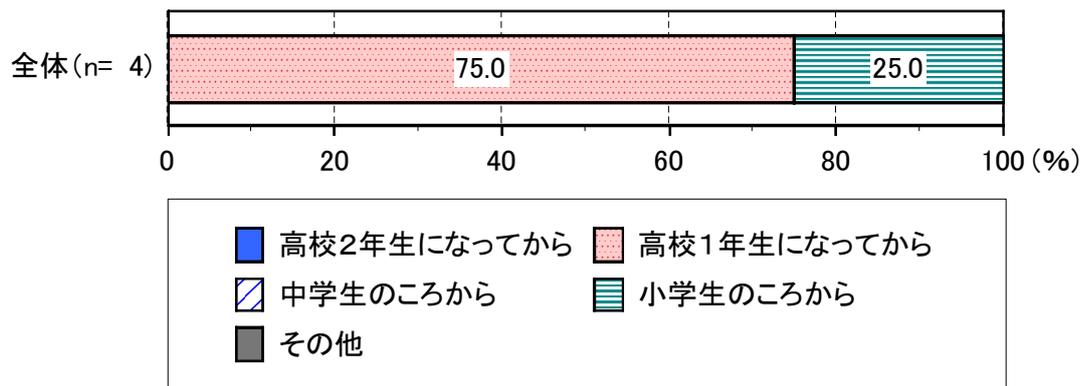
【中学2年生 今回調査】



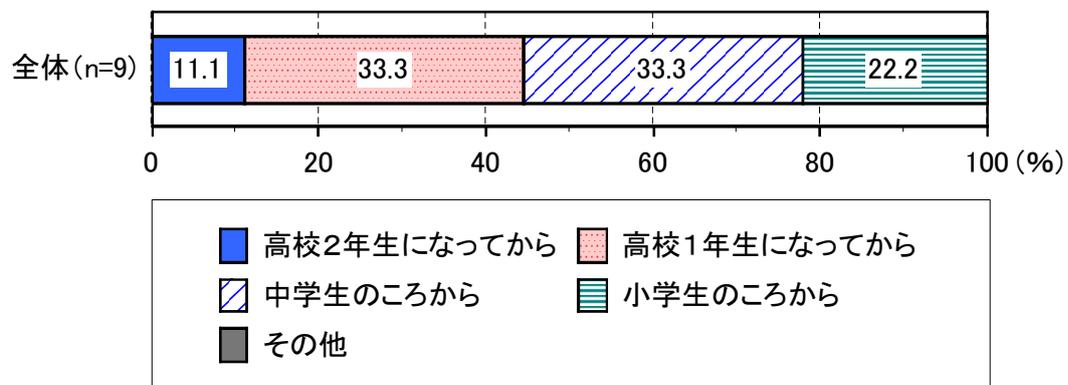
【中学2年生 前回調査】



【高校2年生 今回調査】



【高校2年生 前回調査】



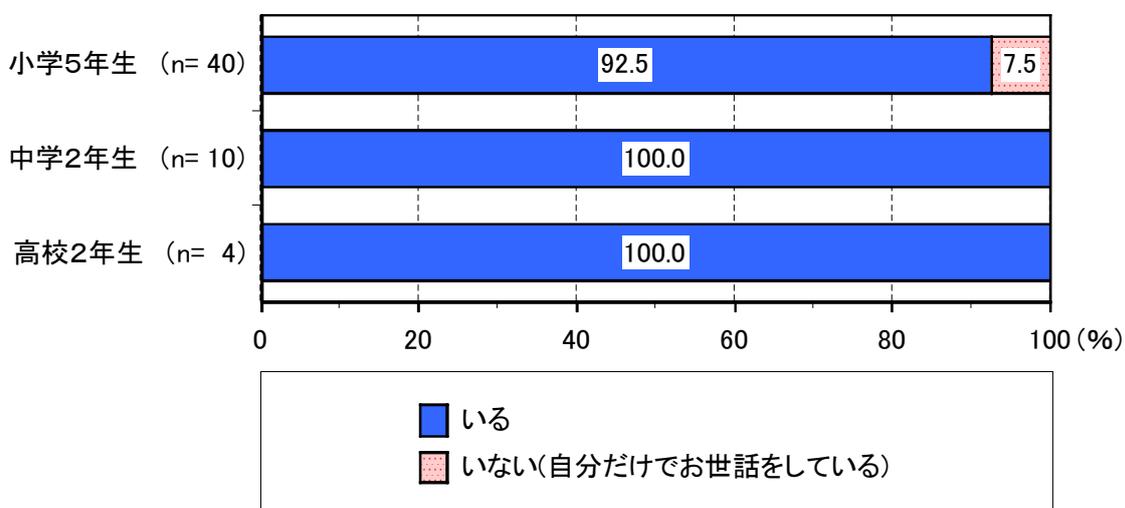
⑧お世話を一緒にしてくれる人の有無

あなたのお世話を一緒にしてくれる人、手伝ってくれる人はいますか。(複数回答)

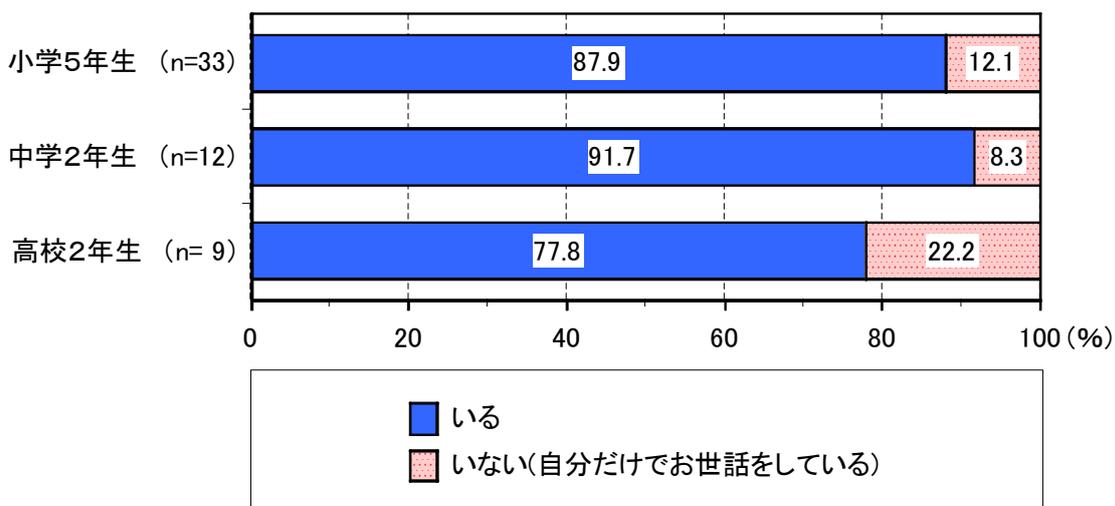
[小学5年生:問 17、中学2年生:問 15、高校2年生:問 16]

- お世話を一緒にしてくれる人の有無について、「いない(自分だけでお世話をしている)」は、小学5年生で 7.5%(3件)となっています。
- 中学2年生と高校2年生では全員が「いる」と回答しています
- 前回調査と比べると、どの学年も「いない」が少なく、今回調査ではひとりで家族のお世話をしている子どもが少なくなっています。

【今回調査】



【前回調査】



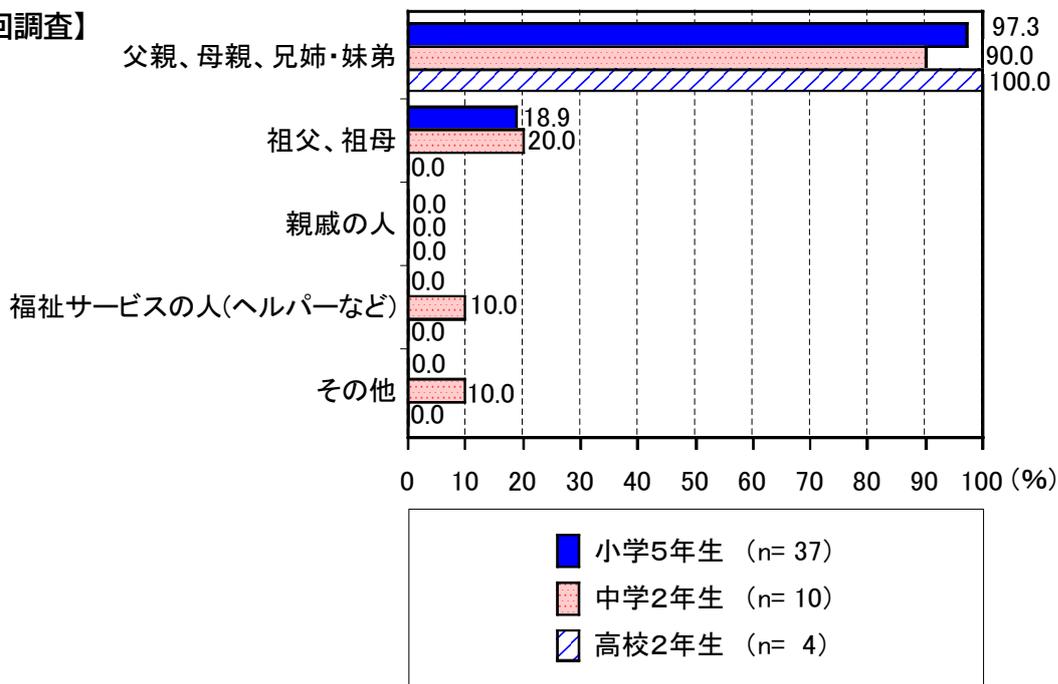
⑨お世話を一緒にしてくれる人

⑧で「いる」を選んだ人にお聞きします。お世話を一緒にしてくれる人は誰ですか。(複数回答)

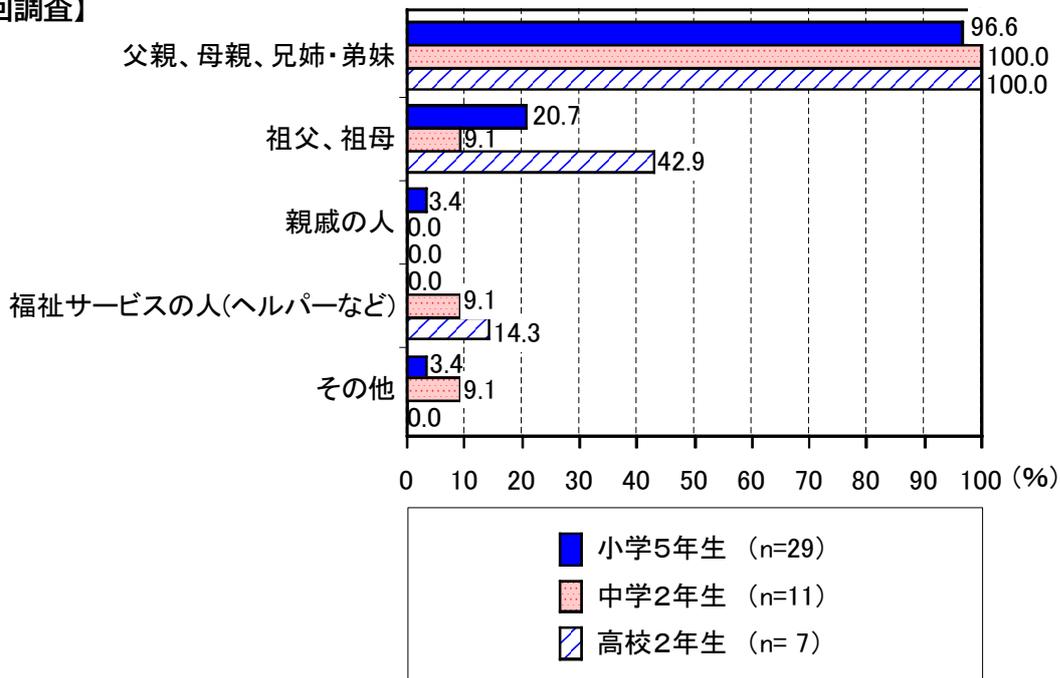
[小学5年生:問 18、中学2年生:問 16、高校2年生:問 17]

- お世話を一緒にしてくれる人は、すべての学年で「父親、母親、兄姉、弟妹」が 90%以上と最も高く、家族と一緒にお世話をしている子どもがほとんどです。
- 小学5年生では、「父親、母親、兄姉、弟妹」が 97.3%(36 件)、「祖父、祖母」が 18.9%(7 件)となっています。
- 中学2年生では、「父親、母親、兄姉、弟妹」が9件、「祖父、祖母」が2件です。また、「福祉サービスの人(ヘルパーなど)」が1件となっています。
- 高校2年生では全員が「父親、母親、兄姉、弟妹」と一緒にお世話をしています。

【今回調査】



【前回調査】



⑩お世話をすることのつらさ・悩み

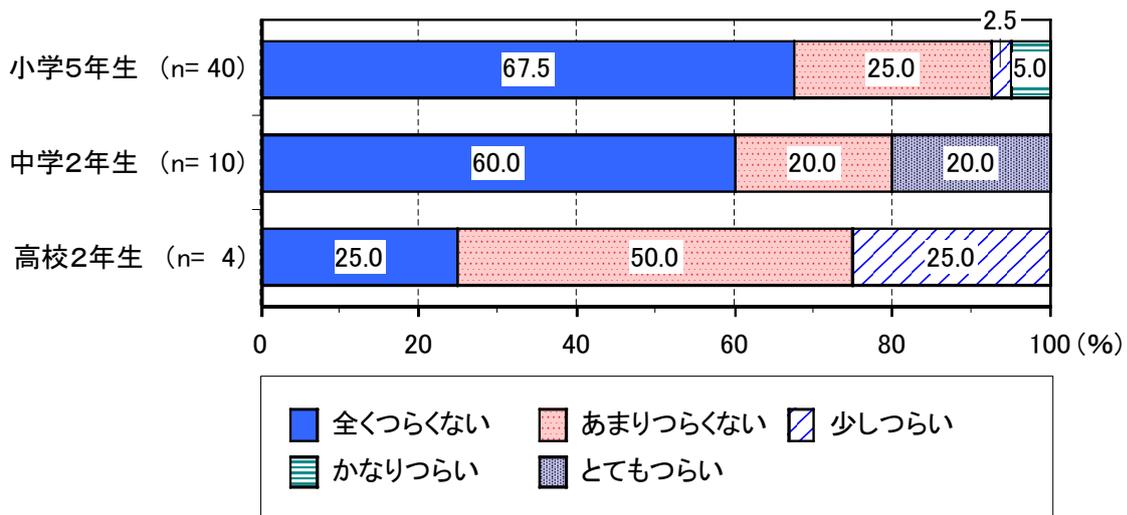
お世話をすることについて大変さやつらさを感じていますか。(それぞれ単数回答)

[小学5年生:問 19、中学2年生:問 17、高校2年生:問 18]

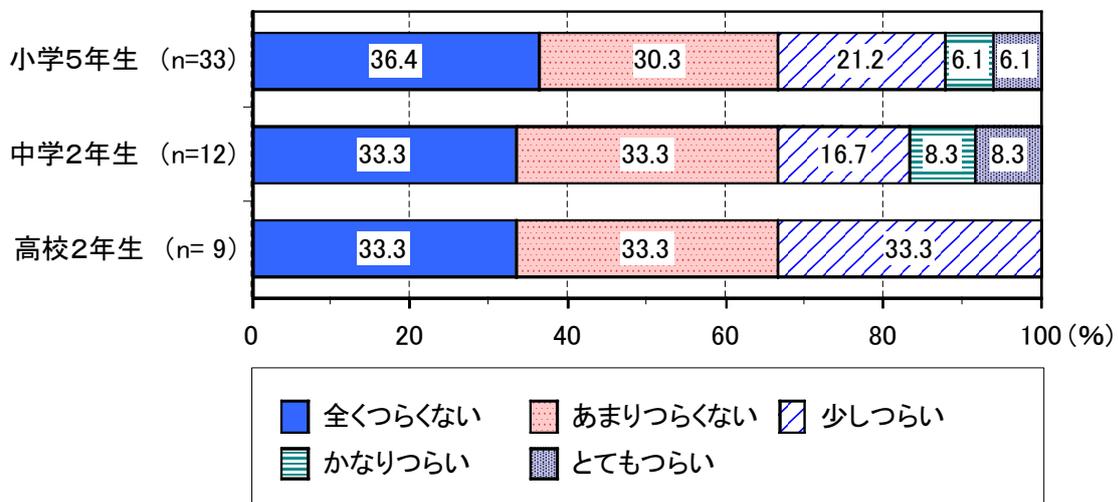
1) 体力の面

- 体力の面では、小学5年生では、「全くつらくない」が67.5%(27件)、「あまりつらくない」が25.0%(10件)と、合わせて92.5%(37件)が“つらくない”と回答しています。ただし、「かなりつらい」が5.0%(2件)、「少しつらい」が2.5%(1件)と、わずかですが“つらい”と感じています。
- 中学2年生では、「全くつらくない」が6件、「あまりつらくない」が2件で、“つらくない”が8件です。一方で、「とてもつらい」が2件と、強いつらさを抱えている子どももいます。
- 高校2年生では、「あまりつらくない」が2件、「全くつらくない」が1件で、“つらくない”が3件です。また、「少しつらい」が1件となっています。

【今回調査】



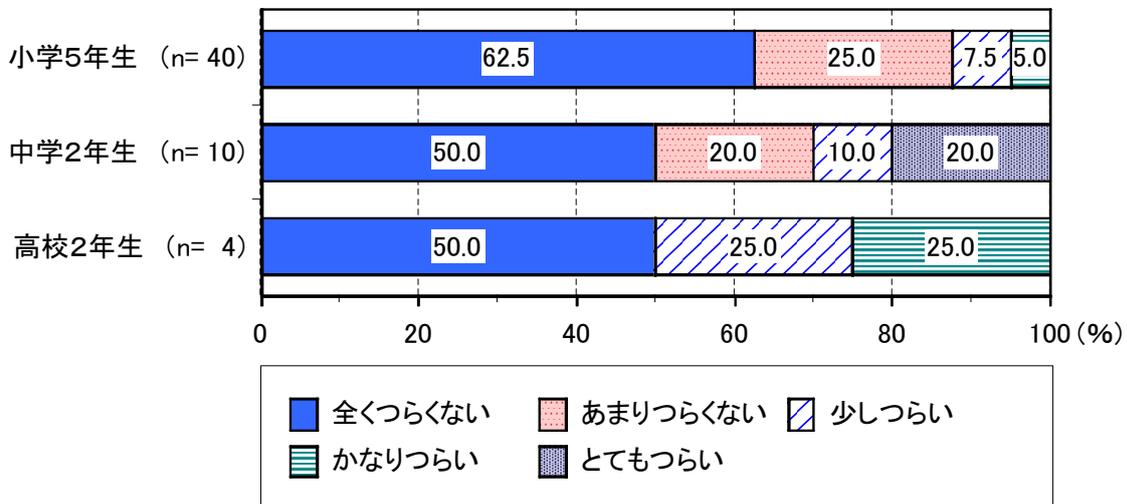
【前回調査】



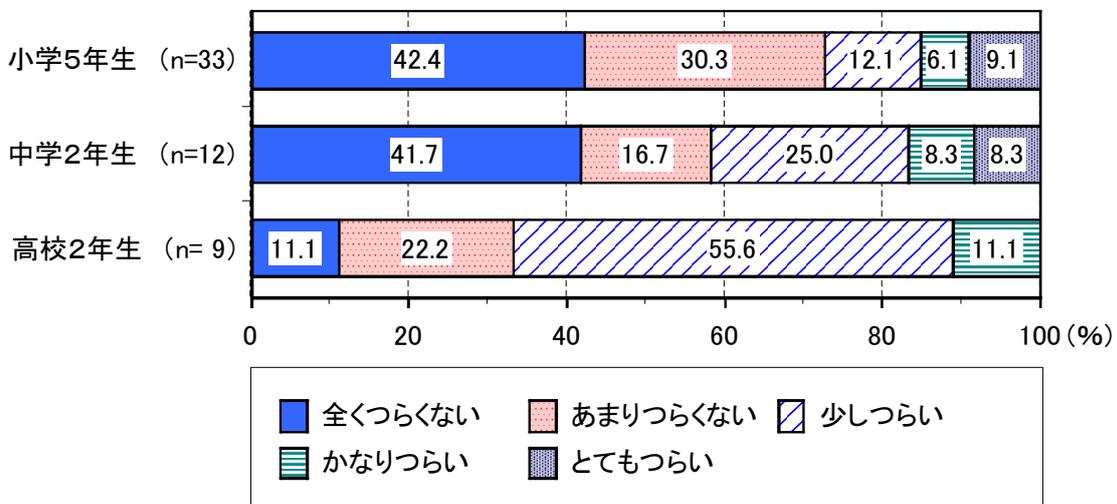
2) 気持ちの面

- 気持ちの面では、小学5年生では、「全くつらくない」が 62.5%(25 件)、「あまりつらくない」が 25.0%(10 件)と、「つらくない」が 87.5%となっています。また、「少しつらい」が 7.5%(3件)、「かなりつらい」が 5.0%(2件)と「つらい」が 12.5%(7件)です。
- 中学2年生では、「全くつらくない」が5件、「あまりつらくない」が2件と、「つらくない」が7件と過半数となっています。ただし、「とてもつらい」が2件、「少しつらい」1件と、「つらい」が3件となっています。
- 高校2年生では、「全くつらくない」が2件、「少しつらい」、「かなりつらい」が1件ずつとなっています。

【今回調査】



【前回調査】

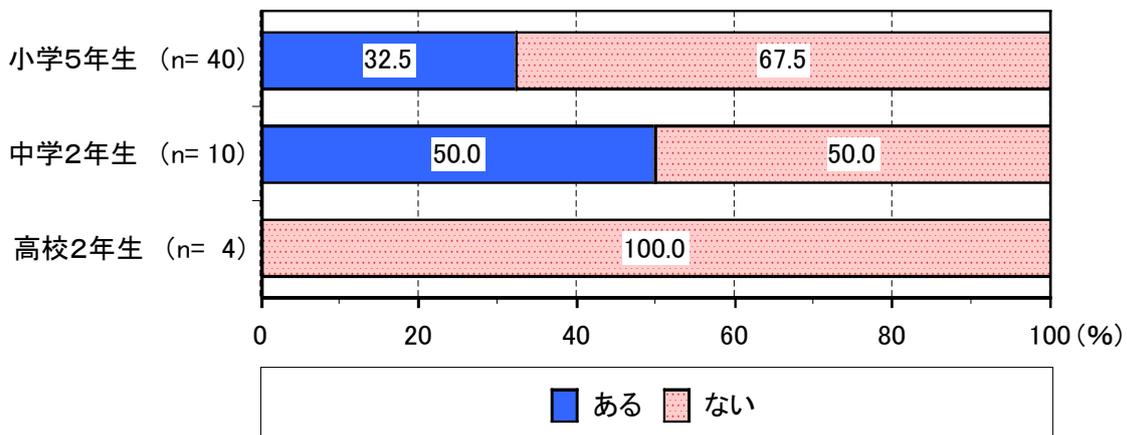


①お世話の悩みについて誰かに相談したことの有無

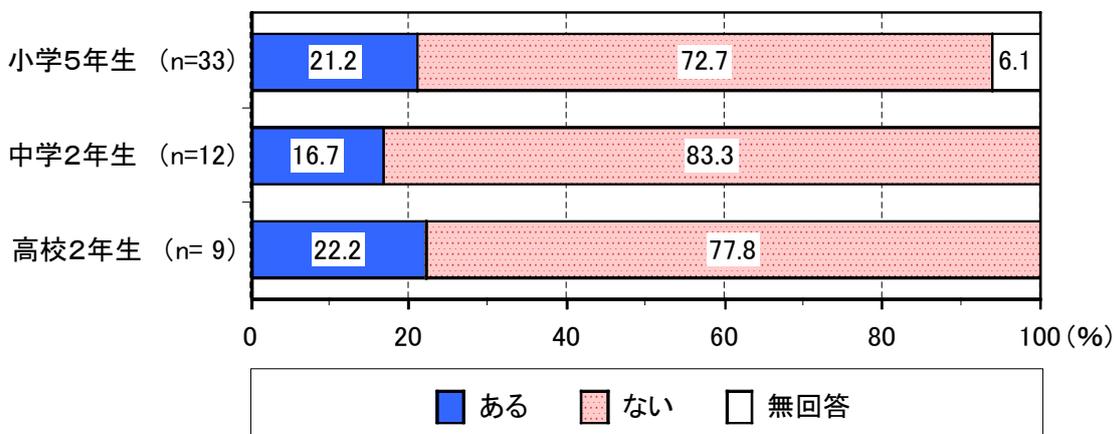
あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みについて誰かに相談したことはありますか。(単数回答)[小学5年生:問 20、中学2年生:問 18、高校2年生:問 19]

- お世話の悩みについて誰かに相談したことの有無については、すべての学年で過半数が「ない」と回答しています。
- 小学5年生では、「ない」が 67.5%(27 件)、「ある」が 32.5%(13 件)となっています。
- 中学2年生では、「ない」と「ある」がそれぞれ5件ずつとなっています。
- 高校2年生では、全員が「ない」と回答しています。
- 前回調査と比べると、小学5年生と中学2年生では相談したことが「ある」の割合が多くなっています。

【今回調査】



【前回調査】

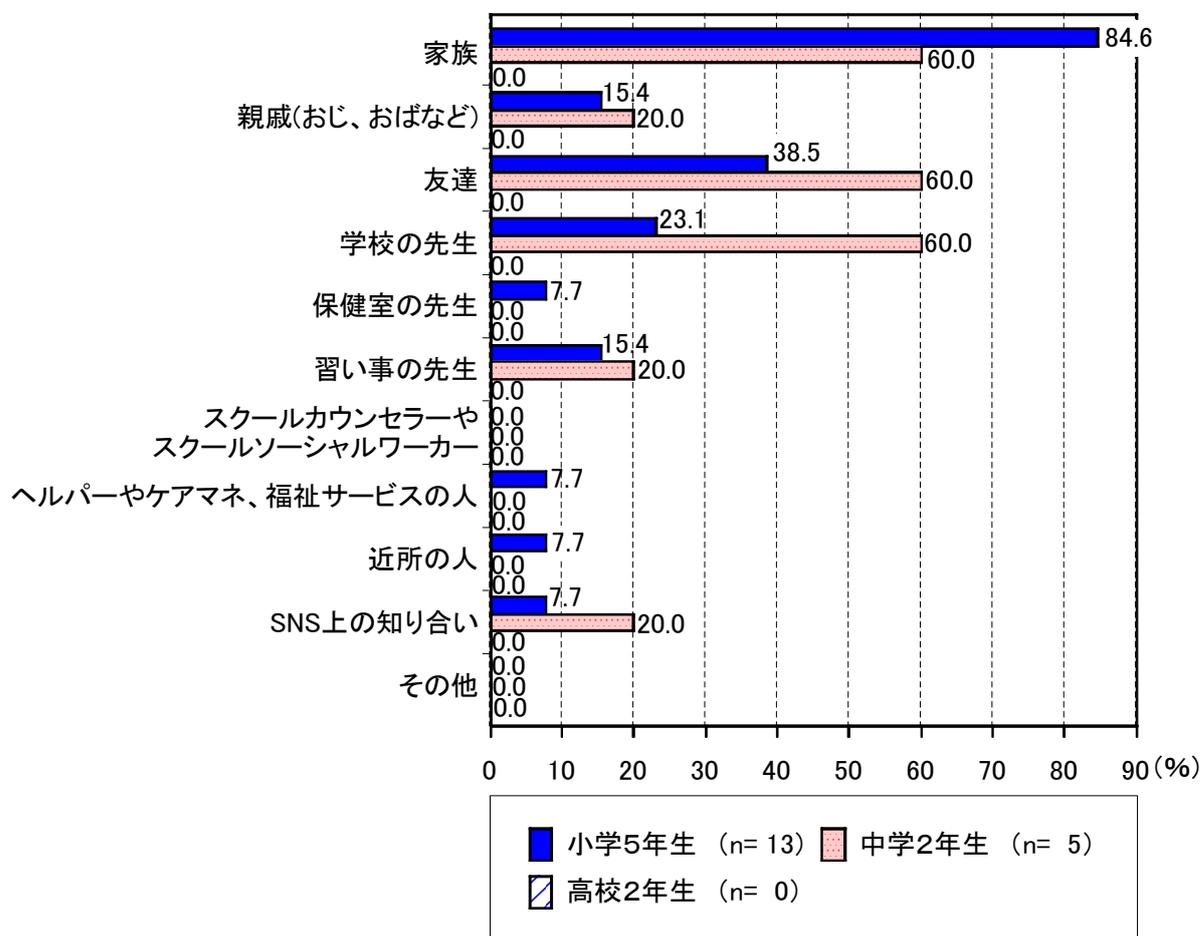


⑫お世話の悩みについて相談した相手

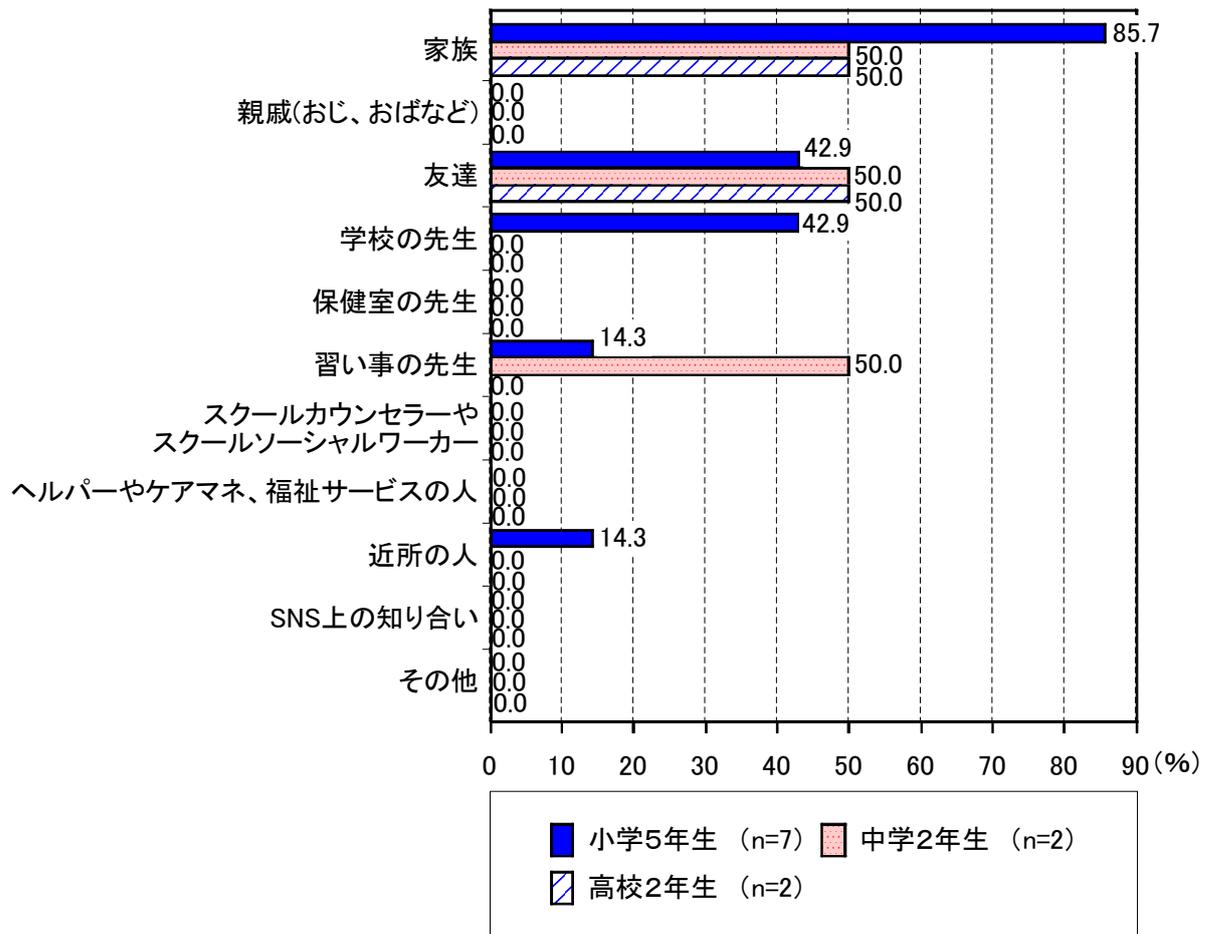
⑪で「ある」を選んだ人にお聞きします。あなたが相談した人は誰ですか。(複数回答)
 [小学5年生:問 21、中学2年生:問 19、高校2年生:問 20]

- お世話の悩みについて相談した相手は、小学5年生では、「家族」が 11 件と最も多く、「友達」が5件、「学校の先生」が3件となっています。
- 中学2年生では、「家族」、「友達」、「学校の先生」が 60.0%(3件)となっています。また、「SNS 上の知り合い」が 20.0%(1件)と、身近な人以外にも相談している子どももいます。
- 高校2年生はこの設問における回答の該当者はいませんでした。

【今回調査】



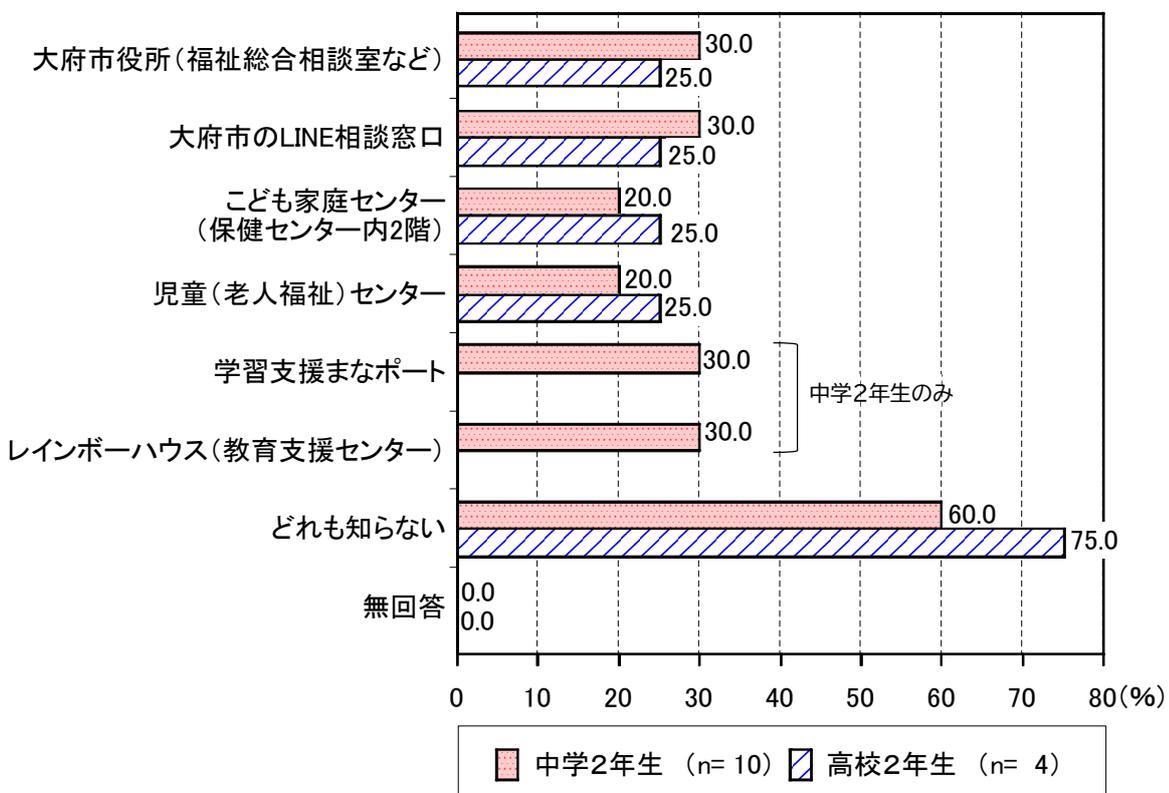
【前回調査】



⑬学校以外で家族のことについて相談できる場所(中学2年生、高校2年生)

学校以外で家族のことについて相談できる場所を知っていますか。(複数回答)
 [中学2年生:問 20、高校2年生:問 21]

- 家族以外で家族のことについて相談できる場所については、中学2年生では、「大府市役所(福祉総合相談室など)」、「大府市の LINE 相談窓口」、「学習支援まなポート」、「レインボーハウス(教育支援センター)」が 30.0%(3件)が知っている場所として多くなっています。
- 高校2年生では、「大府市役所(福祉総合相談室など)」、「大府市の LINE 相談窓口」、「こども家庭センター(保健センター内2階)」、「児童(老人福祉)センター」が 25.0%(1件)となっています。

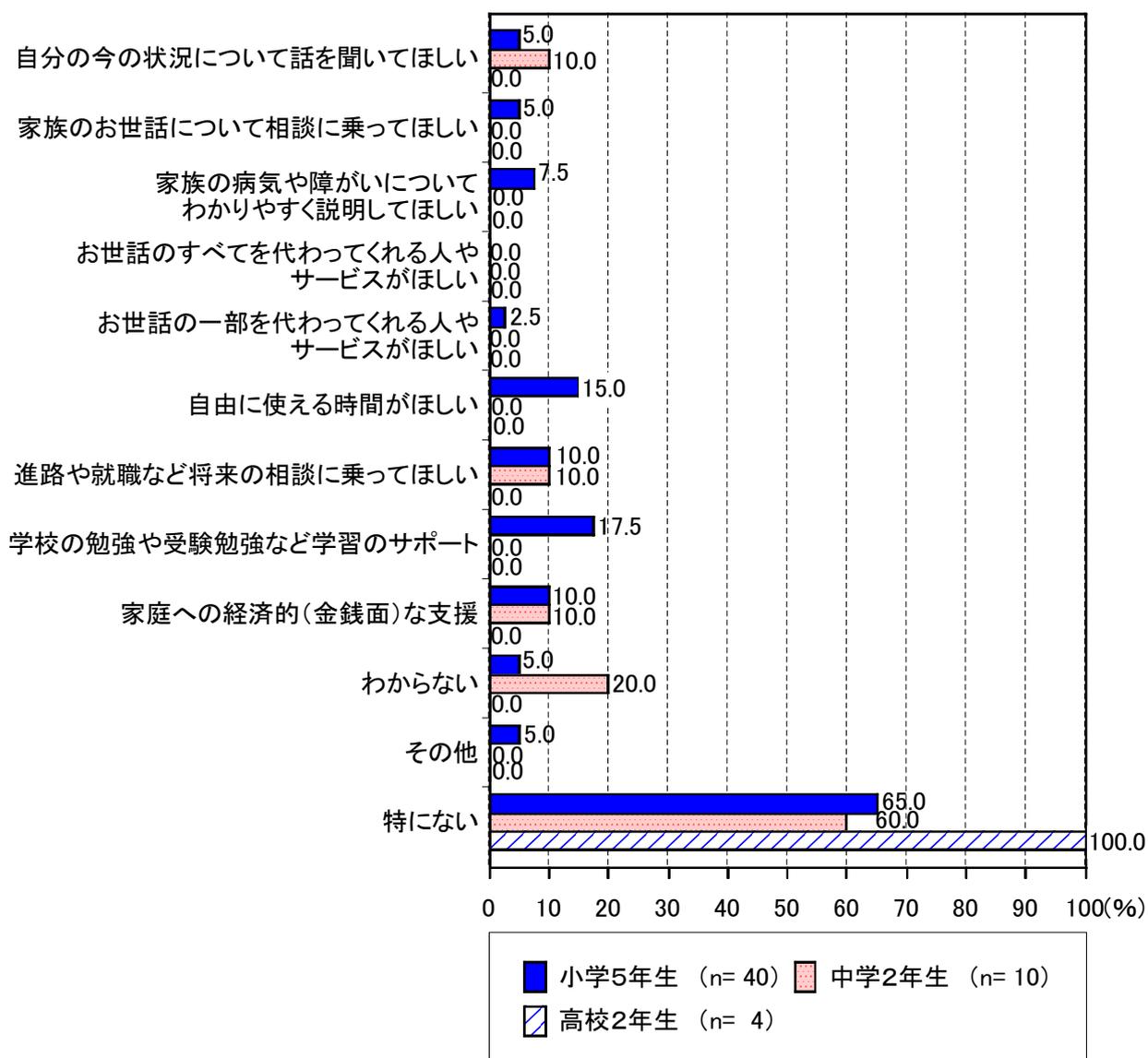


⑭学校や周りの大人にしてもらいたいこと

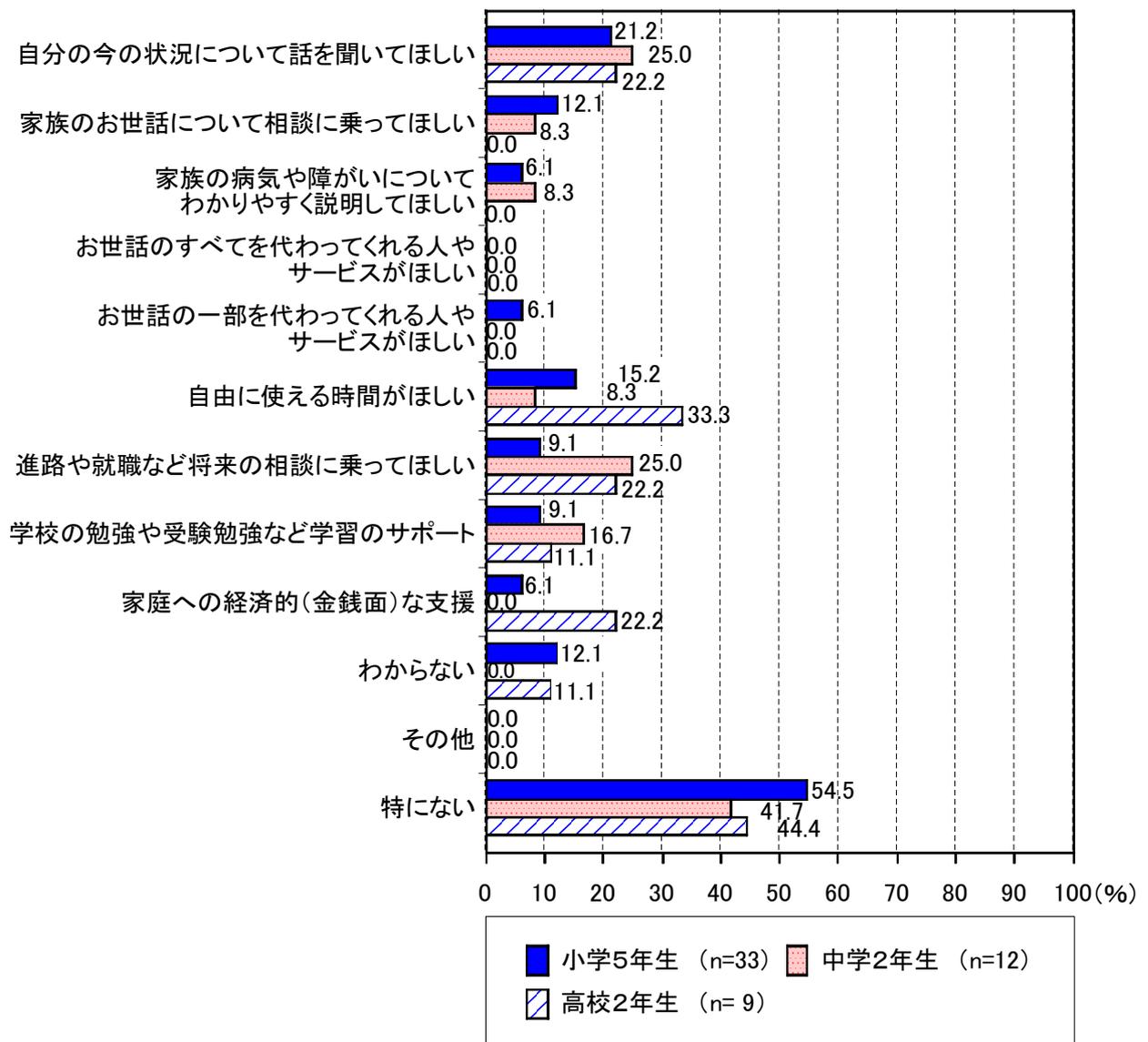
学校や周りの大人にしてもらいたいことはありますか。(複数回答)
 [小学5年生:問 22、中学2年生:問 21、高校2年生:問 22]

- 学校や周りの大人にしてもらいたいことについて、「特にない」と「わからない」をのぞくと、小学5年生では、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」が 17.5%(7件)、「自由に使える時間がほしい」が 15.0%(6件)、「進路や就職など将来の相談に乗ってほしい」、「家庭への経済的(金銭面)な支援」が 10.0%(4件)となっています。また、「家族の病気や障がいについてわかりやすく説明してほしい」が 7.5%(3件)あります。
- 中学2年生では、「自分の今の状況について話を聞いてほしい」、「進路や就職など将来の相談に乗ってほしい」、「家庭への経済的(金銭面)な支援」が1件ずつとなっています。
- 高校2年生では、大人にしてもらいたいことについて具体的な回答はなく、全員が「特にない」と回答しています。

【今回調査】



【前回調査】



⑮代わってほしいお世話の内容

「お世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい」と「お世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい」を選んだ人にお聞きします。

代わってほしいお世話の内容を教えてください。

[小学5年生:問 23、中学2年生:問 22、高校2年生:問 23]

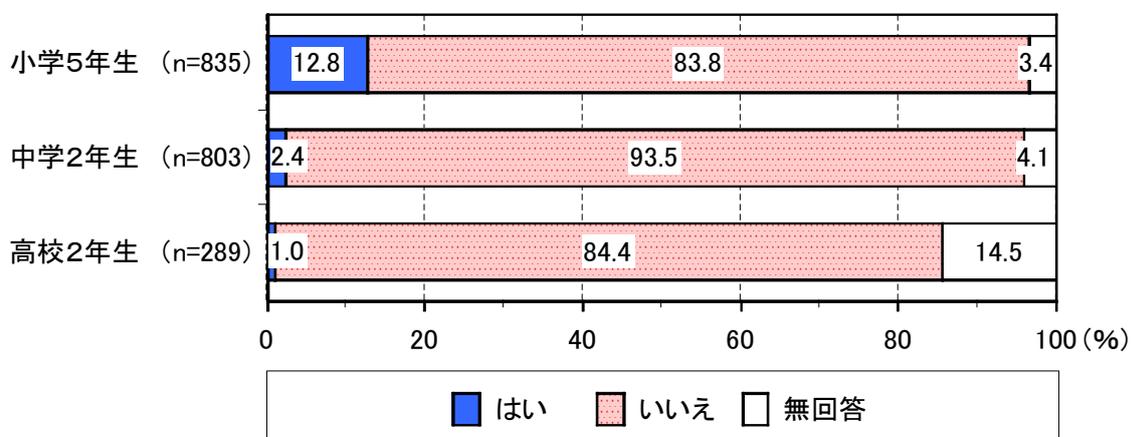
- 代わってほしいお世話の内容については、回答者はいませんでした。

⑯ヤングケアラーコーディネーターと話したいか

ヤングケアラーコーディネーターとお話したいですか。

[小学5年生:問 31、中学2年生:問 30、高校2年生:問 31]

- ヤングケアラーコーディネーターと話したいかについては、すべての学年で8割以上が「いいえ」と回答しています。
- 「はい」の回答は、小学5年生では12.8%、中学2年生では2.4%、高校2年生では1.0%と、学年が上がるにつれて低くなっています。

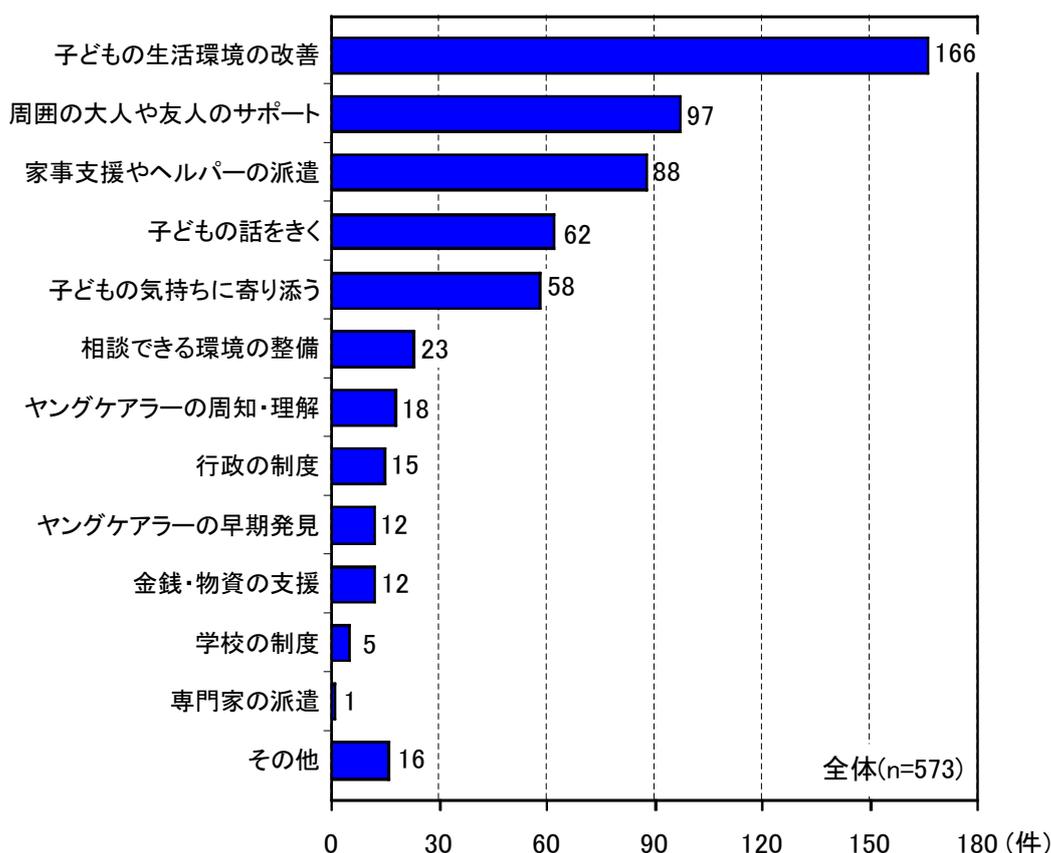


6. 自由回答

ヤングケアラーの子どもに対して大人にやってもらいたいことなど自由に思うことを書いてください。[小学5年生:問 29]

ヤングケアラーの子どもに対して大人がやるべきと思うこと、支援に必要なことなど自由に思うことを書いてください。[中学2年生:問 28、高校2年生:問 29]

①小学5年生(573件)



子どもの生活環境の改善(166件)

【主な意見】

- ・自由時間と十分な勉強時間を与えてあげてほしい。
- ・子どもに頼りすぎない。
- ・昼や夜の空いている時間に、少しでも大人と話したり遊んだりして疲れを癒せたらいいと思う。

周囲の大人や友人のサポート(97件)

【主な意見】

- ・ご近所さんや知り合いの大人が、ヤングケアラーの子をもっと助けてあげたらいいのと思った。
- ・ヤングケアラーの子どもを手伝ってあげたり、相談したりしてあげてほしい。
- ・相談できる人、援助してもらえる人が必要だと思う。

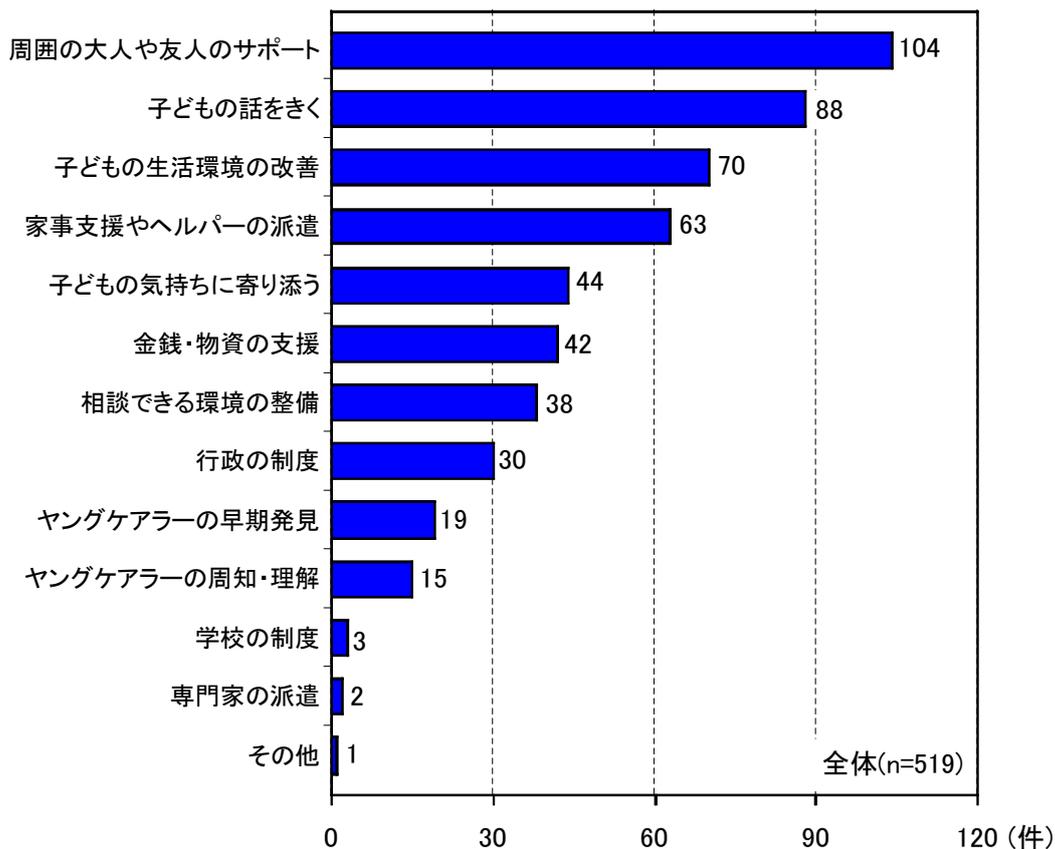
家事支援やヘルパーの派遣(88件)

【主な意見】

- ・家事や弟、妹、介護が必要な人のお世話を手伝う。
- ・介護や手伝いを無料でやったらヤングケアラーの子どもが減ると思う。
- ・代わりに家で面倒を見てくれる人を雇ってほしい。

<p>子どもの話を聞く(62件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもに素直な意見を言ってもらいたいと思う。ネットの相談所などを使って、ヤングケアラーの悩みを聞く。 ・一人で不満を抱えさせないように、大人は話や悩み事を聞いてあげてほしい。家族で話す時間をつくってあげてほしい。 ・今の生活が辛くないか聞いてほしい。
<p>子どもの気持ちに寄り添う(58件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの気持ちに寄り添ってほしい。 ・ヤングケアラーの子たちになるべく優しく話して対応したい。 ・相談に乗り、ヤングケアラーの子どもの気持ちを軽くしてほしい。
<p>相談できる環境の整備(23件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少しでもヤングケアラーの子どもたちにとって話しやすい相手になってもらいたいと思った。 ・子ども一人で相談できる施設がほしい。 ・ヤングケアラーになったら、福祉総合相談室に行くのがいいと思う。
<p>ヤングケアラーの周知・理解(18件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に人権講話を行ってほしい。先生にもヤングケアラーの講習を受けるようにしてほしい。 ・大人たちにも世の中にヤングケアラーがいることを知ってほしい。 ・ヤングケアラーについてもっと色々な人に教えてあげてほしい。
<p>行政の制度(15件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラーの子どもたちのための施設をつくる。 ・生活保護として支援をする。 ・助ける会などをつくる。
<p>ヤングケアラーの早期発見(12件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気がなさそうな子がいたら積極的に話しかけていってほしい。 ・自分がヤングケアラーだと思っているのか悩みを聞いてあげてほしい。 ・早期発見のためのアンケートをする。
<p>金銭・物資の支援(12件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援金を出す。 ・働かずに済むようにお金などをあげてほしい。 ・そういう子のための募金をつくってほしい。
<p>学校の制度(5件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿題を調整する。 ・学校の宿題や学校に行くことを減らしてもらう。
<p>専門家の派遣(1件)</p>
<p>その他(16件)</p>

②中学2年生(519件)



周囲の大人や友人のサポート(104件)

【主な意見】

- ・周りにいる大人が見て見ぬふりをせずに子どもを助けるべきだと思う。子どもが学校にいる間などに家で面倒を見てくれるような人がいたらいいなと思った。
- ・少しでも子どもへの負担が減るように、いとこなど身近な人がいれば協力する。
- ・少しでもできることはしたり、相談する。

子どもの話をきく(88件)

【主な意見】

- ・相談に乗る。
- ・周りの大人が声をかけてあげること。
- ・ヤングケアラーの子どもの話を聞く。放っておかない。

子どもの生活環境の改善(70件)

【主な意見】

- ・子どもの自由な時間をつくってあげる。
- ・家事をやらせるのではなく大人がやれるように努力する。
- ・少しでも負担を減らしてあげること。

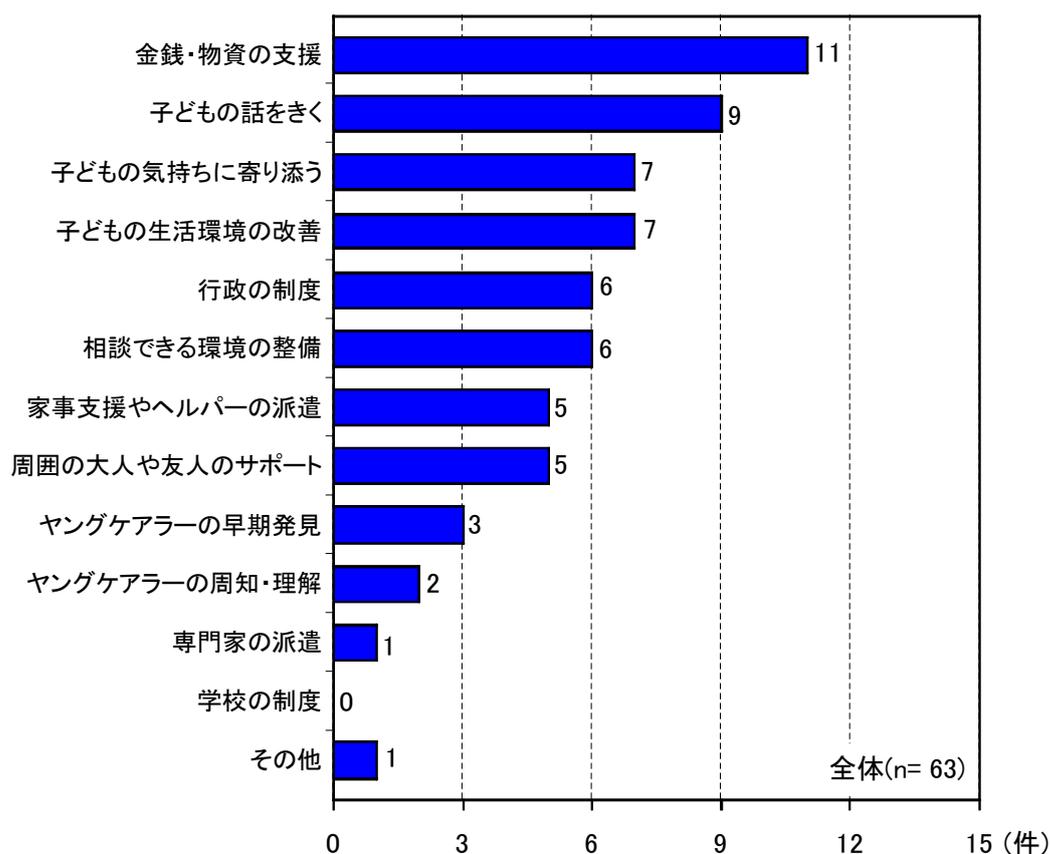
家事支援やヘルパーの派遣(63件)

【主な意見】

- ・介護の支援を行う。介護士を雇う。週に数日様子を見に行ってあげる。
- ・家事代行サービス。
- ・介護の手伝い、支援。

<p>子どもの気持ちに寄り添う(44件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できる限り子どもに寄り添ってあげることだと思う。話をするだけでも本当に楽になるし、安心できると思う。 ・子どもに寄り添ってあげる。 ・状況に応じて、対応を考える。
<p>金銭・物資の支援(42件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金銭的な支援、お弁当などの支援。 ・募金活動などをする。 ・必要なものを寄付する。
<p>相談できる環境の整備(38件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口などをつくる。 ・その子にとって、安心、リラックスできる場所をつくる。 ・ヤングケアラーの子どもが気軽に相談できるようにする。
<p>行政の制度(30件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童センターなどに預ける。 ・介護施設や小さい子を夜まで見てくれる施設を増やすべきだと思う。 ・県や市が支援する方法をつくる。
<p>ヤングケアラーの早期発見(19件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近にもし家族の世話で困っている子どもがいたら気付いてあげる。 ・世帯調査をするべきだと思った。 ・子どもの異変に気づいてあげる。
<p>ヤングケアラーの周知・理解(15件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国がもっとヤングケアラーについて呼びかけて、いろいろな対策を取るべき。 ・学校の人がその家の事情を理解してあげる。 ・全ての大人がヤングケアラーの子どもの気持ちをわかってあげる必要がある。
<p>学校の制度(3件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問、教育相談。
<p>専門家の派遣(2件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家での勉強のサポート。
<p>その他(1件)</p>

③高校2年生(63件)



金銭・物資の支援(11件)

【主な意見】

- ・生活できる十分なお金と時間を設けること。
- ・金銭面での補助。

子どもの話をきく(9件)

【主な意見】

- ・大人がしっかりヤングケアラーの子の相談に耳を傾けること。
- ・相談に乗ってあげる。

子どもの気持ちに寄り添う(7件)

【主な意見】

- ・気付いた人から寄り添っていく。
- ・精神的な支援。

子どもの生活環境の改善(7件)

【主な意見】

- ・介護ホームや保育園などに世話をしてもらって、ヤングケアラーの負担を減らす。
- ・子どもの時間の確保。手伝い。

行政の制度(6件)

【主な意見】

- ・福祉施設を増やし、お金が少なくても入れるような工夫をする。
- ・親をサポートできるような制度や補助金をつくる。

<p>相談できる環境の整備(6件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に相談できる環境を身近に設ける。相談しやすくするために、悪いイメージを持たない。 ・気軽に相談できるような場所や SNS などインターネット上のサービスも増やした方がいいと思う。例えば救急車を呼ぶべきかわからない時にかかる電話のように、支援を求めるべきかわからないけど相談したいって人が相談できるようなサービスがあるといいと思った。
<p>家事支援やヘルパーの派遣(5件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材派遣を行う。 ・金を渡し、家政婦を雇わせる。
<p>周囲の大人や友人のサポート(5件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活面での支援。 ・孤立させないように、挨拶やご近所付き合いなど、周囲がなるべく声かけをする。
<p>ヤングケアラーの早期発見(3件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しっかりと調査をする。
<p>ヤングケアラーの周知・理解(2件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラーについて知る機会を増やし、相談しやすい環境をつくり、ヤングケアラーを減らしていくことが大切だと思う。
<p>専門家の派遣(1件)</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教師を付ける。
<p>学校の制度(0件)</p>
<p>その他(1件)</p>

Ⅲ. 調査結果の考察

《ヤングケアラーの疑いのある子ども》

- 子どもの調査結果より、『現在家族の中にお世話をする必要のある人のうち、自身がお世話をしている子ども』は、小学5年生では40件、中学2年生では10件、高校2年生では4件となっています。この項目に該当する子どもを、ヤングケアラーの疑いのある子どもとして、学年別に特性や課題について整理しました。
- ただし、前回調査と比べてサンプル数が少なく、学年によってもサンプル数に差があるため、今回調査で見受けられる特性や特徴として分析することに留意する必要があります。そのため本考察では、ヤングケアラーの疑いのある子どもの特性について学年別に分析をし、お世話の状況や普段の生活状況に応じた分析を行うものとする。

学年	回答者数 (件)	家族の中にお世話が 必要な人がいる子ども	家族の中にお世話が 必要な人のうち、自身がお 世話をしている子ども
小学5年生	835	88件(10.5%)	40件(45.5%) 対全体比(4.8%)
中学2年生	803	32件(4.0%)	10件(31.3%) 対全体比(1.2%)
高校2年生	289	10件(3.5%)	4件(40.0%) 対全体比(1.4%)

1. ヤングケアラーの疑いのある子どもの特性①(お世話の状況)

※小学5年生では、お手伝いの範囲で回答している場合がありますが、お世話での負担感(つらさ)を抱えている子どももあり、ヤングケアラーの疑いのある子どもが一定数いることがうかがえます。

- お世話の対象では、すべての学年で、下のきょうだいが多くですが、「母親」「父親」「祖母」「祖父」「兄・姉」といった自分よりも年齢が上の家族も対象としてお世話をしている状況がうかがえます。
- お世話をしている状況では、小学5年生と中学2年生では「幼い」が多くなっており、高校2年生では「高齢」、「認知症」が多くなっています。また、どの学年も「日本語が苦手」な外国にルーツのある家族や、病気を抱えている家族のお世話をしている子どもがいます。
- お世話の内容では、どの学年も「見守り」が最も多くなっています。小学5年生では「お風呂やトイレのお世話」、「家事」と自宅でのお世話の内容が多いですが、中学2年生と高校2年生では「外出の付き添い」、「きょうだいの世話や保育所等への送迎」の回答も多く、学年が上がるにつれてお世話の内容の幅が広がっていることがうかがえます。
- お世話の頻度について、どの学年も週に2日以上お世話をしている子どもが多いです。そのうち、週に6日以上お世話をしていたり、1日あたりのお世話の時間が6時間以上の子どももいたり、お世話によって自分の時間が自由にとれない状況にある子どもが一定数いると考えられます。
- お世話を始めた時期について、どの学年も1年前から始めている子どもが半数以上います。
- お世話をすることのつらさ・悩みについて、体力面で“つらい”と感じている子どもはどの学年も多くはいませんが、それぞれ1割程度います。また、気持ち面で“つらい”と感じている子どもについても、どの学年も1割程度います。中学2年生と高校2年生では、体力面でつらさを抱えている子どもより、気持ち面でつらさを抱えている子どもの方が1人ずつ多くなっています。学年が上がるにつれて、お世話をしている状況や内容が幅広くなっていますが、最近になってお世話を始めた子どもも多いため、慣れないお世話の負担が気持ち面に影響が出ている可能性があります。
- お世話についての相談経験について、どの学年も「ない」が多いです。特に高校2年生では全員が「ない」と回答しており、つらさを抱えている子どもがいるものの、相談をしていない・できていない状況があります。このことから、子ども本人から声を上げるとは限らないため、周りの大人が子どもの小さな変化に気付くことができるように意識する必要があるといえます。
- お世話について相談したことがある子どもの相談相手として、小学5年生と中学2年生では「家族」、「友達」、「学校の先生」が主に挙がっており、身近な人への相談をしています。
- 学校以外で相談できる場所について、中学2年生では「大府市役所」、「こども家庭センター」、「大府市のLINE相談窓口」、「児童(老人福祉)センター」等の回答がありました。一方で、「どれも知らない」と回答した子どももあり、高校2年生ではほとんどが相談場所の存在について知らない状況があります。
- 学校や周りの大人にしてもらいたいことでは、小学5年生と中学2年生では学習面や家庭の金銭面等への支援を必要とする回答がありました。一方で、高校2年生では全員が「特にない」と回答しており、最近お世話を始めたことや、相談経験がないことも関連していると考えられ、周りからはお世話の負担感が見えづらい状態であることがうかがえます。

表 ヤングケアラーと思われる子どもが該当する状況

項目	主な回答・傾向		
	小学5年生(40件)	中学2年生(10件)	高校2年生(4件)
お世話の対象	「弟・妹」(28件) 「母親」(8件) 「父親」「兄・姉」(6件)	「弟・妹」(6件) 「祖母」(2件) 「父親」「母親」(それぞれ1件)	「祖母」(2件) 「祖父」「弟・妹」(それぞれ1件)
お世話をしている人の状況	「若い」(22件) 「仕事でいそがしい」(6件) 「食事や身の回りのお世話が必要」「日本語が苦手」(それぞれ4件)	「若い」(5件) 「高齢」(2件) 「知的障がい」「精神疾患」「依存症」「日本語が苦手」(それぞれ1件)	「高齢」「認知症」(3件) 「要介護」(2件) 「若い」「日本語が苦手」(それぞれ1件)
お世話の内容	「見守り」(24件) 「お風呂やトイレのお世話」(16件) 「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」(12件)	「見守り」(6件) 「外出の付き添い(買い物、散歩など)」(5件) 「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」(4件)	「見守り」(3件) 「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」(2件) 「外出の付き添い(買い物、散歩など)」「通院の付き添い」(それぞれ1件)
お世話の頻度	・週に2日以上が9割(37人)、うち週6日以上が15人 ・1日あたり6時間以上が1割(4人)	・週に2日以上が8人、うち週6日以上が5人 ・1日あたり6時間以上が2人	・週に2日以上が2人 ・1日あたり6時間以上が2人
お世話を始めた時期	・1年前から(小学4年生以降):5割(21人) ・1年以上前から(小学3年生以前):2割(9人)	・1年前から(中学1年生以降):5人 ・1年以上前から(小学6年生以前):5人	・1年前から(高校1年生以前):3人 ・1年以上前から(中学3年生以前):1人
お世話を一緒にする人	いない 1割(3人)	いない 全員	
お世話をすることのつらさ・悩み(体力)	“つらい”1割(3人)	“つらい”2人	“つらい”1人
お世話をすることのつらさ・悩み(気持ち)	“つらい”1割(5人)	“つらい”3人	“つらい”2人
お世話についての相談経験	「ない」7割(27人)	「ない」5人	全員が「ない」
相談した人	家族、友達、学校の先生	家族、友達、学校の先生	—
学校以外で相談できる場所の認知	(設問なし)	「大府市役所(福祉総合相談室など)」「こども家庭センター」「大府市のLINE相談窓口」「児童(老人福祉)センター」(それぞれ1件) ※「どれも知らない」が6人	4人中3人が「どれも知らない」
学校や周りの大人にしてもらいたいこと	「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」(7件) 「自由に使える時間がほしい」(6件) 「進路や就職など将来の相談に乗ってほしい」「家庭への経済的(金銭面)な支援」(それぞれ4件)	「自分の今の状況について話を聞いてほしい」「進路や就職など将来の相談に乗ってほしい」「家庭への経済的(金銭面)な支援」(それぞれ1件)	全員が「特にない」

(参考資料)

家族の中にお世話をする必要がある人がいる子どもの置かれた状況(詳細)

1. 回答者の属性

①小学校別(小学5年生)

上段:件数 下段:(%)	n=	大府 小学校	大東 小学校	神田 小学校	北山 小学校	東山 小学校	共和西 小学校	共長小 学校	吉田 小学校	石ヶ瀬 小学校
全体	835	151	62	55	92	71	135	91	56	122
	100	18.1	7.4	6.6	11.0	8.5	16.2	10.9	6.7	14.6
家族のお世話を している	40	8	3	2	6	-	11	3	3	4
	100	20.0	7.5	5.0	15.0	-	27.5	7.5	7.5	10.0

②中学校別(中学2年生)

上段:件数 下段:(%)	n=	大府 中学校	大府西 中学校	大府北 中学校	大府南 中学校
全体	803	237	190	260	116
	100	29.5	23.7	32.4	14.4
家族のお世話を している	10	3	4	3	-
	100	30.0	40.0	30.0	-

③高校別(高校2年生)

上段:件数 下段:(%)	n=	大府高校	大府東 高校	桃陵高校
全体	289	51	174	64
	100	17.6	60.2	22.1
家族のお世話を している	4	-	3	1
	100	-	75.0	25.0

※住んでいる場所

上段:件数 下段:(%)	n=	大府市内 在住	大府市外 在住
全体	289	95	194
	100	32.9	67.1
家族のお世話を している	4	1	3
	100	25.0	75.0

2. 普段の生活について

①欠席や遅刻について

あなたは学校を欠席したり、遅刻や早退をすることがありますか。(単数回答)

[小学5年生・中学2年生:問3、高校2年生:問4]

①欠席について

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	ほとんど しない	たまに する	ときどき する	よくする
全体	835	611	169	44	11
	100	73.2	20.2	5.3	1.3
家族のお世話を している	40	25	9	5	1
	100	62.5	22.5	12.5	2.5

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	ほとんど しない	たまに する	ときどき する	よくする
全体	803	649	114	31	9
	100	80.8	14.2	3.9	1.1
家族のお世話を している	10	6	2	1	1
	100	60.0	20.0	10.0	10.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	ほとんど しない	たまに する	ときどき する	よくする
全体	289	226	48	12	3
	100	78.2	16.6	4.2	1.0
家族のお世話を している	4	3	1	-	-
	100	75.0	25.0	-	-

②遅刻・早退について

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	ほとんど しない	たまに する	ときどき する	よくする
全体	835	660	133	29	13
	100	79.0	15.9	3.5	1.6
家族のお世話を している	40	28	6	4	2
	100	70.0	15.0	10.0	5.0

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	ほとんど しない	たまに する	ときどき する	よくする
全体	803	664	99	23	17
	100	82.7	12.3	2.9	2.1
家族のお世話を している	10	5	3	-	2
	100	50.0	30.0	-	20.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	ほとんど しない	たまに する	ときどき する	よくする
全体	289	241	37	9	2
	100	83.4	12.8	3.1	0.7
家族のお世話を している	4	3	1	-	-
	100	75.0	25.0	-	-

②放課後や休日の習い事(小学5年生)

あなたは放課後や休日に習い事をしていますか。(単数回答)[小学5年生:問4]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	はい	いいえ
全体	835	680	155
	100	81.4	18.6
家族のお世話をしている	40	30	10
	100	75.0	25.0

③部活動・学校外のクラブ活動(中学2年生、高校2年生)

あなたは部活動や学校外のクラブ活動に参加していますか。(単数回答)

[中学2年生:問4、高校2年生:問5]

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	はい	いいえ
全体	803	715	88
	100	89.0	11.0
家族のお世話をしている	10	7	3
	100	70.0	30.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	はい	いいえ
全体	289	195	94
	100	67.5	32.5
家族のお世話をしている	4	2	2
	100	50.0	50.0

④睡眠時間が足りているか

最近睡眠時間が足りないと感じていますか。(単数回答)

[小学5年生・中学2年生:問5、高校2年生:問6]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	はい	いいえ
全体	835	219	616
	100	26.2	73.8
家族のお世話を している	40	13	27
	100	32.5	67.5

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	はい	いいえ
全体	803	338	465
	100	42.1	57.9
家族のお世話を している	10	4	6
	100	40.0	60.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	はい	いいえ
全体	289	187	102
	100	64.7	35.3
家族のお世話を している	4	4	-
	100	100.0	-

⑤朝食をとっているか

毎朝朝食をとっていますか。(単数回答)[小学5年生・中学2年生:問6、高校2年生:問7]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	はい	いいえ
全体	835	786	49
	100	94.1	5.9
家族のお世話をしている	40	36	4
	100	90.0	10.0

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	はい	いいえ
全体	803	728	75
	100	90.7	9.3
家族のお世話をしている	10	7	3
	100	70.0	30.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	はい	いいえ
全体	289	242	47
	100	83.7	16.3
家族のお世話をしている	4	3	1
	100	75.0	25.0

⑥朝食の準備をする人

朝食は誰が準備していますか。(単数回答)[小学5年生:問7]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	お父さん、 お母さん	お兄さん、 お姉さん	自分	その他
全体	835	747	15	194	23
	100	89.5	1.8	23.2	2.8
家族のお世話を している	40	36	-	8	3
	100	90.0	-	20.0	7.5

⑦お小遣いをもらっているか

あなたは保護者の方からお小遣いをもらっていますか。(単数回答)

[小学5年生:問8、中学2年生:問7、高校2年生:問8]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	もらっている	もらっていない
全体	835	591	244
	100	70.8	29.2
家族のお世話を している	40	28	12
	100	70.0	30.0

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	もらっている	もらっていない
全体	803	614	189
	100	76.5	23.5
家族のお世話を している	10	6	4
	100	60.0	40.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	もらっている	もらっていない
全体	289	224	65
	100	77.5	22.5
家族のお世話を している	4	3	1
	100	75.0	25.0

⑧家でのルールや決まりごとについて保護者と話し合っているか

あなたは家でのルールや決まりごとについて保護者の人と話し合っていますか。(単数回答)
[小学5年生:問9]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	話し合っ ている	話し合っ ていない
全体	835	589	246
	100	70.5	29.5
家族のお世 話をしている	40	27	13
	100	67.5	32.5

⑨ふだんの学校生活であてはまること

ふだんの学校生活で以下にあてはまるものはありますか。(複数回答)
[小学5年生:問10、中学2年生:問8、高校2年生:問9]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	授業 中に寝 てしま うこと が多い	宿題 がで きない こと が多い	持ち 物の 忘れ 物 が多い	習い 事を 休む こと が多い	提出 物 を出 すの が遅 れる こと が多い	修学 旅行 など の宿 泊行 事な どを 欠席 する	保健 室で 過ご すこ と が多い	学校 では 一人 で過 ごす こと が多い	友達 と遊 んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	あてはまるものはない
全体	835	31	111	202	35	170	5	7	55	35	511
	100	3.7	13.3	24.2	4.2	20.4	0.6	0.8	6.6	4.2	61.2
家族のお世話をしている	40	3	8	13	6	12	1	-	2	1	21
	100	7.5	20.0	32.5	15.0	30.0	2.5	-	5.0	2.5	52.5

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	部活や習い事を休むことが多い	提出物を出すのが遅れることが多い	修学旅行などの宿泊事などを欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では一人で過ごすことが多い	友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	あてはまるものはない
全体	803	115	139	184	63	203	2	6	56	43	442
	100	14.3	17.3	22.9	7.8	25.3	0.2	0.7	7.0	5.4	55.0
家族のお世話をしている	10	2	3	4	3	2	-	-	2	2	3
	100	20.0	30.0	40.0	30.0	20.0	-	-	20.0	20.0	30.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	部活や習い事を休むことが多い	提出物を出すのが遅れることが多い	修学旅行などの宿泊事などを欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では一人で過ごすことが多い	友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	あてはまるものはない
全体	289	108	44	50	13	54	2	2	13	16	138
	100	37.4	15.2	17.3	4.5	18.7	0.7	0.7	4.5	5.5	47.8
家族のお世話をしている	4	1	1	1	1	2	-	-	-	-	1
	100	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	-	-	-	-	25.0

3. 悩みや困りごと

⑩悩みや困りごと

あなたが悩んでいることや困りごとはありますか。(複数回答)

[小学5年生:問 11、中学2年生:問9、高校2年生:問 10]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	友達 のこと	学校 の成 績の こと	家族 のこ と	生活 や勉 強に 必要 なお 金の こと	自分 のた めに 使え る時 間が 少な いこ と	その 他	特に ない
全体	835	163	176	69	44	35	35	504
	100	19.5	21.1	8.3	5.3	4.2	4.2	60.4
家族の お世話を している	40	9	14	4	2	4	-	21
	100	22.5	35.0	10.0	5.0	10.0	-	52.5

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	友人 関係	学業 成績 のこと	進路 のこ と	学費 (授業 料)な ど学 校生 活に 必要 なお 金の こと	塾(通 信含 む)や 習い 事が でき ない	自分 の自 由な 時間 が持 てな いこ と	自分 と家 族と の関 係の こと	家族 内の 人間 関係 のこ と	その 他	特に ない
全体	803	120	337	311	25	10	22	39	28	19	354
	100	14.9	42.0	38.7	3.1	1.2	2.7	4.9	3.5	2.4	44.1
家族の お世話を している	10	3	5	4	1	1	2	3	2	-	3
	100	30.0	50.0	40.0	10.0	10.0	20.0	30.0	20.0	-	30.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	友人 関係	学業 成績の こと	進路 のこ と	学費 (授業 料)な ど学 校生 活に 必要 なお 金の こと	塾 (通 信含 む) や習 事 が で き な い	自 分 の 自 由 な 時 間 が 持 て な い こ と	自 分 と 家 族 と の 関 係 の こ と	家 族 内 の 人 間 関 係 の こ と	そ の 他	特 に な い
全体	289	37	106	132	18	6	12	7	9	10	112
	100	12.8	36.7	45.7	6.2	2.1	4.2	2.4	3.1	3.5	38.8
家族のお世 話をしている	4	-	3	1	1	-	-	1	-	-	1
	100	-	75.0	25.0	25.0	-	-	25.0	-	-	25.0

①悩みや困りごとの相談先

あなたは、悩んでいることや困りごとがあったとき、「誰(どこ)」に相談しますか。
(複数回答)[小学5年生:問 12、中学2年生:問 10、高校2年生:問 11]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	家族	友達	近所の 人	学校の 先生	習い事 の先生	SNS上 の知り 合い	放課後 クラブ の先生
全体	835	681	500	20	275	43	28	28
	100	81.6	59.9	2.4	32.9	5.1	3.4	3.4
家族のお世話 をしている	40	33	24	1	16	-	1	3
	100	82.5	60.0	2.5	40.0	-	2.5	7.5

放課後 クラブ の先生	レインボ ーハウス (教育支 援センタ ー)	児童(老 人福祉) センター	大府市 役所(福 祉総合 相談室 など)	大府市 のLINE 相談窓 口	相談で きる人・ 場所は ない	その他
28	14	10	23	17	43	17
3.4	1.7	1.2	2.8	2.0	5.1	2.0
3	-	-	1	1	1	-
7.5	-	-	2.5	2.5	2.5	-

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	家族	友達	近所の 人	学校の 先生	習い事 の先生	SNS上 の知り 合い	まなポ ート(学 習支援)
全体	803	608	596	10	296	53	38	8
	100	75.7	74.2	1.2	36.9	6.6	4.7	1.0
家族のお世話をしている	10	5	5	1	3	1	1	2
	100	50.0	50.0	10.0	30.0	10.0	10.0	20.0

児童老人 福祉セン ター	レインボ ーハウス (教育支 援センタ ー)	大府市 役所(福 祉総合 相談室 など)	大府市の LINE相 談窓口	相談で きる人・ 場所は ない	その他
5	11	5	9	29	14
0.6	1.4	0.6	1.1	3.6	1.7
1	2	1	1	1	-
10.0	20.0	10.0	10.0	10.0	-

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	家族	友達	近所の人	学校の先 生	習い事の 先生	SNS上 の知り合 い
全体	289	195	205	1	32	12	15
	100	67.5	70.9	0.3	11.1	4.2	5.2
家族のお世話をしている	4	3	4	-	-	-	-
	100	75.0	100.0	-	-	-	-

児童老人 福祉セン ター	大府市役 所(福祉 総合相談 室など)	大府市の LINE相 談窓口	相談でき る人・場 所はない	その他
2	1	2	18	9
0.7	0.3	0.7	6.2	3.1
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

⑫悩みや困りごとを相談しやすい方法

悩んでいることや困りごとがあったとき、相談しやすいのはどのような「方法」ですか。
 (複数回答)[小学5年生:問 13、中学2年生:問 11、高校2年生:問 12]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	相手の顔をみながら直接相談できる方法	電話で相談できる方法	インターネットやSNSを使って文字で相談する方法	自分のことは知られずに、相談できる方法	平日の夜に相談できる方法	学校のない日に相談できる方法	その他
全体	835	438	160	134	248	83	155	17
	100	52.5	19.2	16.0	29.7	9.9	18.6	2.0
家族のお世話をしている	40	23	10	8	11	2	6	-
	100	57.5	25.0	20.0	27.5	5.0	15.0	-

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	相手の顔をみながら直接相談できる方法	電話で相談できる方法	インターネットやSNSを使って文字で相談する方法	自分の情報は知られずに、相談できる方法	平日の夜に相談できる方法	学校のない日に相談できる方法	その他
全体	803	486	146	254	261	51	81	3
	100	60.5	18.2	31.6	32.5	6.4	10.1	0.4
家族のお世話をしている	10	4	3	2	5	2	2	-
	100	40.0	30.0	20.0	50.0	20.0	20.0	-

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	相手の顔をみながら直接相談できる方法	電話で相談できる方法	インターネットやSNSを使って文字で相談する方法	自分の情報は知られずに、相談できる方法	平日の夜に相談できる方法	学校のない日に相談できる方法	その他
全体	289	180	37	82	83	16	14	4
	100	62.3	12.8	28.4	28.7	5.5	4.8	1.4
家族のお世話をしている	4	2	1	2	1	-	-	-
	100	50.0	25.0	50.0	25.0	-	-	-

4. ヤングケアラーについて

①ヤングケアラーの認知度

あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。(単数回答)

[小学5年生:問 24、中学2年生:問 23、高校2年生:問 24]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	聞いたこと がある	聞いたこと がない
全体	835	281	554
	100	33.7	66.3
家族のお世話を している	40	7	33
	100	17.5	82.5

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	聞いたこと がある	聞いたこと がない
全体	803	460	343
	100	57.3	42.7
家族のお世話を している	10	6	4
	100	60.0	40.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	聞いたこと がある	聞いたこと がない
全体	289	270	19
	100	93.4	6.6
家族のお世話を している	4	1	3
	100	25.0	75.0

②ヤングケアラーを知った媒体

「聞いたことがある」を選んだ人にお聞きします。

「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(複数回答)

[小学5年生:問 25、中学2年生:問 24、高校2年生:問 25]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	今日 の人 権講 話	テレ ビ、新 聞	雑誌 や本	SNS やイン ターネ ット	広報 やチ ラシ	学校	先生、 親以 外の 大人 の人	その 他
全体	281	69	116	83	58	55	89	20	18
	100	24.6	41.3	29.5	20.6	19.6	31.7	7.1	6.4
家族のお世話 をしている	7	-	4	2	1	-	3	1	-
	100	-	57.1	28.6	14.3	-	42.9	14.3	-

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	今日 の人 権講 話	テレ ビ、新 聞	雑誌 や本	SNS やイン ターネ ット	広報 やチ ラシ	学校	先生、 保護 者以 外の 大人 の人	その 他	無回 答
全体	460	123	227	54	123	71	223	21	10	2
	100	26.7	49.3	11.7	26.7	15.4	48.5	4.6	2.2	0.4
家族のお世話 をしている	6	2	4	2	3	1	2	1	1	-
	100	33.3	66.7	33.3	50.0	16.7	33.3	16.7	16.7	-

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	研修 会・人 権講 話	テレ ビ、新 聞	雑誌 や本	SNS やイン ター ネット	広報 やチ ラシ	学校	先生、 保護 者以 外の 大人 の人	その 他
全体	270	68	129	33	73	49	184	17	3
	100	25.2	47.8	12.2	27.0	18.1	68.1	6.3	1.1
家族のお世話 をしている	1	1	1	1	-	-	-	-	-
	100	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-

③身近にヤングケアラーがいるか

あなたの身近にヤングケアラーにあてはまるような子どもはいますか。(単数回答)
 [小学5年生:問 26、中学2年生:問 25、高校2年生:問 26]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	いると思う	いないと思う
全体	835	85	750
	100	10.2	89.8
家族のお世話をしている	40	6	34
	100	15.0	85.0

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	いると思う	いないと思う
全体	803	60	743
	100	7.5	92.5
家族のお世話をしている	10	2	8
	100	20.0	80.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	いると思う	いないと思う
全体	289	29	260
	100	10.0	90.0
家族のお世話をしている	4	2	2
	100	50.0	50.0

④ヤングケアラーの生活への影響

ヤングケアラーの状態になると、毎日の生活にどんな影響が出るとお考えですか。(複数回答)

[小学5年生:問 27、中学2年生:問 26、高校2年生:問 27]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	学校に あまり 行けな くなる	寝る時 間が少 なくな る	自分の 自由な 時間が なくな る	勉強で きる時 間が少 なくな る	友達と 遊ぶこ とがで きない	その他	わから ない
全体	835	600	672	702	623	679	40	79
	100	71.9	80.5	84.1	74.6	81.3	4.8	9.5
家族のお世話を している	40	22	25	24	22	25	1	9
	100	55.0	62.5	60.0	55.0	62.5	2.5	22.5

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	学校に あまり 行けな くなる	睡眠時 間が少 なくな る	自分の 自由な 時間が なくな る	勉強で きる時 間が少 なくな る	受験や 進路に 影響す る	友達と 遊ぶこ とがで きなく なる	その他	わから ない
全体	803	560	679	710	658	631	669	10	58
	100	69.7	84.6	88.4	81.9	78.6	83.3	1.2	7.2
家族のお世話を している	10	6	7	6	7	6	7	-	2
	100	60.0	70.0	60.0	70.0	60.0	70.0	-	20.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	学校に あまり 行けな くなる	睡眠時 間が少 なくな る	自分の 自由な 時間が なくな る	勉強で きる時 間が少 なくな る	受験や 進路に 影響す る	友達と 遊ぶこ とがで きなく なる	その他	わから ない
全体	289	160	226	259	219	179	215	2	10
	100	55.4	78.2	89.6	75.8	61.9	74.4	0.7	3.5
家族のお世話を している	4	1	1	1	1	-	-	-	3
	100	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	75.0

⑥人権講話の感想

大府市の人権講話の感想を教えてください。(複数回答)

[小学5年生:問 28、中学2年生:問 27、高校2年生:問 28]

【小学5年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	講話を聞いて、はじめてヤングケアラーを知った	自分がヤングケアラーに当てはまるかもしれないと思った	友人がヤングケアラーに当てはまるかもしれないと思った	講話には参加しなかった	その他
全体	835	607	46	84	11	143
	100	72.7	5.5	10.1	1.3	17.1
家族のお世話をしている	40	32	5	2	1	3
	100	80.0	12.5	5.0	2.5	7.5

【中学2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	講話を聞いて、はじめてヤングケアラーを知った	自分がヤングケアラーに該当するかもしれないと思った	友人がヤングケアラーに該当するかもしれないと思った	講話には参加しなかった	その他
全体	803	497	19	75	12	224
	100	61.9	2.4	9.3	1.5	27.9
家族のお世話をしている	10	6	3	1	-	1
	100	60.0	30.0	10.0	-	10.0

【高校2年生】

上段:件数 下段:(%)	n=	講話を聞いて、はじめてヤングケアラーを知った	自分がヤングケアラーに該当するかもしれないと思った	友人がヤングケアラーに該当するかもしれないと思った	講話には参加しなかった	その他	無回答
全体	51	19	-	10	7	8	8
	100	37.3	-	19.6	13.7	15.7	15.7
家族のお世話をしている	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-

※桃陵高校と大府東高校では人権講話を実施していないため、両高校の生徒にはお尋ねしていません。

**大府市ヤングケアラーに関するアンケート調査
結果報告書
令和7年3月**

発行:大府市 福祉部 福祉総合相談室
〒474-8701 愛知県大府市中央町五丁目 70 番地
電話:0562-45-6219
FAX:0562-47-3150